

Ⅱ 元気高齢者等実態調査/居宅要支援・要介護認定者等実態調査

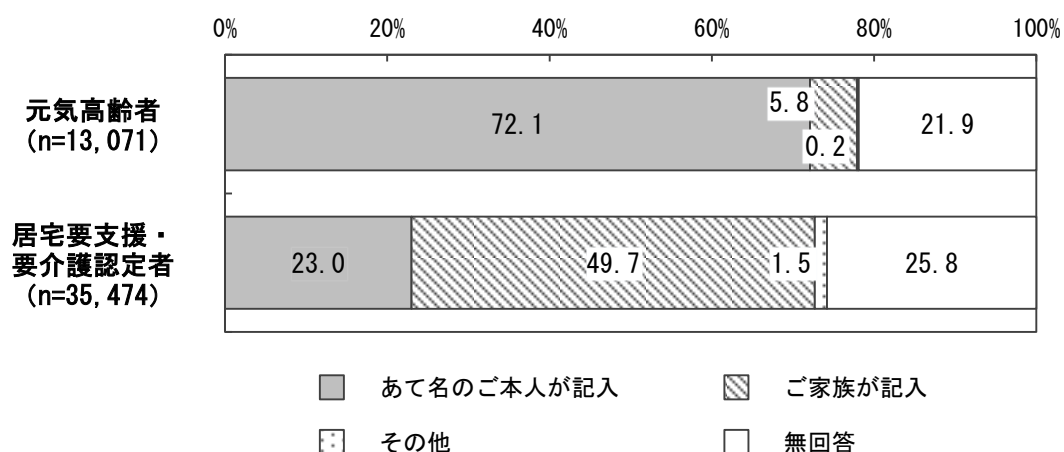
Ⅱ 元気高齢者等実態調査/居宅要支援・要介護認定者等実態調査

■ 調査対象者数、回答者数、回収率

元気高齢者	調査対象者数	回答者数	回収率
	17,726 人	13,071 人	73.7%

居宅要支援・ 要介護認定者	調査対象者数	回答者数	回収率
	54,852 人	35,474 人	64.7%

■ 調査票記入者

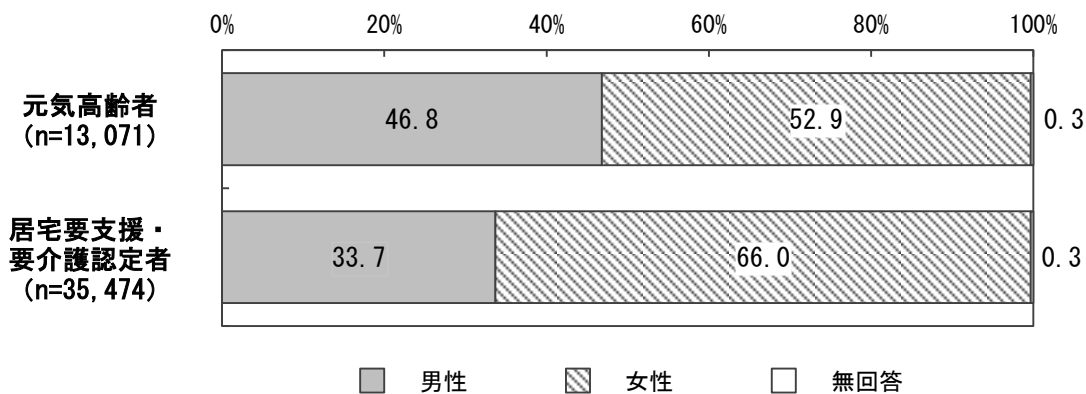


元気高齢者	全 体	あて名のご本人が記入	ご家族が記入	その他	無回答
回答数 (人)	13,071	9,419	755	28	2,869
構成比 (%)	100.0	72.1	5.8	0.2	21.9

居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	あて名のご本人が記入	ご家族が記入	その他	無回答
回答数 (人)	35,474	8,170	17,630	530	9,144
構成比 (%)	100.0	23.0	49.7	1.5	25.8

【元気：属性・認定：属性】性別

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「女性」が半数以上（52.9％）を占め、「男性」（46.8％）を上回っている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「女性」が6割以上（66.0％）を占め、「男性」（33.7％）の約2倍となっている。

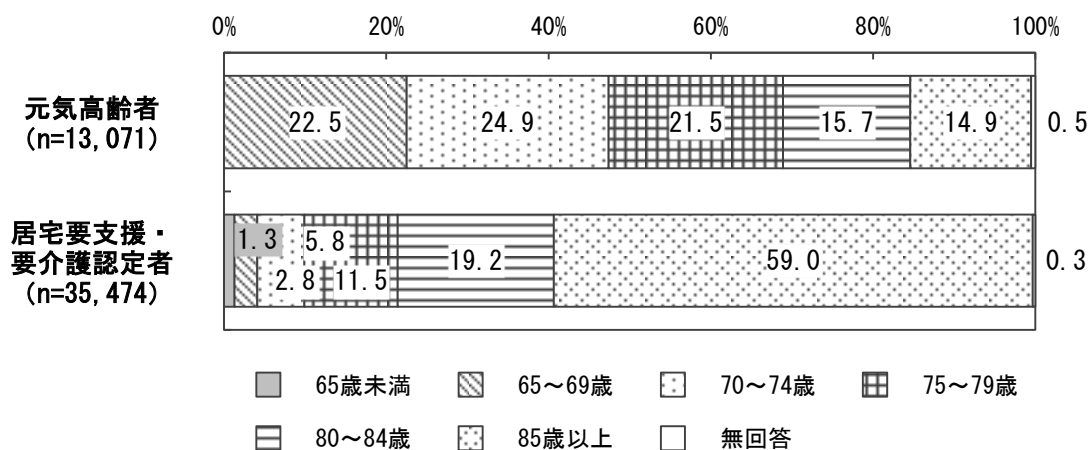


元気高齢者	全 体	男性	女性	無回答
回答数（人）	13,071	6,114	6,919	38
構成比（％）	100.0	46.8	52.9	0.3

居宅要支援・要介護認定者	全 体	男性	女性	無回答
回答数（人）	35,474	11,960	23,402	112
構成比（％）	100.0	33.7	66.0	0.3

【元気：属性・認定：属性】年齢

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「70～74 歳」が2割以上（24.9%）を占め最も多く、次いで「65～69 歳」（22.5%）、「75～79 歳」（21.5%）の順となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「85 歳以上」が約6割（59.0%）を占め最も多く、次いで「80～84 歳」（19.2%）、「75～79 歳」（11.5%）の順となっている。また、『後期高齢者（75 歳以上）』は約9割（89.7%）となっている。

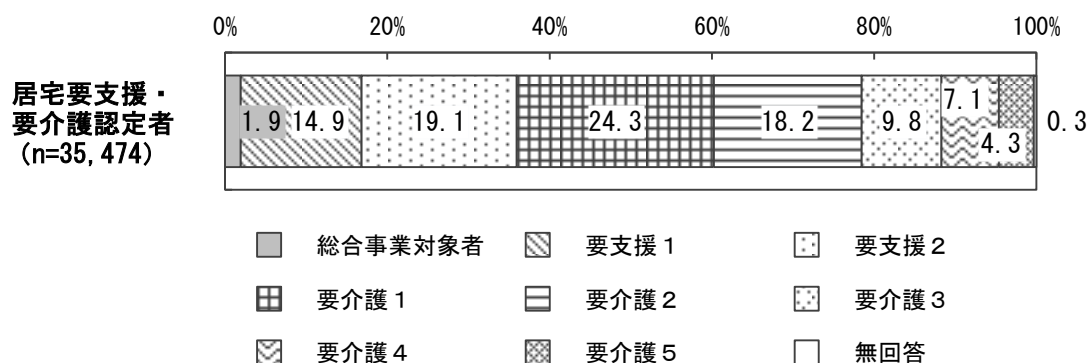


元気高齢者	全 体	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85 歳以上	無回答
回答数（人）	13,071	2,942	3,249	2,815	2,049	1,948	68
構成比（％）	100.0	22.5	24.9	21.5	15.7	14.9	0.5

居宅要支援・要介護認定者	全 体	65 歳未満	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85 歳以上	無回答
回答数（人）	35,474	473	995	2,049	4,075	6,824	20,938	120
構成比（％）	100.0	1.3	2.8	5.8	11.5	19.2	59.0	0.3

【認定：属性】現在の要介護度

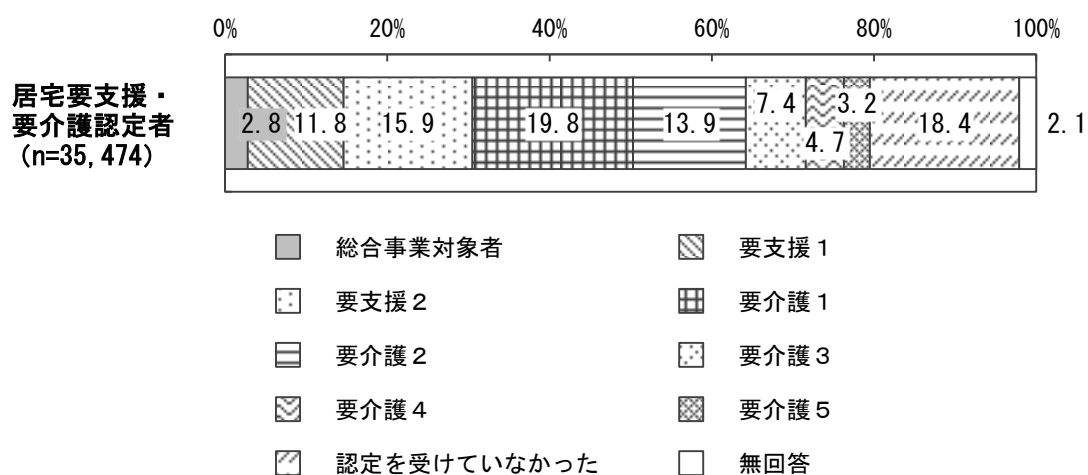
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、『要介護1～2』が4割以上（42.5%）、『要支援』が3割以上（34.0%）を占めており、比較的介護度が軽い方が多い。



居宅要支援・要介護認定者	全 体	総合事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	無回答
回答数（人）	35,474	681	5,299	6,782	8,622	6,442	3,479	2,522	1,533	114
構成比（%）	100.0	1.9	14.9	19.1	24.3	18.2	9.8	7.1	4.3	0.3

【認定：属性】1年前の要介護度

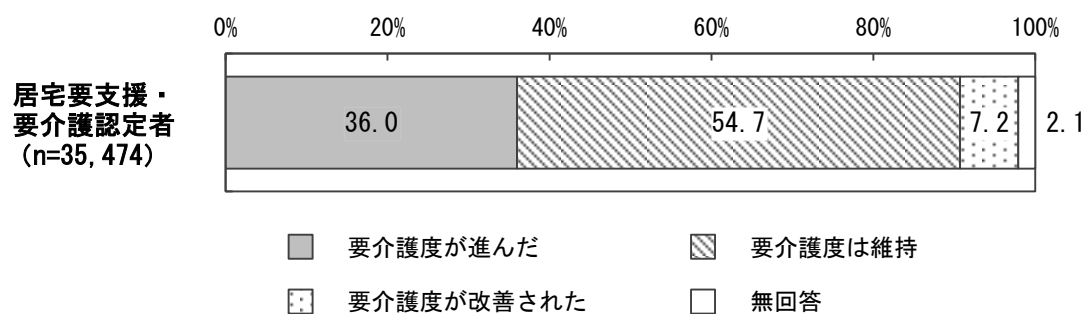
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、『要介護1～2』が3割以上（33.7%）、『要支援』が3割近く（27.7%）となっている。また、「認定を受けていなかった」は約2割（18.4%）となっている。



居宅要支援・要介護認定者	全 体	総合事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認定を受けていなかった	無回答
回答数（人）	35,474	984	4,202	5,643	7,027	4,948	2,615	1,684	1,118	6,523	730
構成比（%）	100.0	2.8	11.8	15.9	19.8	13.9	7.4	4.7	3.2	18.4	2.1

Ⅱ 元気高齢者等実態調査/居宅要支援・要介護認定者等実態調査

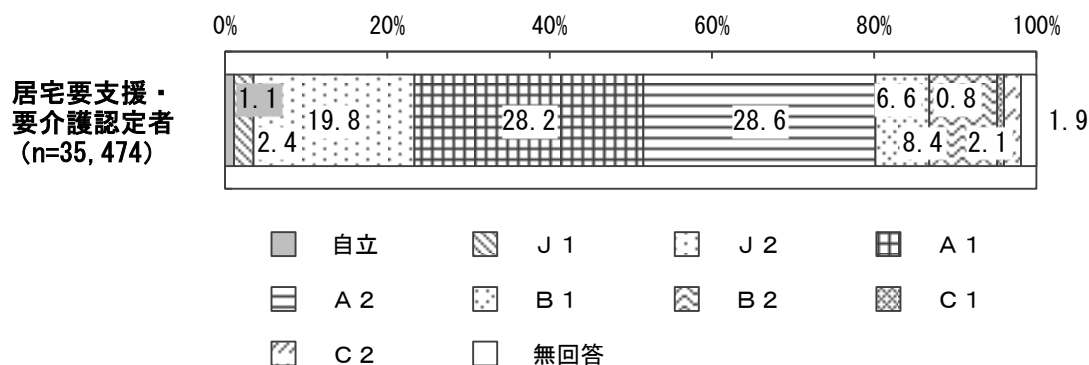
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、現在と１年前の要介護度を比較すると、１年前と現在で要介護度に変化のない「要介護度は維持」が半数以上（54.7％）を占め最も多く、次いで「要介護度が進んだ（認定を受けていなかった人を含む）」（36.0％）、「要介護度が改善された」（7.2％）の順となっている。



居宅要支援・要介護認定者	全 体	要介護度が進んだ	要介護度は維持	要介護度が改善された	無回答
回答数（人）	35,474	12,777	19,405	2,560	732
構成比（％）	100.0	36.0	54.7	7.2	2.1

【認定：属性】障がい高齢者の日常生活自立度

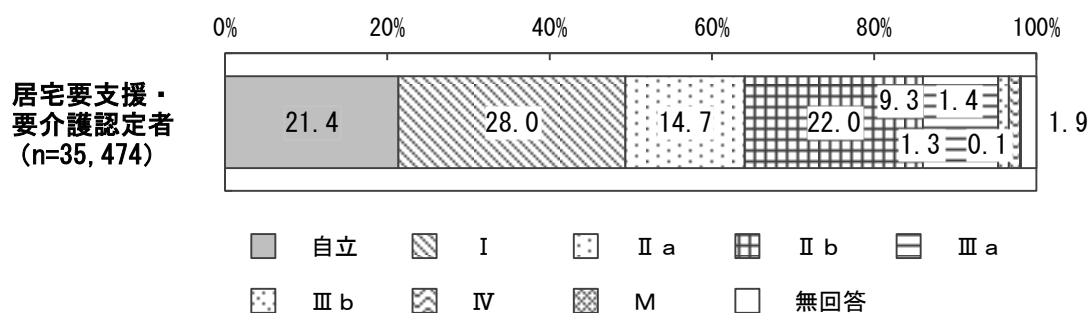
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、準寝たきり（A）、寝たきり（B・C）の計が7割以上（74.7%）と大半を占めている。



居宅要支援・要介護認定者	全 体	自立	J 1	J 2	A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2	無回答
回答数 (人)	35,474	406	851	7,040	10,005	10,158	2,352	2,992	275	735	660
構成比 (%)	100.0	1.1	2.4	19.8	28.2	28.6	6.6	8.4	0.8	2.1	1.9

【認定：属性】認知症高齢者の日常生活自立度

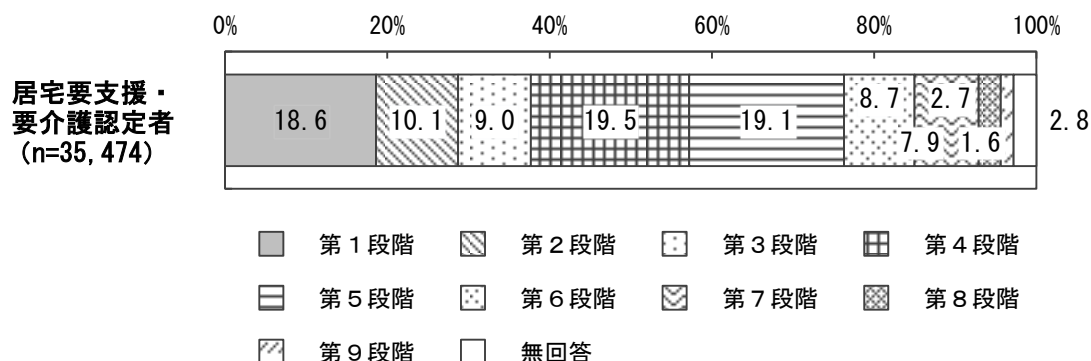
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、介護を必要とする『Ⅲ以上』が1割以上（12.1%）を占めている。



居宅要支援・要介護認定者	全 体	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	無回答
回答数 (人)	35,474	7,586	9,938	5,209	7,805	3,299	455	479	42	661
構成比 (%)	100.0	21.4	28.0	14.7	22.0	9.3	1.3	1.4	0.1	1.9

【認定：属性】第1号保険料の標準所得段階

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「第4段階」が約2割（19.5%）を占め最も多く、次いで「第5段階」（19.1%）、「第1段階」（18.6%）の順となっている。



居宅要支援・要介護認定者	全 体	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	無回答
回答数 (人)	35,474	6,604	3,598	3,185	6,902	6,782	3,099	2,809	949	558	988
構成比 (%)	100.0	18.6	10.1	9.0	19.5	19.1	8.7	7.9	2.7	1.6	2.8

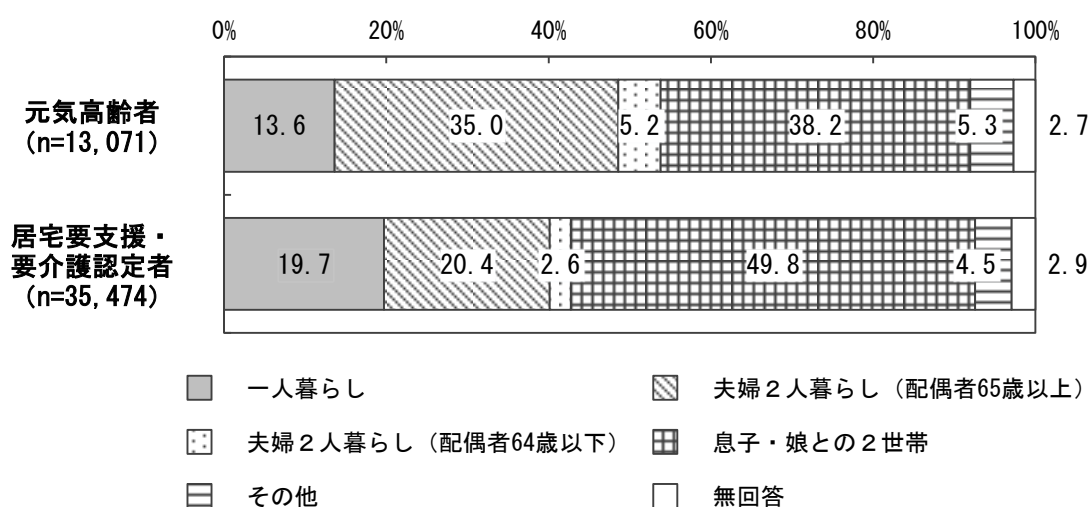
※標準所得段階の区分例

所得段階	対象者の条件
第1段階	生活保護の受給者 または 世帯全員が住民税非課税で高齢福祉年金を受けている人、 または本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方
第2段階	世帯全員が住民税非課税で、 本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円超120万円以下の方
第3段階	世帯全員が住民税非課税で、 本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円超の方
第4段階	世帯に住民税課税者がいるが、本人が住民税非課税で、 本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方
第5段階	世帯に住民税課税者がいるが、本人が住民税非課税で、第4段階以外の方
第6段階	本人が住民税課税者で、前年の合計所得金額が120万円未満の方
第7段階	本人が住民税課税者で、前年の合計所得金額が120万円以上200万円未満の方
第8段階	本人が住民税課税者で、前年の合計所得金額が200万円以上300万円未満の方
第9段階	本人が住民税課税者で、前年の合計所得金額が300万円以上の方

本人や家族の生活状況について

【元気：問１・認定：問１】家族構成

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「息子・娘との２世帯」が約４割（38.2％）を占め最も多く、「夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）」（35.0％）と「夫婦２人暮らし（配偶者 64 歳以下）」（5.2％）と合わせた『家族と同居』が約８割（78.4％）を占めている。一方で、「一人暮らし」は１割以上（13.6％）となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「息子・娘との２世帯」が約半数（49.8％）を占め最も多く、「夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）」（20.4％）と「夫婦２人暮らし（配偶者 64 歳以下）」（2.6％）と合わせた『家族と同居』が７割以上（72.8％）を占めている。一方で、「一人暮らし」は約２割（19.7％）となっている。



元気高齢者	全 体	一人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者 65 歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者 64 歳以下)	息子・娘 との2世帯	その他	無回答
回答数 (人)	13,071	1,780	4,575	681	4,991	696	348
構成比 (%)	100.0	13.6	35.0	5.2	38.2	5.3	2.7

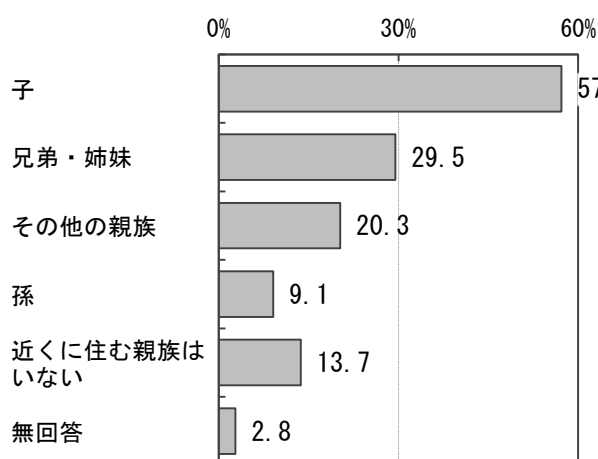
居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	一人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者 65 歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者 64 歳以下)	息子・娘 との2世帯	その他	無回答
回答数 (人)	35,474	7,000	7,243	916	17,677	1,613	1,025
構成比 (%)	100.0	19.7	20.4	2.6	49.8	4.5	2.9

【元気：問2・認定：問2】

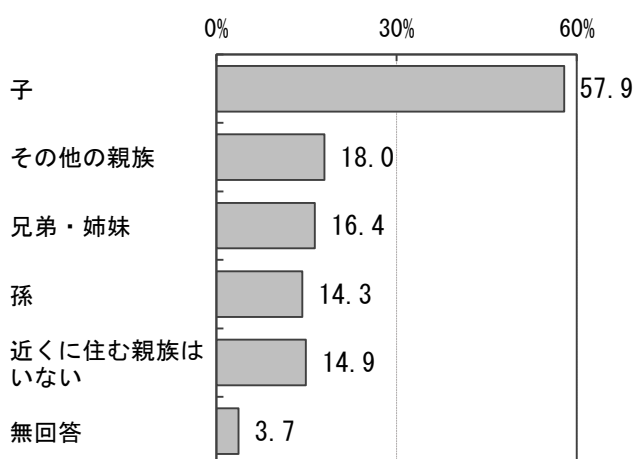
急病や手助けが必要な時に30分以内で駆けつけてくれる親族の有無（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「子」が6割近く（57.2%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「兄弟・姉妹」（29.5%）、「その他の親族」（20.3%）の順となっている。一方で、「近くに住む親族はいない」は1割以上（13.7%）となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「子」が6割近く（57.9%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「その他の親族」（18.0%）、「兄弟・姉妹」（16.4%）の順となっている。一方で、「近くに住む親族はいない」は1割以上（14.9%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）



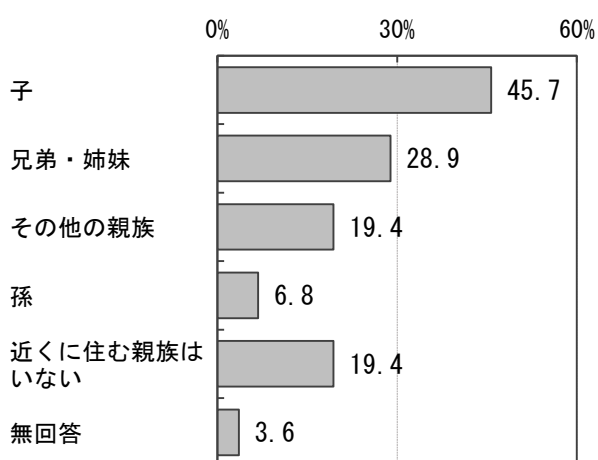
元気高齢者	全 体	子	兄弟・姉妹	その他の親族	孫	近くに 住む親族は いない	無回答
回答数（人）	13,071	7,482	3,856	2,655	1,187	1,794	372
構成比（%）	100.0	57.2	29.5	20.3	9.1	13.7	2.8

居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	子	その他の 親族	兄弟・姉妹	孫	近くに 住む親族は いない	無回答
回答数（人）	35,474	20,552	6,383	5,822	5,058	5,274	1,322
構成比（%）	100.0	57.9	18.0	16.4	14.3	14.9	3.7

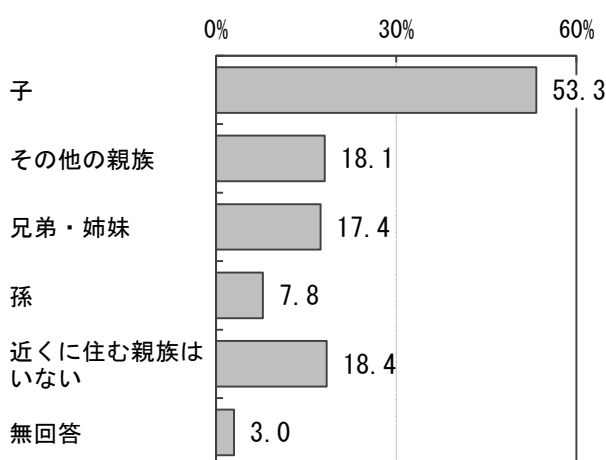
一人暮らし世帯の急病や手助けが必要な時に 30 分以内で駆けつけてくれる親族の有無

- ・ 元気高齢者等実態調査では、一人暮らし世帯だと、「子」が4割以上（45.7%）を占め最も多く、次いで「兄弟・姉妹」（28.9%）、「その他の親族」（19.4%）の順となっており、全体の傾向と同様となっているものの、「近くに住む親族はいない」が約2割（19.4%）と、元気高齢者全員（13 ページ：13.7%）に比べて多くなっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、一人暮らし世帯だと、「子」が半数以上（53.3%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「その他の親族」（18.1%）、「兄弟・姉妹」（17.4%）の順となっており、全体の傾向と同様となっているものの、「近くに住む親族はいない」が約2割（18.4%）と、居宅要支援・要介護認定者全員（13 ページ：14.9%）に比べてやや多くなっている。

元気高齢者（n=1,780）



居宅要支援・要介護認定者（n=7,000）

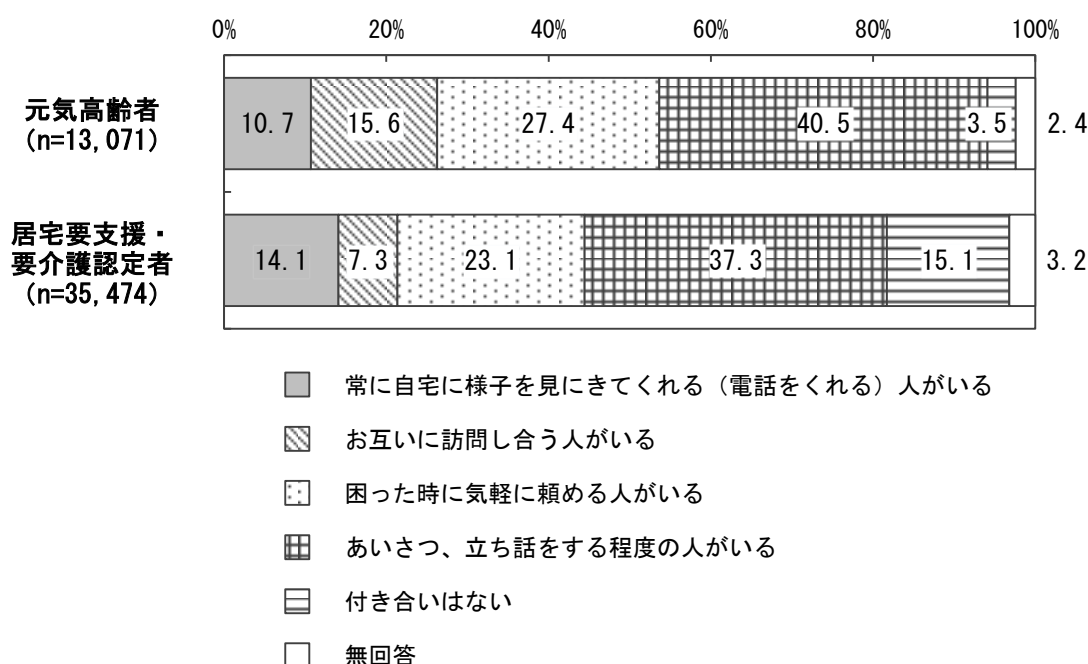


元気高齢者	全 体	子	兄弟・姉妹	その他の親族	孫	近くに 住む親族は いない	無回答
回答数（人）	1,780	813	514	345	121	345	64
構成比（%）	100.0	45.7	28.9	19.4	6.8	19.4	3.6

居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	子	その他の 親族	兄弟・姉妹	孫	近くに 住む親族は いない	無回答
回答数（人）	7,000	3,732	1,265	1,216	545	1,288	211
構成比（%）	100.0	53.3	18.1	17.4	7.8	18.4	3.0

【元気：問3・認定：問3】近所の方との付き合いの程度

- 元気高齢者等実態調査では、「あいさつ、立ち話をする程度の人がいる」が約4割（40.5%）を占め最も多く、次いで「困った時に気軽に頼める人がある」（27.4%）、「お互いに訪問し合う人がある」（15.6%）の順となっている。一方で、「付き合いはない」は1割未満（3.5%）となっている。
- 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「あいさつ、立ち話をする程度の人がある」が4割近く（37.3%）を占め最も多く、次いで「困った時に気軽に頼める人がある」（23.1%）、「常に自宅の様子を見にきてくれる（電話をくれる）人がある」（14.1%）の順となっている。一方で、「付き合いはない」は1割以上（15.1%）となっている。

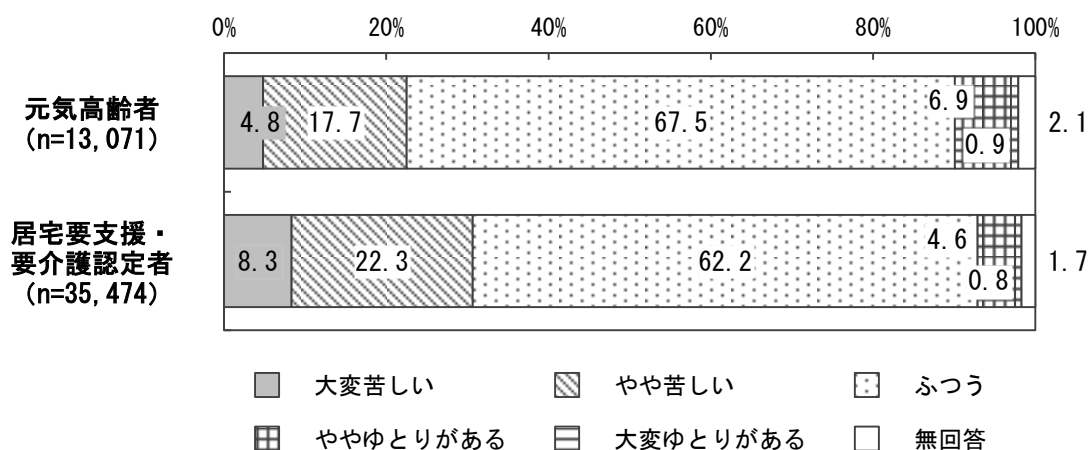


元気高齢者	全 体	常に自宅に様子を見にきてくれる（電話をくれる）人がある	お互いに訪問し合う人がある	困った時に気軽に頼める人がある	あいさつ、立ち話をする程度の人がある	付き合いはない	無回答
回答数（人）	13,071	1,394	2,034	3,577	5,293	453	320
構成比（％）	100.0	10.7	15.6	27.4	40.5	3.5	2.4

居宅要支援・要介護認定者	全 体	常に自宅に様子を見にきてくれる（電話をくれる）人がある	お互いに訪問し合う人がある	困った時に気軽に頼める人がある	あいさつ、立ち話をする程度の人がある	付き合いはない	無回答
回答数（人）	35,474	4,992	2,604	8,181	13,230	5,340	1,127
構成比（％）	100.0	14.1	7.3	23.1	37.3	15.1	3.2

【元気：問5・認定：問4】経済的にみた現在の暮らしの状況

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「ふつう」が7割近く（67.5%）を占め最も多くなっているものの、「大変苦しい」（4.8%）と「やや苦しい」（17.7%）を合わせた『苦しい』は2割以上（22.5%）となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「ふつう」が6割以上（62.2%）を占め最も多くなっているものの、「大変苦しい」（8.3%）と「やや苦しい」（22.3%）を合わせた『苦しい』は約3割（30.6%）となっている。



元気高齢者	全 体	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答
回答数（人）	13,071	632	2,320	8,819	907	124	269
構成比（%）	100.0	4.8	17.7	67.5	6.9	0.9	2.1

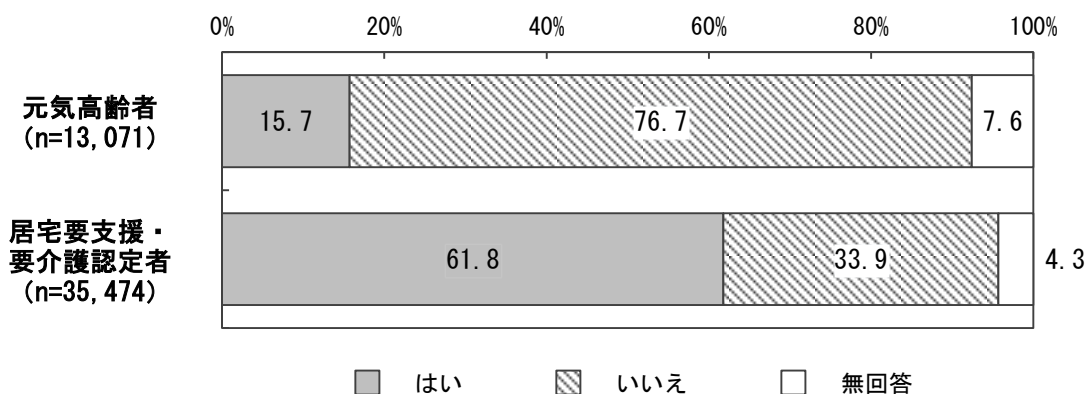
居宅要支援・要介護認定者	全 体	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答
回答数（人）	35,474	2,927	7,924	22,069	1,646	300	608
構成比（%）	100.0	8.3	22.3	62.2	4.6	0.8	1.7

※元気：介護予防・日常生活支援総合事業対象者、問6～9⑦、問 11～15⑧、問 16～17、問 25～26、問 32～34、問 37－1～37－2、問 39－1、問 43、問 45、問 49～53、問 57、問 59、問 66、認定：問5～6⑦、問8～12⑧、問 13～17、問 19～20、問 24～26、問 29－1～29－2、問 34～35、問 37－5－1、問 42、問 46～47、問 55、問 56－5については、資料編に記載

からだを動かすことについて

【元気：問9⑧・認定：問6⑧】外出を控えているか

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「いいえ（外出を控えていない）」が7割以上（76.7%）と大半を占めている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「はい（外出を控えている）」が約6割（61.8%）を占め、「いいえ（外出を控えていない）」（33.9%）を大幅に上回っている。



元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,071	2,049	10,026	996
構成比（%）	100.0	15.7	76.7	7.6

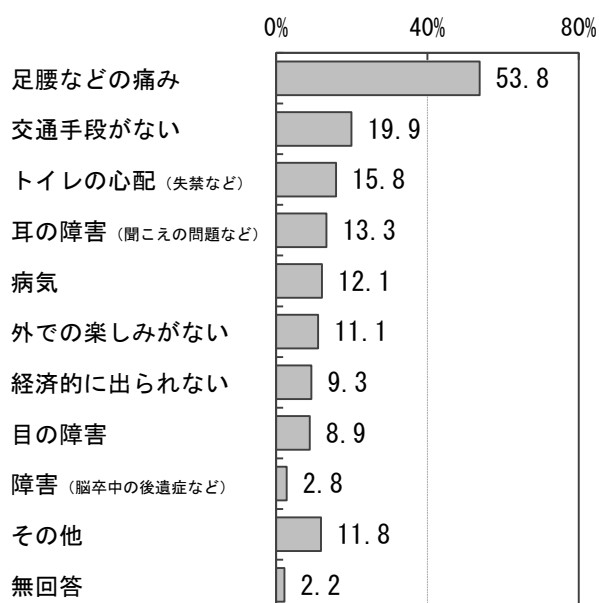
居宅要支援・要介護認定者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	35,474	21,917	12,037	1,520
構成比（%）	100.0	61.8	33.9	4.3

【元気：問9⑧－１・認定：問6⑧－１】（外出を控えている方のみ）

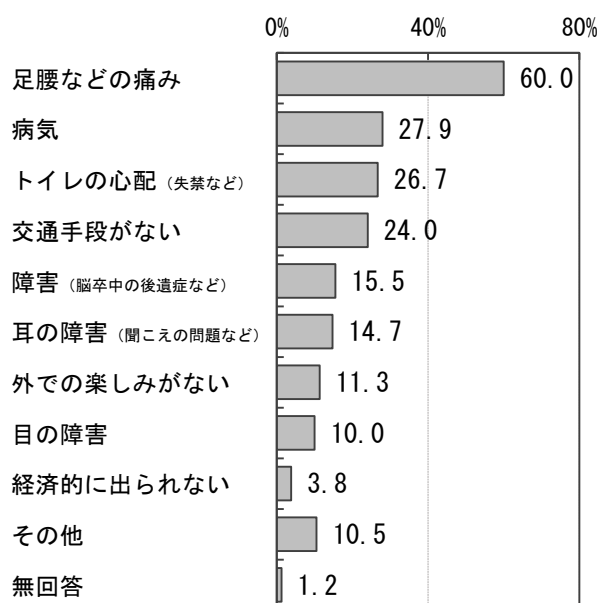
外出を控えている理由（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「足腰などの痛み」が半数以上（53.8%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「交通手段がない」（19.9%）、「トイレの心配（失禁など）」（15.8%）の順となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「足腰などの痛み」が6割（60.0%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「病気」（27.9%）、「トイレの心配（失禁など）」（26.7%）の順となっている。

元気高齢者（n=2,049）



居宅要支援・要介護認定者（n=21,917）



元気高齢者	全 体	足腰などの痛み	交通手段がない	トイレの心配（失禁など）	耳の障害（聞こえの問題など）	病気
回答数（人）	2,049	1,103	407	324	272	248
構成比（%）	100.0	53.8	19.9	15.8	13.3	12.1

	外での楽しみがない	経済的に出られない	目の障害	障害（脳卒中の後遺症など）	その他	無回答
回答数（人）	227	190	183	57	242	45
構成比（%）	11.1	9.3	8.9	2.8	11.8	2.2

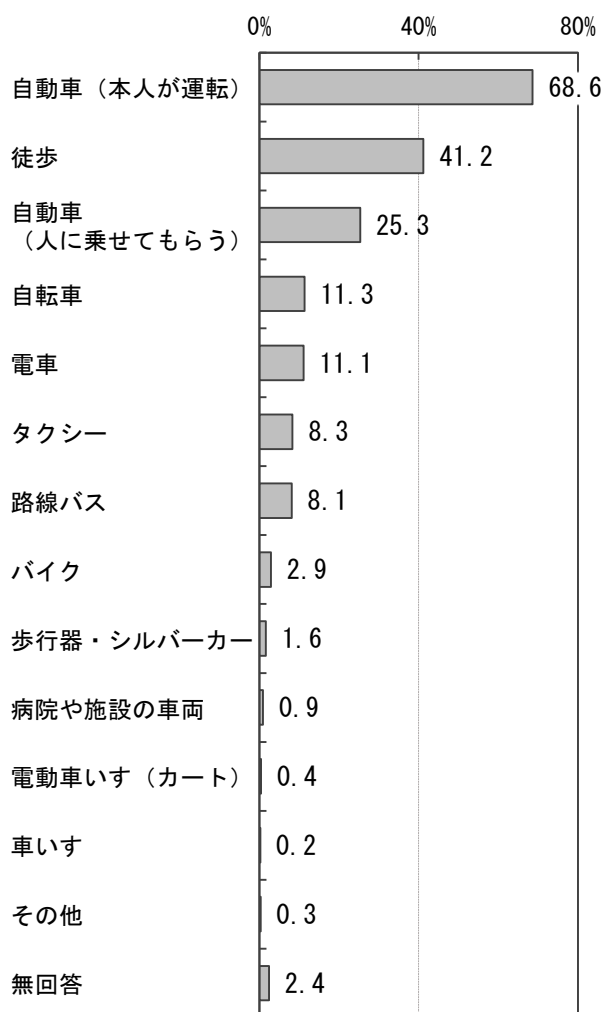
居宅要支援・要介護認定者	全 体	足腰などの痛み	病気	トイレの心配（失禁など）	交通手段がない	障害（脳卒中の後遺症など）
回答数（人）	21,917	13,157	6,114	5,857	5,271	3,405
構成比（%）	100.0	60.0	27.9	26.7	24.0	15.5

	耳の障害（聞こえの問題など）	外での楽しみがない	目の障害	経済的に出られない	その他	無回答
回答数（人）	3,230	2,484	2,186	835	2,309	254
構成比（%）	14.7	11.3	10.0	3.8	10.5	1.2

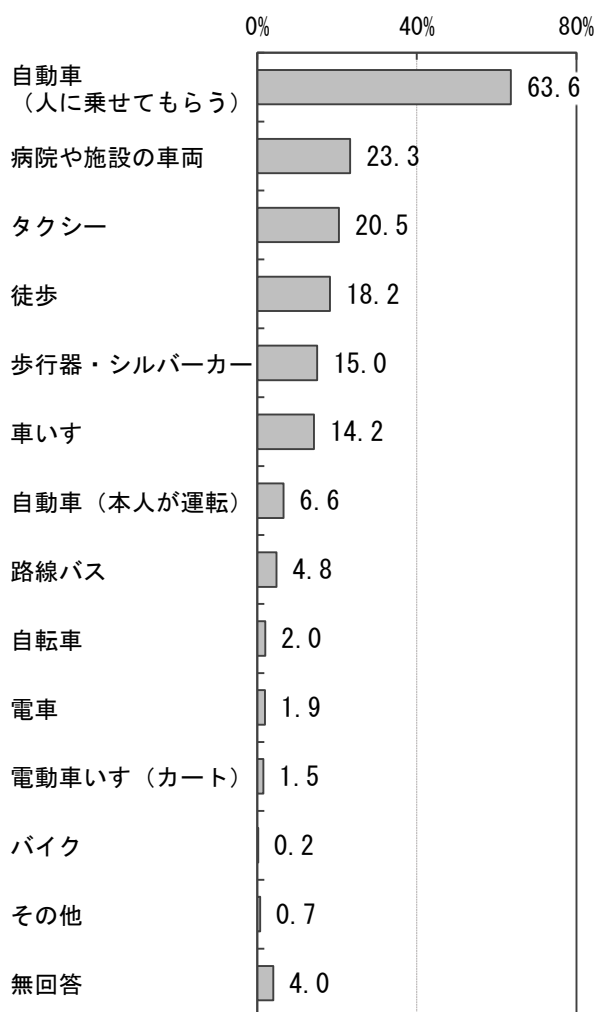
【元気：問10・認定：問7】外出時の移動手段（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「自動車（本人が運転）」が約7割（68.6%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「徒歩」（41.2%）、「自動車（人に乗せてもらう）」（25.3%）の順となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「自動車（人に乗せてもらう）」が6割以上（63.6%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「病院や施設の車両」（23.3%）、「タクシー」（20.5%）の順となっている。

元気高齢者（n=13,071）



居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）



元気高齢者	全 体	自動車 (本人が運転)	徒歩	自動車 (人に乗せてもらう)	自転車
回答数 (人)	13,071	8,971	5,390	3,307	1,472
構成比 (%)	100.0	68.6	41.2	25.3	11.3

	電車	タクシー	路線バス	バイク	歩行器・ シルバーカー
回答数 (人)	1,449	1,091	1,053	380	211
構成比 (%)	11.1	8.3	8.1	2.9	1.6

	病院や 施設の車両	電動車いす (カート)	車いす	その他	無回答
回答数 (人)	123	51	32	42	318
構成比 (%)	0.9	0.4	0.2	0.3	2.4

居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	自動車 (人に乗せてもらう)	病院や 施設の車両	タクシー	徒歩
回答数 (人)	35,474	22,562	8,257	7,258	6,465
構成比 (%)	100.0	63.6	23.3	20.5	18.2

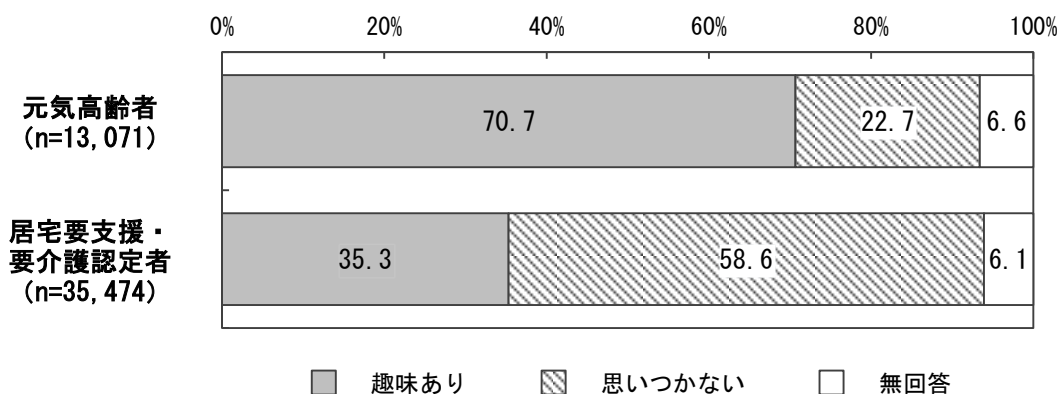
	歩行器・ シルバーカー	車いす	自動車 (本人が運転)	路線バス	自転車
回答数 (人)	5,334	5,027	2,353	1,717	708
構成比 (%)	15.0	14.2	6.6	4.8	2.0

	電車	電動車いす (カート)	バイク	その他	無回答
回答数 (人)	683	524	73	262	1,436
構成比 (%)	1.9	1.5	0.2	0.7	4.0

毎日の生活について

【元気：問 15㊟・認定：問 12㊟】趣味があるか

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「趣味あり」が約7割（70.7%）を占め、「思いつかない（趣味はない）」（22.7%）を大幅に上回っている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「思いつかない（趣味はない）」が約6割（58.6%）を占め、「趣味あり」（35.3%）を大幅に上回っている。

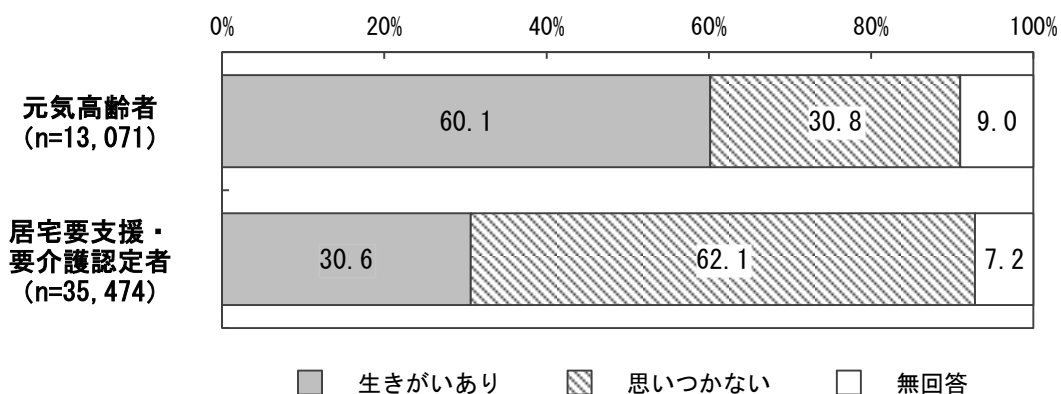


元気高齢者	全 体	趣味あり	思いつかない	無回答
回答数（人）	13,071	9,236	2,966	869
構成比（%）	100.0	70.7	22.7	6.6

居宅要支援・要介護認定者	全 体	趣味あり	思いつかない	無回答
回答数（人）	35,474	12,540	20,775	2,159
構成比（%）	100.0	35.3	58.6	6.1

【元気：問 15^⑩・認定：問 12^⑩】生きがいがあるか

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「生きがいあり」が約6割（60.1%）を占め、「思いつかない（生きがいはない）」（30.8%）を大幅に上回っている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「思いつかない（生きがいはない）」が6割以上（62.1%）を占め、「生きがいあり」（30.6%）を大幅に上回っている。



元気高齢者	全 体	生きがいあり	思いつかない	無回答
回答数（人）	13,071	7,861	4,030	1,180
構成比（%）	100.0	60.1	30.8	9.0

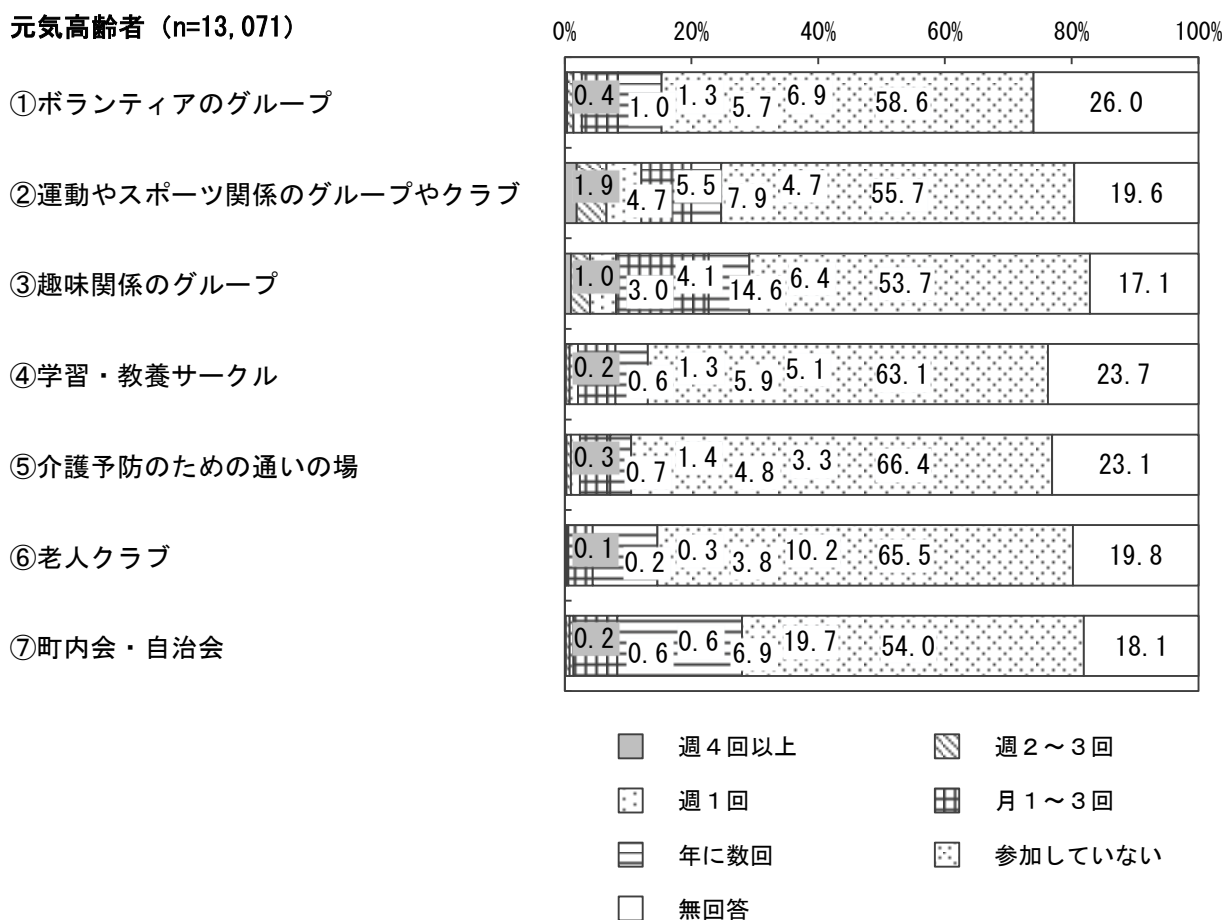
居宅要支援・要介護認定者	全 体	生きがいあり	思いつかない	無回答
回答数（人）	35,474	10,859	22,045	2,570
構成比（%）	100.0	30.6	62.1	7.2

地域での活動について

【元気：問 18】地域の会やグループへの参加頻度

- ・ 元気高齢者等実態調査では、すべての活動で「参加していない」が半数以上を占め最も多く、特に④学習・教養サークル（63.1%）、⑤介護予防のための通いの場（66.4%）、⑥老人クラブ（65.5%）で6割以上を占めて多くなっている。
- ・ 『参加している』活動の中では、③趣味関係のグループが約3割（29.1%）を占め最も多くなっている。
- ・ ②運動やスポーツ関係のグループやクラブは参加頻度が高く、『週1回以上』が1割以上（12.1%）を占めて多くなっている。

元気高齢者（n=13,071）

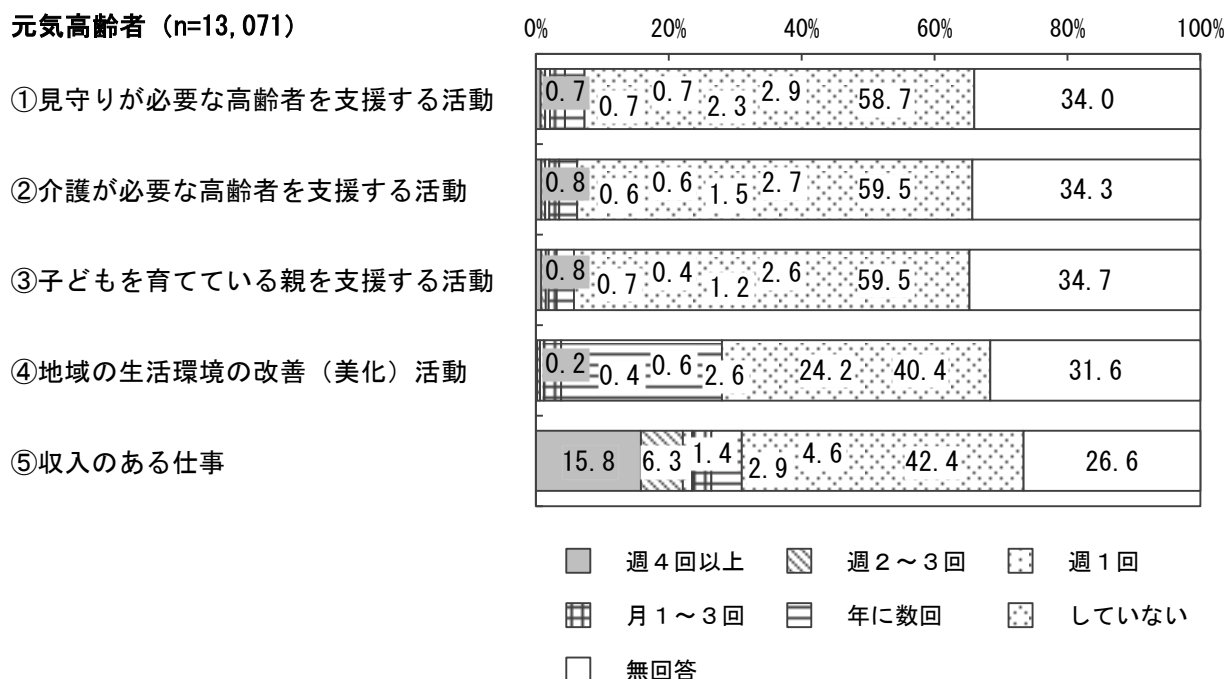


元気高齢者	全 体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加して いない	無回答
①ボランティアのグループ								
回答数（人）	13,071	58	134	173	745	897	7,663	3,401
構成比（％）	100.0	0.4	1.0	1.3	5.7	6.9	58.6	26.0
②運動やスポーツ関係のグループやクラブ								
回答数（人）	13,071	245	612	718	1,038	609	7,285	2,564
構成比（％）	100.0	1.9	4.7	5.5	7.9	4.7	55.7	19.6
③趣味関係のグループ								
回答数（人）	13,071	134	390	541	1,910	842	7,016	2,238
構成比（％）	100.0	1.0	3.0	4.1	14.6	6.4	53.7	17.1
④学習・教養サークル								
回答数（人）	13,071	29	82	166	773	671	8,250	3,100
構成比（％）	100.0	0.2	0.6	1.3	5.9	5.1	63.1	23.7
⑤介護予防のための通いの場								
回答数（人）	13,071	45	94	188	625	427	8,678	3,014
構成比（％）	100.0	0.3	0.7	1.4	4.8	3.3	66.4	23.1
⑥老人クラブ								
回答数（人）	13,071	7	32	45	503	1,334	8,568	2,582
構成比（％）	100.0	0.1	0.2	0.3	3.8	10.2	65.5	19.8
⑦町内会・自治会								
回答数（人）	13,071	21	74	72	908	2,574	7,062	2,360
構成比（％）	100.0	0.2	0.6	0.6	6.9	19.7	54.0	18.1

【元気：問 19】社会参加活動や仕事への参加頻度

- ・ 元気高齢者等実態調査では、すべての活動で「していない」が4割以上を占め最も多く、特に①見守りが必要な高齢者を支援する活動（58.7%）、②介護が必要な高齢者を支援する活動（59.5%）、③子どもを育てている親を支援する活動（59.5%）で約6割を占めて多くなっている。
- ・ 『している』活動の中では、④地域の生活環境の改善（美化）活動（28.0%）、⑤収入のある仕事（31.0%）が約3割を占めて多くなっている。
- ・ ⑤収入のある仕事は参加頻度が高く、『週1回以上』が2割以上（23.5%）を占めて多くなっている。

元気高齢者（n=13,071）

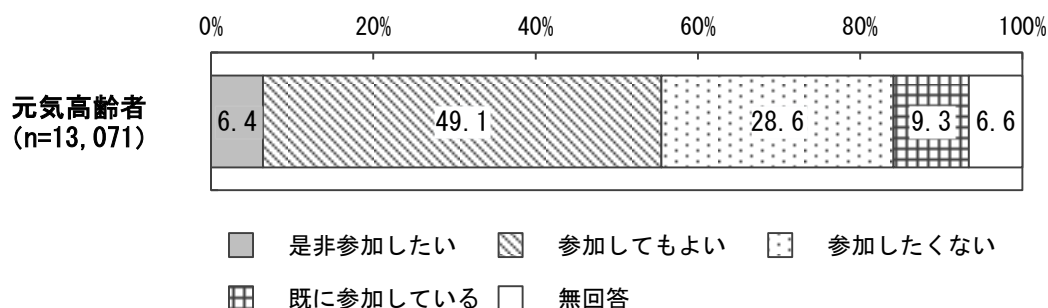


元気高齢者	全 体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	していない	無回答
①見守りが必要な高齢者を支援する活動								
回答数（人）	13,071	92	97	94	298	380	7,670	4,440
構成比（%）	100.0	0.7	0.7	0.7	2.3	2.9	58.7	34.0
②介護が必要な高齢者を支援する活動								
回答数（人）	13,071	105	79	83	191	353	7,773	4,487
構成比（%）	100.0	0.8	0.6	0.6	1.5	2.7	59.5	34.3
③子どもを育てている親を支援する活動								
回答数（人）	13,071	110	92	55	151	342	7,781	4,540
構成比（%）	100.0	0.8	0.7	0.4	1.2	2.6	59.5	34.7
④地域の生活環境の改善（美化）活動								
回答数（人）	13,071	31	55	72	341	3,162	5,276	4,134
構成比（%）	100.0	0.2	0.4	0.6	2.6	24.2	40.4	31.6
⑤収入のある仕事								
回答数（人）	13,071	2,059	828	185	382	596	5,539	3,482
構成比（%）	100.0	15.8	6.3	1.4	2.9	4.6	42.4	26.6

【元気：問 20】

いきいきした地域づくりへの参加者としての参加意向

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「参加してもよい」が約半数（49.1%）を占め最も多く、「是非参加したい」（6.4%）と合わせた『参加意向がある』が半数以上（55.5%）となっている。

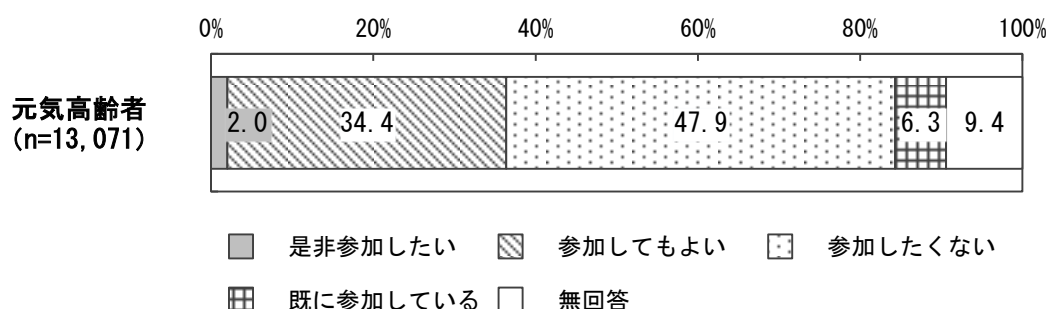


元気高齢者	全 体	是非 参加したい	参加 してもよい	参加 したくない	既に 参加している	無回答
回答数（人）	13,071	838	6,422	3,733	1,217	861
構成比（%）	100.0	6.4	49.1	28.6	9.3	6.6

【元気：問 21】

いきいきした地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「参加したくない」が半数近く（47.9%）を占め最も多く、「是非参加したい」（2.0%）と「参加してもよい」（34.4%）を合わせた『参加意向がある』（36.4%）を上回っている。

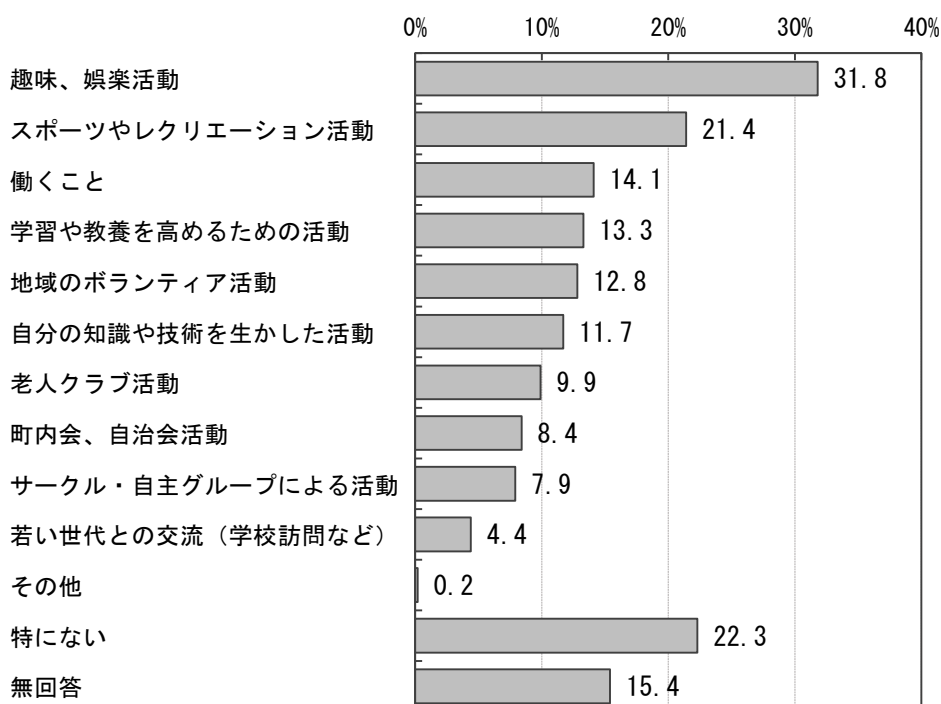


元気高齢者	全 体	是非 参加したい	参加 してもよい	参加 したくない	既に 参加している	無回答
回答数（人）	13,071	261	4,498	6,259	818	1,235
構成比（%）	100.0	2.0	34.4	47.9	6.3	9.4

【元気：問 22】参加したい・参加できると思う活動（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「趣味、娯楽活動」が約 3 割（31.8％）を占め最も多く、次いで「スポーツやレクリエーション活動」（21.4％）、「働くこと」（14.1％）の順となっている。一方で、「特にない」は 2 割以上（22.3％）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



元気高齢者	全 体	趣味、娯楽活動	スポーツや レクリエーション 活動	働くこと	学習や教養を 高めるための活動
回答数（人）	13,071	4,153	2,794	1,846	1,743
構成比（％）	100.0	31.8	21.4	14.1	13.3

	地域の ボランティア活動	自分の知識や技術を 生かした活動	老人クラブ活動	町内会、 自治会活動	サークル・ 自主グループに よる活動
回答数（人）	1,668	1,532	1,293	1,099	1,039
構成比（％）	12.8	11.7	9.9	8.4	7.9

	若い世代との交流 （学校訪問など）	その他	特にない	無回答
回答数（人）	569	23	2,919	2,012
構成比（％）	4.4	0.2	22.3	15.4

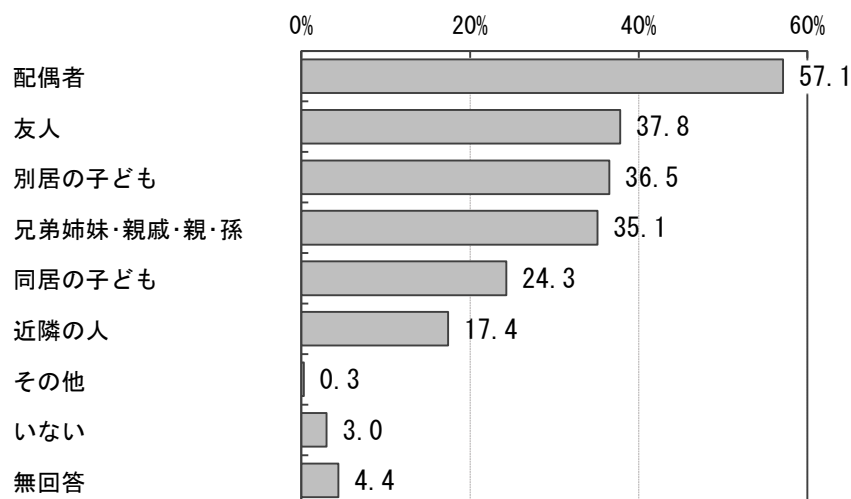
助け合いについて

【元気：問 23①】

自分の心配事や愚痴を聞いてくれる人の有無（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「配偶者」が6割近く（57.1%）を占め最も多く、次いで「友人」（37.8%）、「別居の子ども」（36.5%）の順となっている。一方で、「いない」は1割未満（3.0%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



元気高齢者	全 体	配偶者	友人	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫
回答数（人）	13,071	7,459	4,947	4,767	4,582
構成比（%）	100.0	57.1	37.8	36.5	35.1

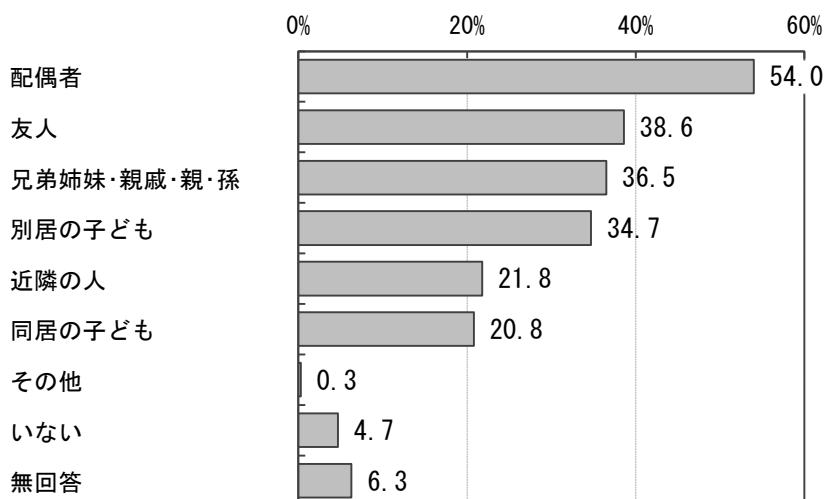
	同居の子ども	近隣の人	その他	いない	無回答
回答数（人）	3,174	2,276	41	387	574
構成比（%）	24.3	17.4	0.3	3.0	4.4

【元気：問 23②】

自分が心配事や愚痴を聞いてあげる人の有無（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「配偶者」が半数以上（54.0%）を占め最も多く、次いで「友人」（38.6%）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（36.5%）の順となっている。また、元気：問 23①と比較すると、回答が多い項目は概ね同様の傾向を示している。一方で、「いない」は1割未満（4.7%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



元気高齢者	全 体	配偶者	友人	兄弟姉妹・親戚・親・孫	別居の子ども
回答数（人）	13,071	7,053	5,040	4,768	4,532
構成比（%）	100.0	54.0	38.6	36.5	34.7

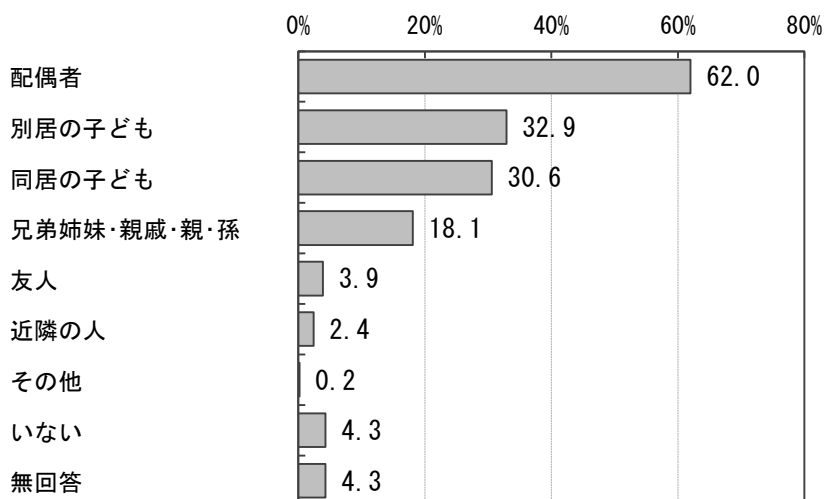
	近隣の人	同居の子ども	その他	いない	無回答
回答数（人）	2,856	2,723	40	620	830
構成比（%）	21.8	20.8	0.3	4.7	6.3

【元気：問 23③】

病気で数日間寝込んだ時に、自分の看病や世話をしてくれる人の有無（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「配偶者」が6割以上（62.0%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「別居の子ども」（32.9%）、「同居の子ども」（30.6%）の順となっており、看病や世話をしてくれる人は家族・親族が多いことが分かる。一方で、「いない」は1割未満（4.3%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



元気高齢者	全 体	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫
回答数（人）	13,071	8,101	4,294	4,006	2,366
構成比（%）	100.0	62.0	32.9	30.6	18.1

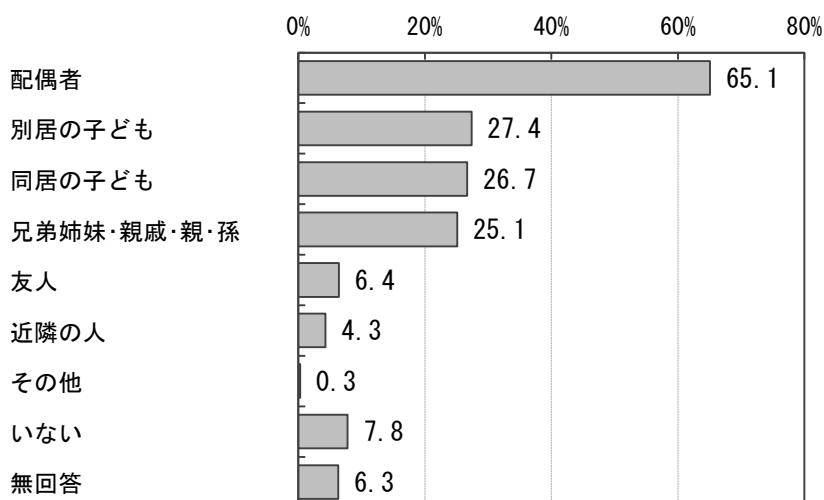
	友人	近隣の人	その他	いない	無回答
回答数（人）	505	312	31	568	562
構成比（%）	3.9	2.4	0.2	4.3	4.3

【元気：問 23④】

病気で数日間寝込んだ時に、自分が看病や世話をしてくれる人の有無（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「配偶者」が6割以上（65.1%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「別居の子ども」（27.4%）、「同居の子ども」（26.7%）の順となっており、看病や世話をしてくれる人は家族・親族が多いことが分かる。また、元気：問 23③と比較すると、回答が多い項目は同様の傾向を示している。一方で、「いない」は1割近く（7.8%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



元気高齢者	全 体	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫
回答数（人）	13,071	8,505	3,580	3,492	3,285
構成比（%）	100.0	65.1	27.4	26.7	25.1

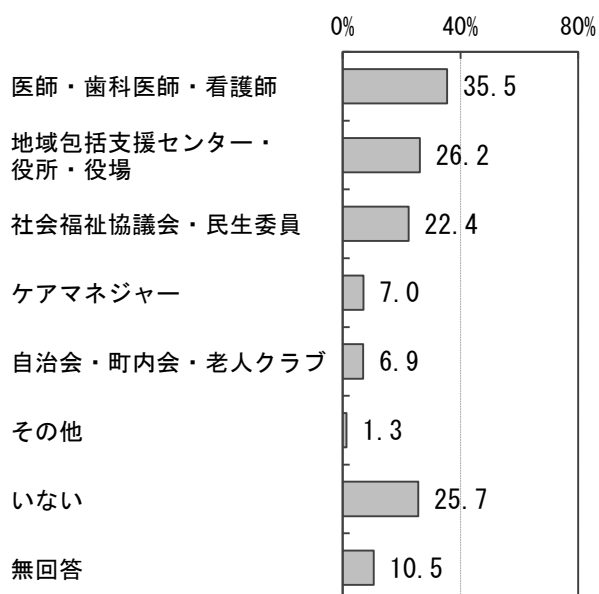
	友人	近隣の人	その他	いない	無回答
回答数（人）	835	561	38	1,026	830
構成比（%）	6.4	4.3	0.3	7.8	6.3

【元気：問 24・認定：問 18】

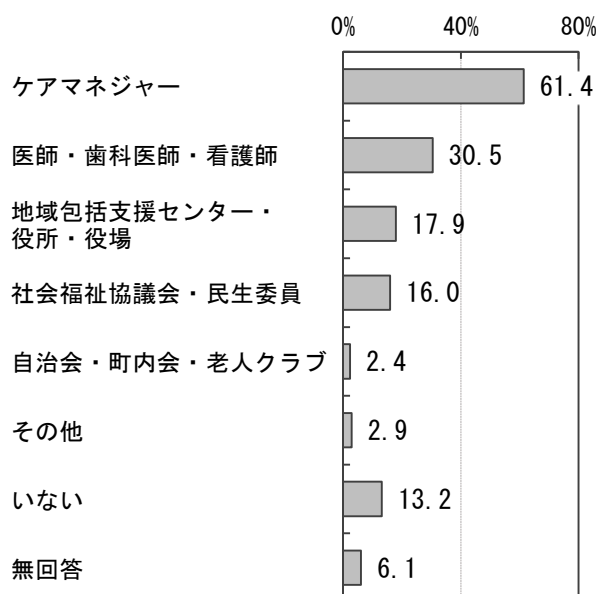
何かあったときの、家族や友人以外の相談相手（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「医師・歯科医師・看護師」が3割以上（35.5%）を占め最も多く、次いで「地域包括支援センター・役所・役場」（26.2%）、「社会福祉協議会・民生委員」（22.4%）の順となっている。一方で、「いない」は2割以上（25.7%）となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「ケアマネジャー」が約6割（61.4%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「医師・歯科医師・看護師」（30.5%）、「地域包括支援センター・役所・役場」（17.9%）の順となっている。一方で、「いない」は1割以上（13.2%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）



元気高齢者	全 体	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー
回答数（人）	13,071	4,635	3,428	2,930	915
構成比（%）	100.0	35.5	26.2	22.4	7.0

	自治会・町内会・老人クラブ	その他	いない	無回答
回答数（人）	897	170	3,363	1,378
構成比（%）	6.9	1.3	25.7	10.5

居宅要支援・要介護認定者	全 体	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	社会福祉協議会・民生委員
回答数（人）	35,474	21,798	10,836	6,362	5,689
構成比（%）	100.0	61.4	30.5	17.9	16.0

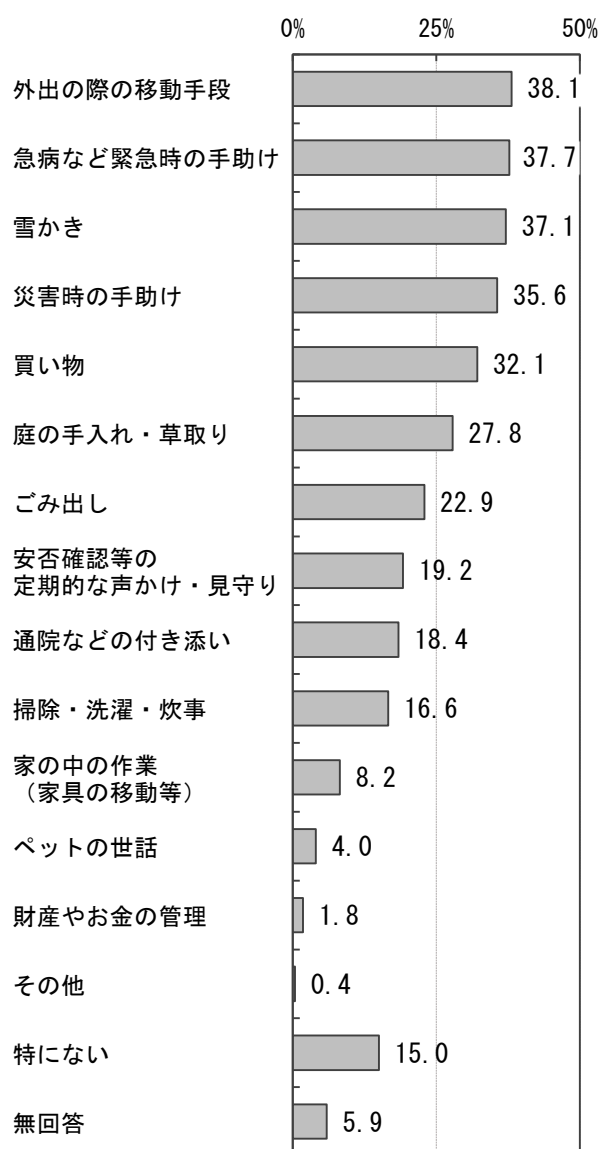
	自治会・町内会・老人クラブ	その他	いない	無回答
回答数（人）	852	1,043	4,699	2,153
構成比（%）	2.4	2.9	13.2	6.1

【元気：問 27・認定：問 21】

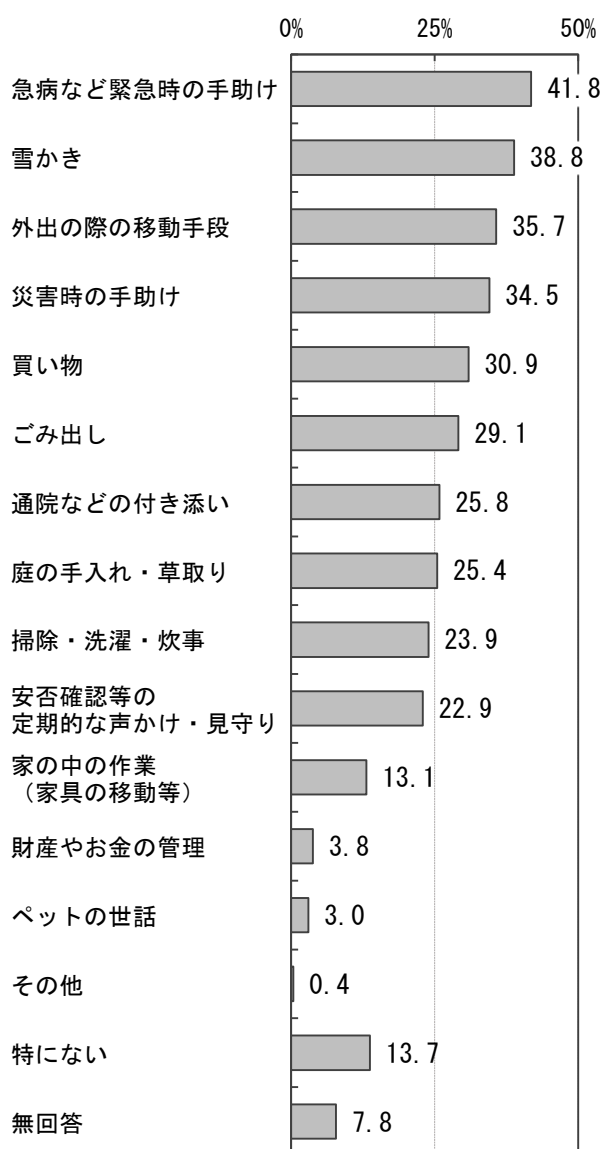
日常生活上の支援が必要になったとき、地域の人にしてほしい支援（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「外出の際の移動手段」が約 4 割（38.1%）を占め最も多く、次いで「急病など緊急時の手助け」（37.7%）、「雪かき」（37.1%）の順となっている。一方で、「特にない」は 1 割以上（15.0%）となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「急病など緊急時の手助け」が約 4 割（41.8%）を占め最も多く、次いで「雪かき」（38.8%）、「外出の際の移動手段」（35.7%）の順となっている。一方で、「特にない」は 1 割以上（13.7%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）



令和元年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

元気高齢者	全 体	外出の際の 移動手段	急病など 緊急時の手助け	雪かき	災害時の 手助け	買い物
回答数（人）	13,071	4,984	4,923	4,849	4,652	4,195
構成比（％）	100.0	38.1	37.7	37.1	35.6	32.1

	庭の手入れ・ 草取り	ごみ出し	安否確認等の 定期的な 声かけ・見守り	通院などの 付き添い	掃除・洗濯・ 炊事	家の中の作業 (家具の移動等)
回答数（人）	3,634	2,994	2,506	2,409	2,166	1,066
構成比（％）	27.8	22.9	19.2	18.4	16.6	8.2

	ペットの世話	財産やお金の 管理	その他	特にない	無回答
回答数（人）	528	237	56	1,962	777
構成比（％）	4.0	1.8	0.4	15.0	5.9

居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	急病など 緊急時の手助け	雪かき	外出の際の 移動手段	災害時の 手助け	買い物
回答数（人）	35,474	14,812	13,764	12,647	12,256	10,978
構成比（％）	100.0	41.8	38.8	35.7	34.5	30.9

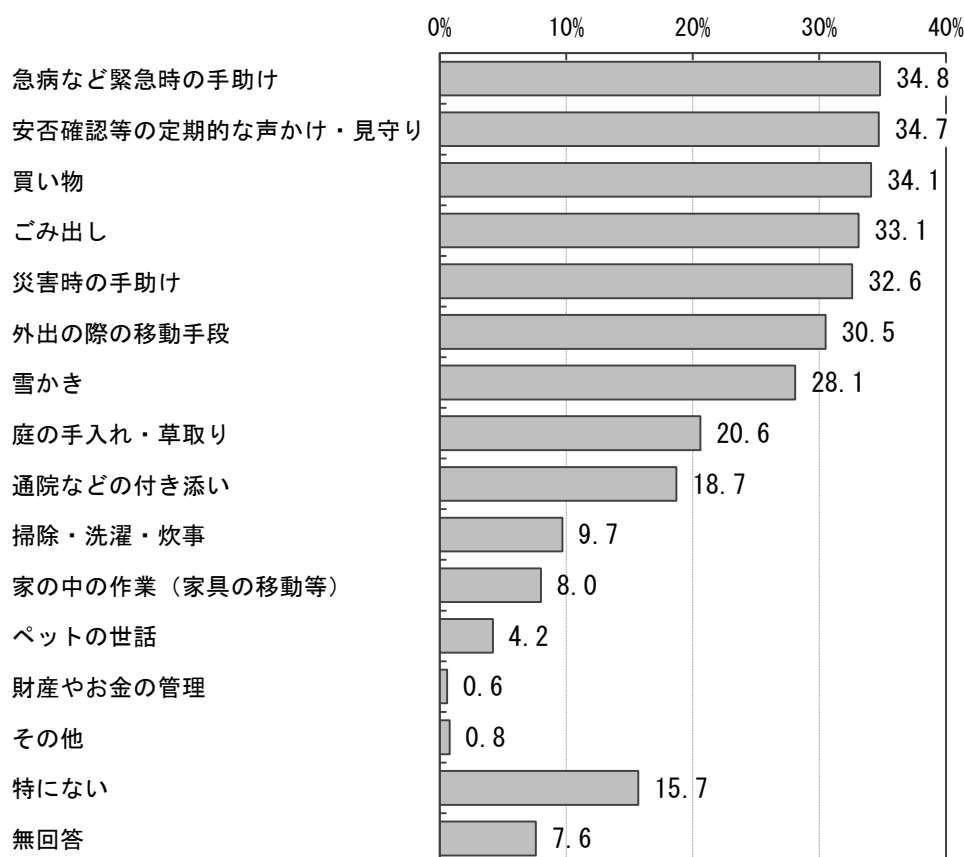
	ごみ出し	通院などの 付き添い	庭の手入れ・ 草取り	掃除・洗濯・ 炊事	安否確認等の 定期的な 声かけ・見守り	家の中の作業 (家具の移動等)
回答数（人）	10,310	9,170	9,013	8,491	8,121	4,664
構成比（％）	29.1	25.8	25.4	23.9	22.9	13.1

	財産やお金の 管理	ペットの世話	その他	特にない	無回答
回答数（人）	1,344	1,068	143	4,844	2,768
構成比（％）	3.8	3.0	0.4	13.7	7.8

【元気：問 28】となり近所や地域の人にできる支援（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「急病など緊急時の手助け」が3割以上（34.8%）を占め最も多く、次いで「安否確認等の定期的な声かけ・見守り」（34.7%）、「買い物」（34.1%）の順となっている。一方で、「特にない」は1割以上（15.7%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



元気高齢者	全 体	急病など 緊急時の手助け	安否確認等の 定期的な 声かけ・見守り	買い物	ごみ出し	災害時の 手助け
回答数（人）	13,071	4,546	4,533	4,461	4,332	4,257
構成比（%）	100.0	34.8	34.7	34.1	33.1	32.6

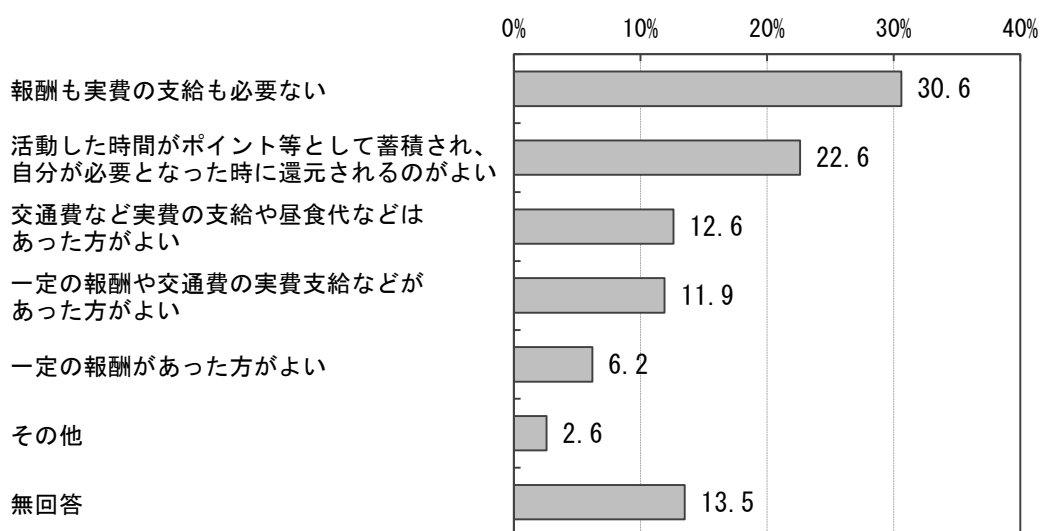
	外出の際の 移動手段	雪かき	庭の手入れ・ 草取り	通院などの 付き添い	掃除・洗濯・ 炊事	家の中の作業 （家具の移動等）
回答数（人）	3,988	3,668	2,695	2,443	1,274	1,051
構成比（%）	30.5	28.1	20.6	18.7	9.7	8.0

	ペットの世話	財産やお金の 管理	その他	特にない	無回答
回答数（人）	554	75	106	2,049	992
構成比（%）	4.2	0.6	0.8	15.7	7.6

【元気：問 29】支援を行う場合の報酬や費用（実費）に対する考え方

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「報酬も実費の支給も必要ない」が約 3 割（30.6%）を占め最も多く、次いで「活動した時間がポイント等として蓄積され、自分が必要となった時に還元されるのがよい」（22.6%）、「交通費など実費の支給や昼食代などはあった方がよい」（12.6%）の順となっている。

元気高齢者（n=13,071）



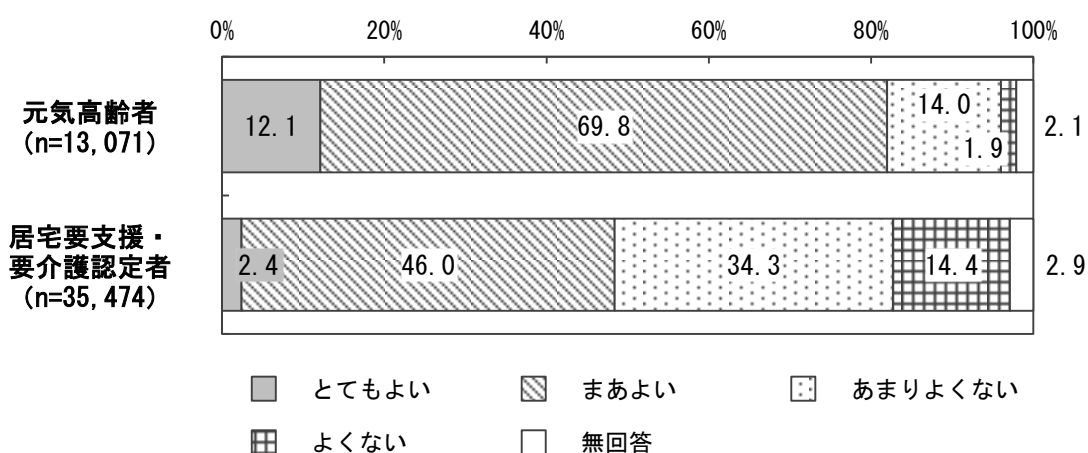
元気高齢者	全 体	報酬も実費の 支給も必要ない	活動した時間が ポイント等として蓄積され、 自分が必要となった時に 還元されるのがよい	交通費など実費の 支給や昼食代などは あった方がよい
回答数（人）	13,071	4,005	2,954	1,642
構成比（%）	100.0	30.6	22.6	12.6

	一定の報酬や交通費の 実費支給などが あった方がよい	一定の報酬が あった方がよい	その他	無回答
回答数（人）	1,557	810	338	1,765
構成比（%）	11.9	6.2	2.6	13.5

健康・介護予防について

【元気：問 30・認定：問 22】健康状況

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「まあよい」が約7割（69.8%）を占め最も多く、「とてもよい」（12.1%）と合わせた『よい（健康）』が約8割（81.9%）となっている。一方で、「あまりよくない」（14.0%）と「よくない」（1.9%）を合わせた『よくない（健康ではない）』は1割以上（15.9%）となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「まあよい」が4割以上（46.0%）を占め最も多く、「とてもよい」（2.4%）と合わせた『よい（健康）』が約半数（48.4%）となっている。一方で、「あまりよくない」（34.3%）と「よくない」（14.4%）を合わせた『よくない（健康ではない）』は約半数（48.7%）となっている。



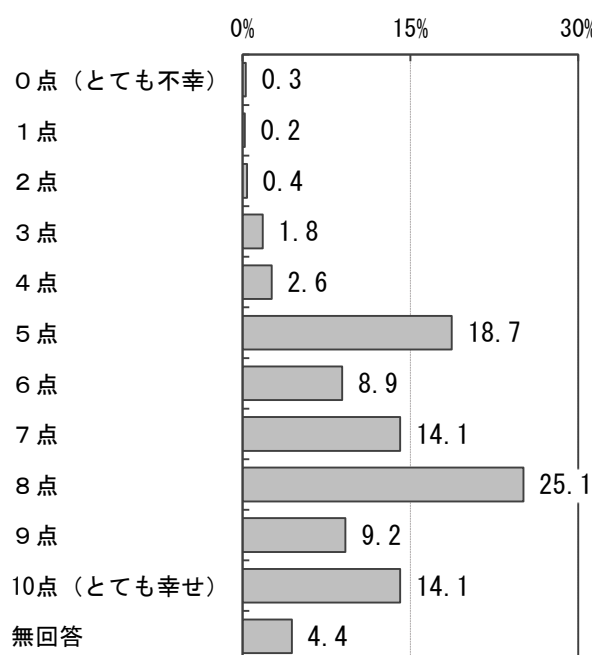
元気高齢者	全 体	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
回答数（人）	13,071	1,579	9,124	1,835	253	280
構成比（%）	100.0	12.1	69.8	14.0	1.9	2.1

居宅要支援・要介護認定者	全 体	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
回答数（人）	35,474	844	16,335	12,168	5,102	1,025
構成比（%）	100.0	2.4	46.0	34.3	14.4	2.9

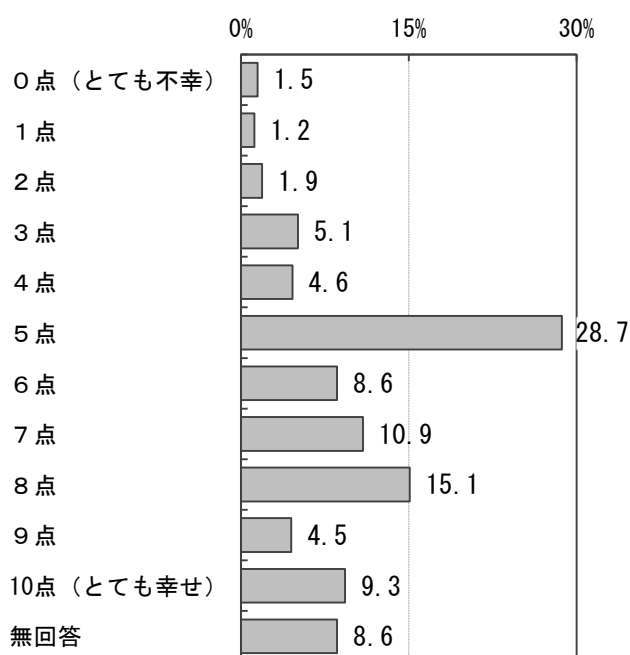
【元気：問31・認定：問23】幸福度

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「8点」が2割以上（25.1%）を占め最も多く、次いで「5点」（18.7%）、「7点」、「10点」（それぞれ14.1%）の順となっており、平均7.20点となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「5点」が約3割（28.7%）を占め最も多く、次いで「8点」（15.1%）、「7点」（10.9%）の順となっており、平均6.18点となっている。

元気高齢者（n=13,071）



居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）



元気高齢者	全 体	0点 (とても不幸)	1点	2点	3点	4点	5点
回答数（人）	13,071	36	28	54	241	345	2,443
構成比（%）	100.0	0.3	0.2	0.4	1.8	2.6	18.7

	6点	7点	8点	9点	10点 (とても幸せ)	無回答	平均点数 (点)
回答数（人）	1,166	1,849	3,280	1,204	1,845	580	7.20
構成比（%）	8.9	14.1	25.1	9.2	14.1	4.4	

居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	0点 (とても不幸)	1点	2点	3点	4点	5点
回答数（人）	35,474	542	421	673	1,812	1,619	10,170
構成比（%）	100.0	1.5	1.2	1.9	5.1	4.6	28.7

	6点	7点	8点	9点	10点 (とても幸せ)	無回答	平均点数 (点)
回答数（人）	3,056	3,867	5,351	1,606	3,301	3,056	6.18
構成比（%）	8.6	10.9	15.1	4.5	9.3	8.6	

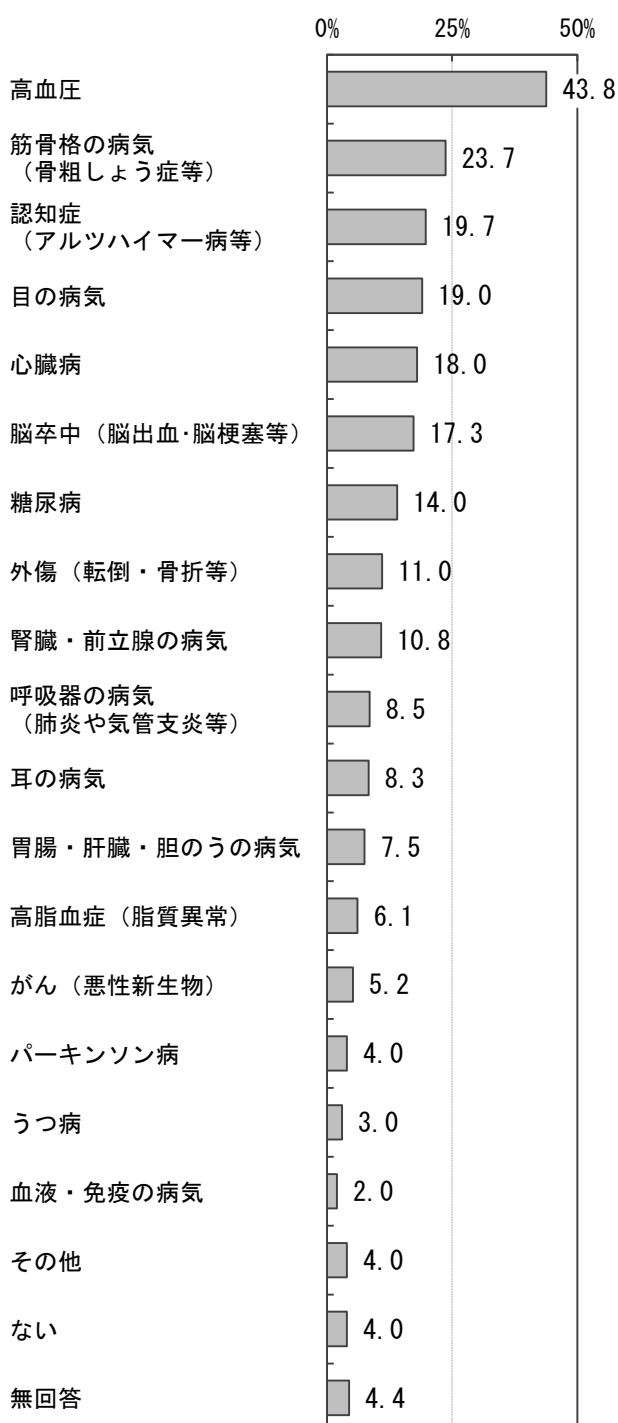
【元気：問 36・認定：問 28】治療中や後遺症のある病気やけが（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「高血圧」が4割以上（42.5%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「目の病気」（16.9%）、「筋骨格の病気（骨粗しょう症等）」（14.3%）の順となっている。一方で、「ない」は2割近く（17.3%）となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「高血圧」が4割以上（43.8%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「筋骨格の病気（骨粗しょう症等）」（23.7%）、「認知症（アルツハイマー病等）」（19.7%）の順となっている。一方で、「ない」は1割未満（4.0%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）



令和元年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

元気高齢者	全 体	高血圧	目の病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう症等)
回答数(人)	13,071	5,549	2,211	1,863
構成比(%)	100.0	42.5	16.9	14.3

	高脂血症(脂質異常)	糖尿病	心臓病	腎臓・前立腺の病気
回答数(人)	1,622	1,601	1,402	1,108
構成比(%)	12.4	12.2	10.7	8.5

	耳の病気	胃腸・肝臓・胆のうの 病気	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	がん(悪性新生物)
回答数(人)	772	752	662	525
構成比(%)	5.9	5.8	5.1	4.0

	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	外傷(転倒・骨折等)	血液・免疫の病気	認知症 (アルツハイマー病等)
回答数(人)	470	349	269	138
構成比(%)	3.6	2.7	2.1	1.1

	うつ病	パーキンソン病	その他	ない
回答数(人)	126	40	301	2,258
構成比(%)	1.0	0.3	2.3	17.3

	無回答
回答数(人)	620
構成比(%)	4.7

居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	高血圧	筋骨格の病気 (骨粗しょう症等)	認知症 (アルツハイマー病等)
回答数(人)	35,474	15,530	8,424	6,989
構成比(%)	100.0	43.8	23.7	19.7

	目の病気	心臓病	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	糖尿病
回答数(人)	6,727	6,391	6,125	4,971
構成比(%)	19.0	18.0	17.3	14.0

	外傷(転倒・骨折等)	腎臓・前立腺の病気	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	耳の病気
回答数(人)	3,904	3,817	3,003	2,948
構成比(%)	11.0	10.8	8.5	8.3

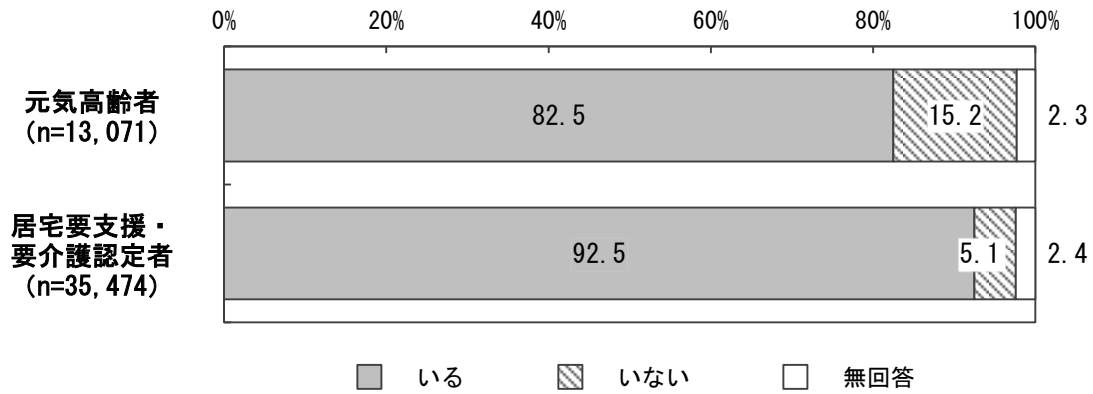
	胃腸・肝臓・胆のうの 病気	高脂血症(脂質異常)	がん(悪性新生物)	パーキンソン病
回答数(人)	2,647	2,160	1,841	1,422
構成比(%)	7.5	6.1	5.2	4.0

	うつ病	血液・免疫の病気	その他	ない
回答数(人)	1,056	720	1,428	1,434
構成比(%)	3.0	2.0	4.0	4.0

	無回答
回答数(人)	1,562
構成比(%)	4.4

【元気：問 37・認定：問 29】 かかりつけ医の有無

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「いる」が 8 割以上（82.5%）と大半を占めている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「いる」が 9 割以上（92.5%）と大半を占めている。



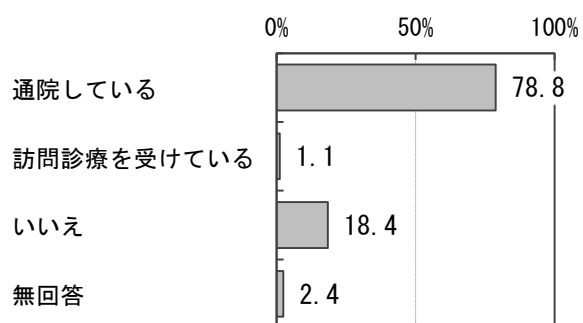
元気高齢者	全 体	いる	いない	無回答
回答数（人）	13,071	10,779	1,991	301
構成比（%）	100.0	82.5	15.2	2.3

居宅要支援・要介護認定者	全 体	いる	いない	無回答
回答数（人）	35,474	32,810	1,813	851
構成比（%）	100.0	92.5	5.1	2.4

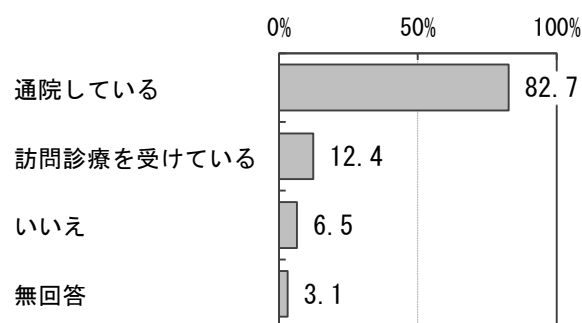
【元気：問 38・認定：問 30】通院又は訪問診療の有無（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「通院している」が約 8 割（78.8%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「通院している」が 8 割以上（82.7%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。

元気高齢者（n=13,071）



居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）



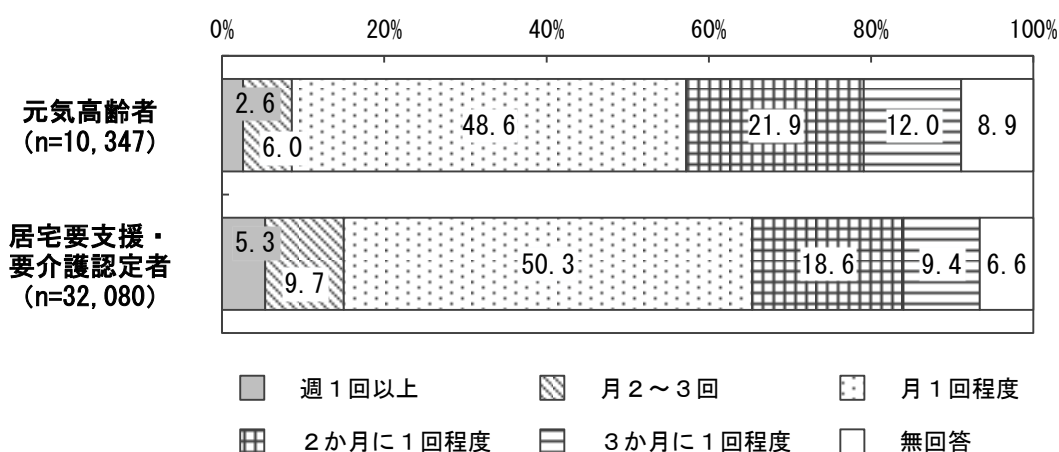
元気高齢者	全 体	通院している	訪問診療を受けている	いいえ	無回答
回答数（人）	13,071	10,303	147	2,404	320
構成比（%）	100.0	78.8	1.1	18.4	2.4

居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	通院している	訪問診療を受けている	いいえ	無回答
回答数（人）	35,474	29,334	4,398	2,295	1,099
構成比（%）	100.0	82.7	12.4	6.5	3.1

【元気：問 38－1・認定：問 30－1】（通院又は訪問診療している方のみ）

医療機関への通院・訪問診療の頻度

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「月 1 回程度」が約半数（48.6%）を占め最も多く、次いで「2 か月に 1 回程度」（21.9%）、「3 か月に 1 回程度」（12.0%）の順となっている。また、『月 1 回以上』は 6 割近く（57.2%）となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「月 1 回程度」が約半数（50.3%）を占め最も多く、次いで「2 か月に 1 回程度」（18.6%）、「月 2～3 回」（9.7%）の順となっている。また、『月 1 回以上』は 6 割以上（65.3%）となっている。



元気高齢者	全 体	週 1 回以上	月 2～3 回	月 1 回程度	2 か月に 1 回程度	3 か月に 1 回程度	無回答
回答数（人）	10,347	264	622	5,032	2,269	1,243	917
構成比（%）	100.0	2.6	6.0	48.6	21.9	12.0	8.9

居宅要支援・要介護認定者	全 体	週 1 回以上	月 2～3 回	月 1 回程度	2 か月に 1 回程度	3 か月に 1 回程度	無回答
回答数（人）	32,080	1,711	3,106	16,149	5,979	3,005	2,130
構成比（%）	100.0	5.3	9.7	50.3	18.6	9.4	6.6

【元気：問 38－2・認定：問 30－2】（通院している方のみ）

通院時の介助の必要性

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「いいえ（介助は必要ない）」が約 9 割（89.0%）と大半を占めている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「はい（介助が必要である）」が 7 割以上（74.6%）と大半を占めている。

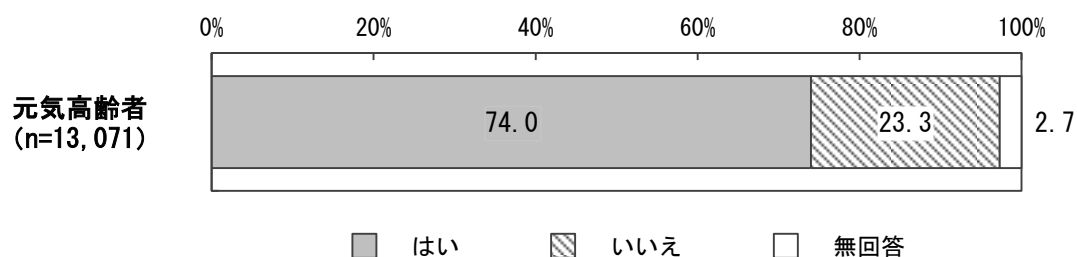


元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	10,303	832	9,168	303
構成比（%）	100.0	8.1	89.0	2.9

居宅要支援・要介護認定者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	29,334	21,879	6,886	569
構成比（%）	100.0	74.6	23.5	1.9

【元気：問 39】 年 1 回以上の健康診断の受診の有無

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「はい（受けている）」が 7 割以上（74.0%）と大半を占めている。

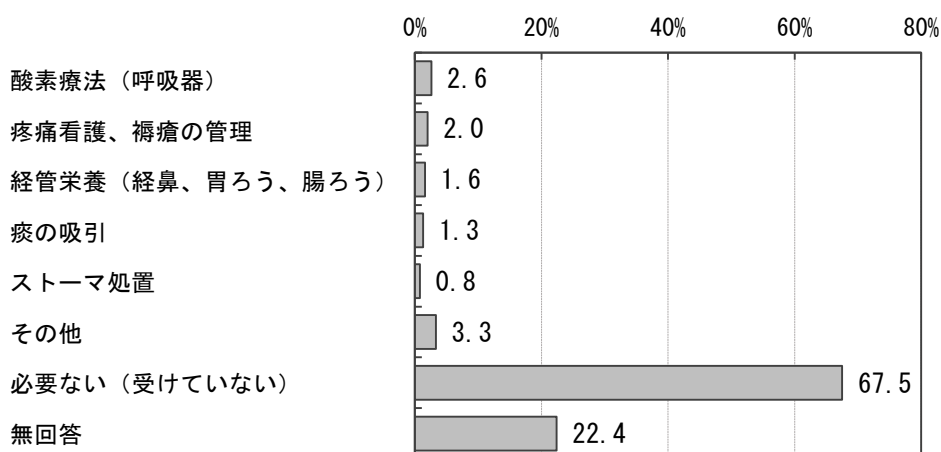


元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,071	9,672	3,048	351
構成比（%）	100.0	74.0	23.3	2.7

【認定：問 31】現在受けている医療的ケア（複数回答）

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「必要ない（受けていない）」が7割近く（67.5%）を占め最も多くなっているものの、『何らかの医療的ケアを受けている（全体から「必要ない（受けていない）」と「無回答」を引いた割合）』は約1割（10.1%）となっている。『何らかの医療的ケアを受けている』人が受けている医療的ケアは、「酸素療法（呼吸器）」（2.6%）が最も多く、次いで「疼痛看護・褥瘡の管理」（2.0%）、「経管栄養（経鼻、胃ろう、腸ろう）」（1.6%）の順となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）



居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	酸素療法（呼吸器）	疼痛看護、褥瘡の管理
回答数（人）	35,474	920	726
構成比（%）	100.0	2.6	2.0

	経管栄養 （経鼻、胃ろう、腸ろう）	痰の吸引	ストーマ処置
回答数（人）	580	457	296
構成比（%）	1.6	1.3	0.8

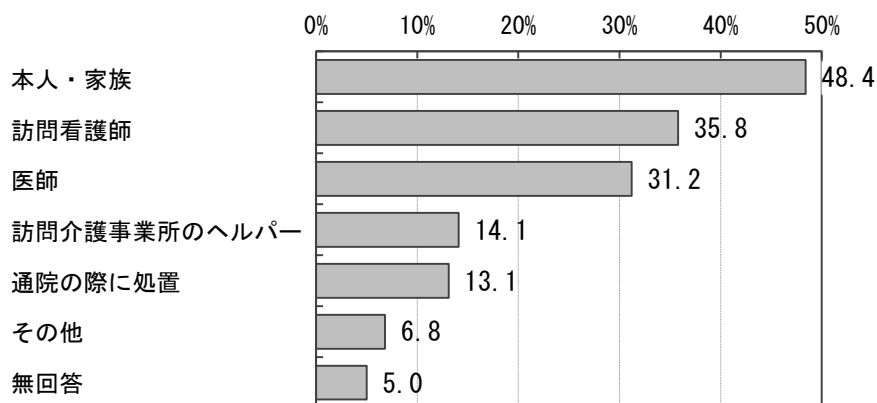
	その他	必要ない（受けていない）	無回答
回答数（人）	1,188	23,938	7,939
構成比（%）	3.3	67.5	22.4

【認定：問 31－1】（医療的ケアを受けている方のみ）

医療的ケアをしている人（複数回答）

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「本人・家族」が約半数（48.4％）を占め最も多く、次いで「訪問看護師」（35.8％）、「医師」（31.2％）の順となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=3,597）



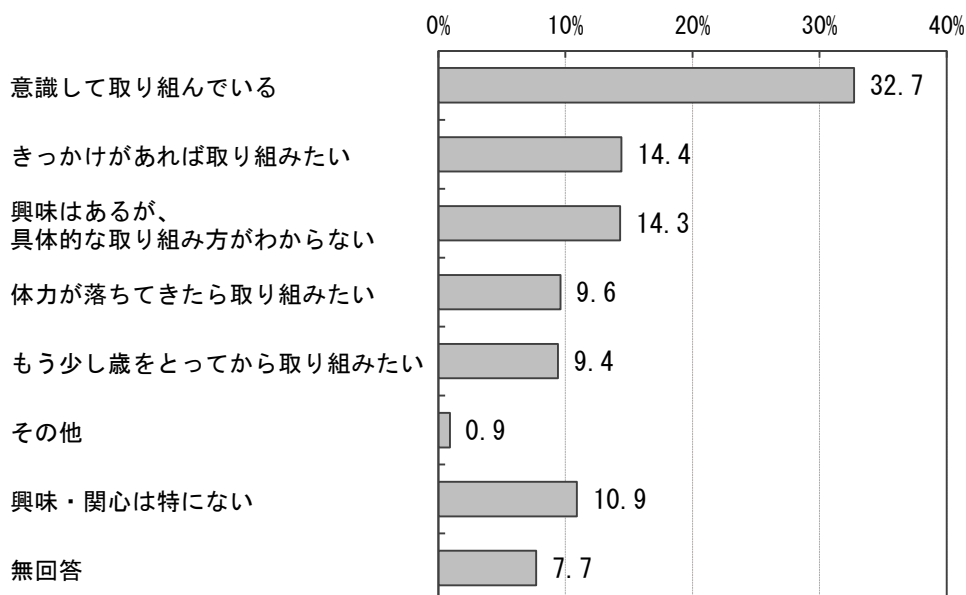
居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	本人・家族	訪問看護師	医師
回答数（人）	3,597	1,741	1,288	1,124
構成比（％）	100.0	48.4	35.8	31.2

	訪問介護事業所の ヘルパー	通院の際に処置	その他	無回答
回答数（人）	506	470	246	180
構成比（％）	14.1	13.1	6.8	5.0

【元気：問 40】現在の介護予防への取り組み状況

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「意識して取り組んでいる」が3割以上（32.7%）を占め最も多くなっているものの、『現在取り組んでいない』は約6割（58.6%）を占めている。

元気高齢者（n=13,071）



元気高齢者	全 体	意識して取り組んでいる	きっかけがあれば取り組みたい
回答数（人）	13,071	4,277	1,884
構成比（%）	100.0	32.7	14.4

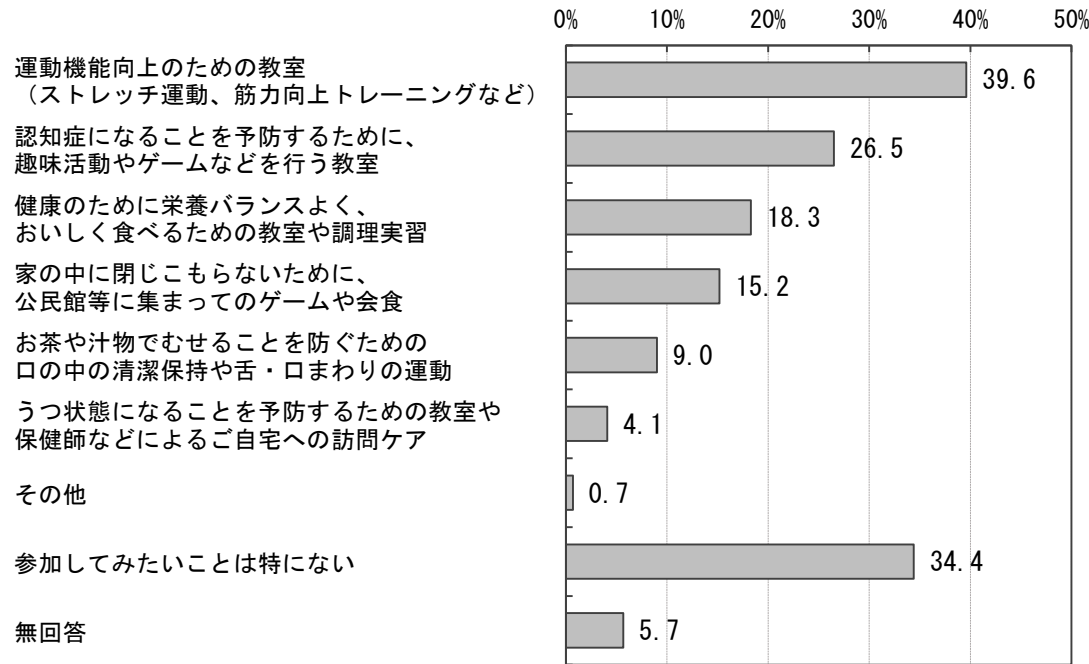
	興味はあるが、具体的な取り組み方がわからない	体力が落ちてきたら取り組みたい	もう少し歳をとってから取り組みたい
回答数（人）	1,873	1,252	1,233
構成比（%）	14.3	9.6	9.4

	その他	興味・関心は特にない	無回答
回答数（人）	118	1,430	1,004
構成比（%）	0.9	10.9	7.7

【元気：問 41】 今後参加してみたい介護予防事業（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「運動機能向上のための教室（ストレッチ運動、筋力向上トレーニングなど）」が約4割（39.6%）を占め最も多く、次いで「認知症になることを予防するために、趣味活動やゲームなどを行う教室」（26.5%）、「健康のために栄養バランスよく、おいしく食べるための教室や調理実習」（18.3%）の順となっている。一方で、「参加してみたいことは特にない」は3割以上（34.4%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



元気高齢者	全 体	運動機能向上のための 教室（ストレッチ運動、 筋力向上トレーニングなど）	認知症になることを予防 するために、趣味活動や ゲームなどを行う教室	健康のために栄養バランス よく、おいしく食べる ための教室や調理実習
回答数（人）	13,071	5,179	3,460	2,388
構成比（％）	100.0	39.6	26.5	18.3

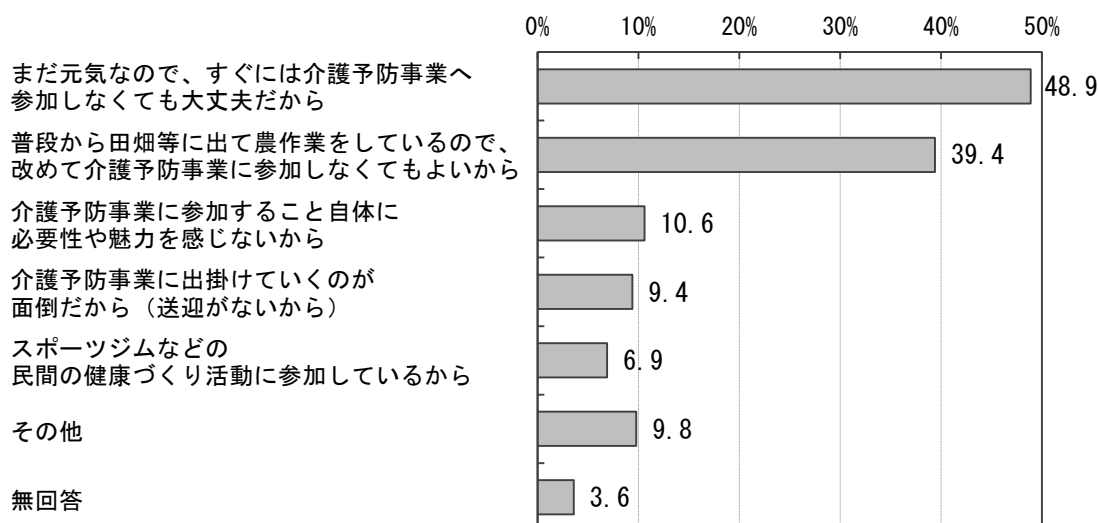
	家の中に閉じこもらない ために、公民館等に 集まってるゲームや会食	お茶や汁物でむせる ことを防ぐための 口の中の清潔保持や 舌・口まわりの運動	うつ状態になることを 予防するための教室や 保健師などによる ご自宅への訪問ケア	その他
回答数（人）	1,985	1,182	530	91
構成比（％）	15.2	9.0	4.1	0.7

	参加してみたいことは 特にない	無回答
回答数（人）	4,501	743
構成比（％）	34.4	5.7

【元気：問 41－1】（介護予防事業に参加してみたいことは特にない方のみ）
参加してみたいことが特にない理由（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「まだ元気なので、すぐには介護予防事業へ参加しなくても大丈夫だから」が約半数（48.9%）を占め最も多く、次いで「普段から田畑等に出て農作業をしているので、改めて介護予防事業に参加しなくてもよいから」（39.4%）、「介護予防事業に参加すること自体に必要性や魅力を感じないから」（10.6%）の順となっている。

元気高齢者（n=4,501）



元気高齢者	全 体	まだ元気なので、 すぐには介護予防事業へ 参加しなくても大丈夫だから	普段から田畑等に出て 農作業をしているので、 改めて介護予防事業に 参加しなくてもよいから
回答数（人）	4,501	2,201	1,773
構成比（%）	100.0	48.9	39.4

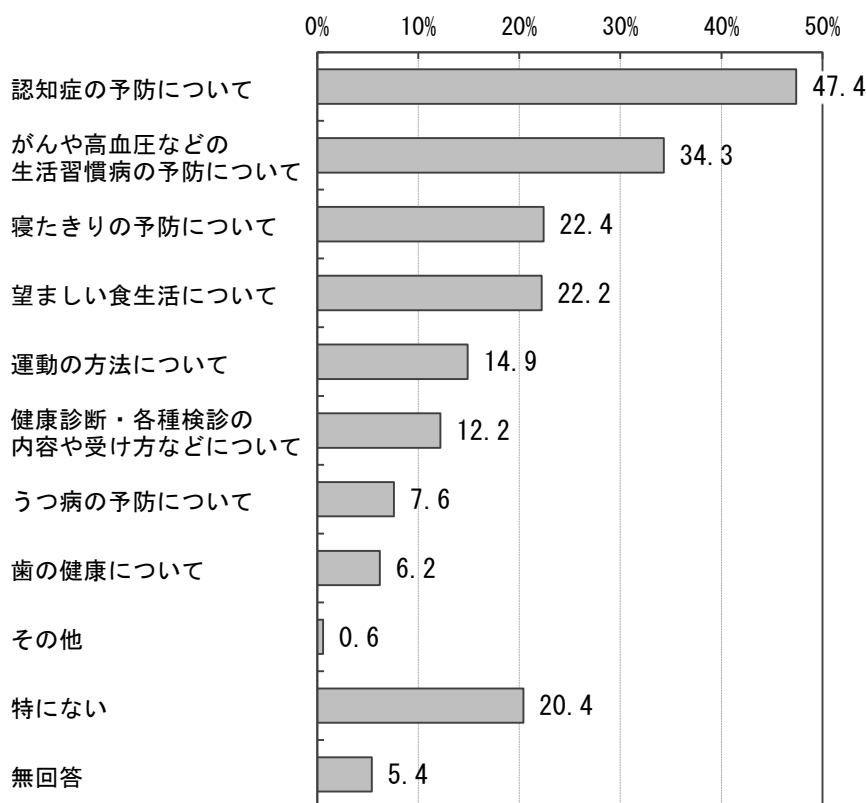
	介護予防事業に 参加すること自体に 必要性や魅力を感じないから	介護予防事業に 出掛けていくのが面倒だから （送迎がないから）	スポーツジムなどの 民間の健康づくり活動に 参加しているから
回答数（人）	476	422	309
構成比（%）	10.6	9.4	6.9

	その他	無回答
回答数（人）	440	164
構成比（%）	9.8	3.6

【元気：問 35】健康について知りたいこと（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「認知症の予防について」が半数近く（47.4%）を占め最も多く、次いで「がんや高血圧などの生活習慣病の予防について」（34.3%）、「寝たきりの予防について」（22.4%）の順となっている。一方で、「特にない」は約2割（20.4%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



元気高齢者	全 体	認知症の予防について	がんや高血圧などの生活習慣病の予防について	寝たきりの予防について
回答数（人）	13,071	6,196	4,479	2,926
構成比（%）	100.0	47.4	34.3	22.4

	望ましい食生活について	運動の方法について	健康診断・各種検診の内容や受け方などについて	うつ病の予防について
回答数（人）	2,897	1,946	1,600	998
構成比（%）	22.2	14.9	12.2	7.6

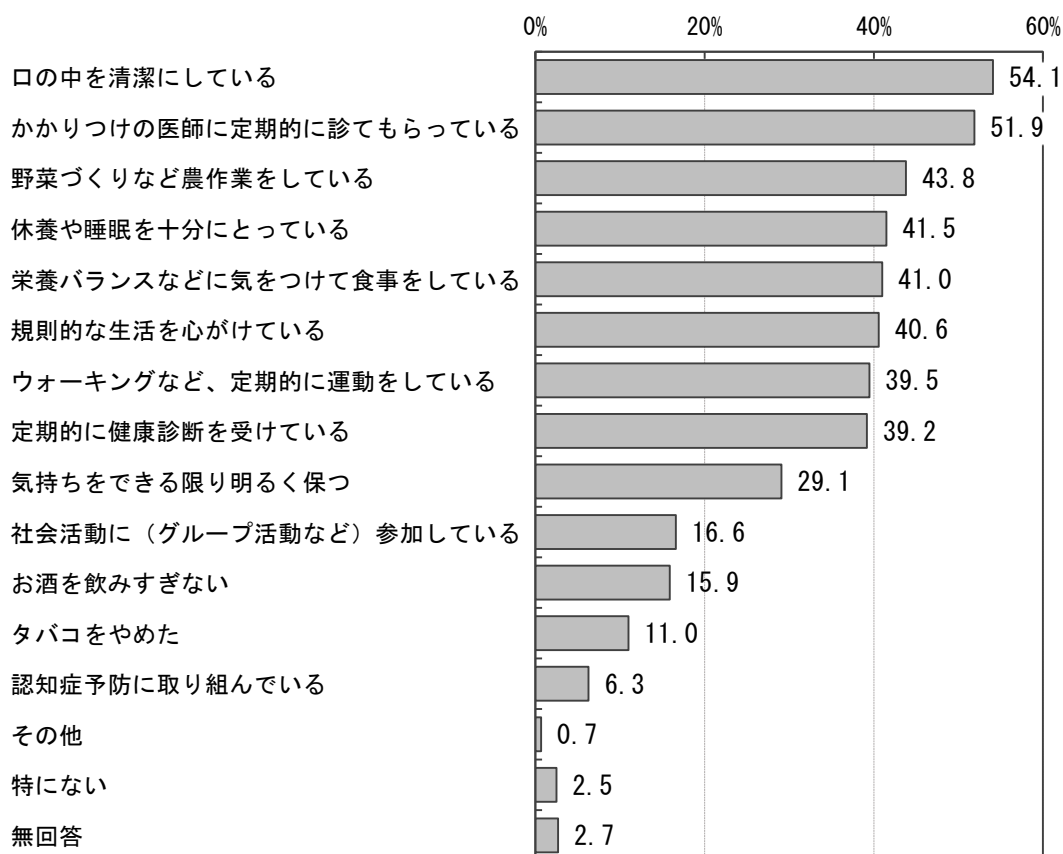
	歯の健康について	その他	特にない	無回答
回答数（人）	812	72	2,669	709
構成比（%）	6.2	0.6	20.4	5.4

【元気：問 42】

ふだんから健康や介護予防のために気をつけていること（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「口の中を清潔にしている（歯みがき、うがいなど）」が半数以上（54.1%）を占め最も多く、次いで「かかりつけの医師（主治医）に定期的に診てもらっている」（51.9%）、「野菜づくりなど農作業をしている」（43.8%）の順となっている。一方で、「特にない」は1割未満（2.5%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



元気高齢者	全 体	口の中を 清潔にしている	かかりつけの医師に 定期的に 診てもらっている	野菜づくり など農作業 をしている	休養や睡眠を 十分に とっている	栄養バランスなどに 気をつけて 食事をしている
回答数（人）	13,071	7,065	6,786	5,729	5,425	5,362
構成比（%）	100.0	54.1	51.9	43.8	41.5	41.0

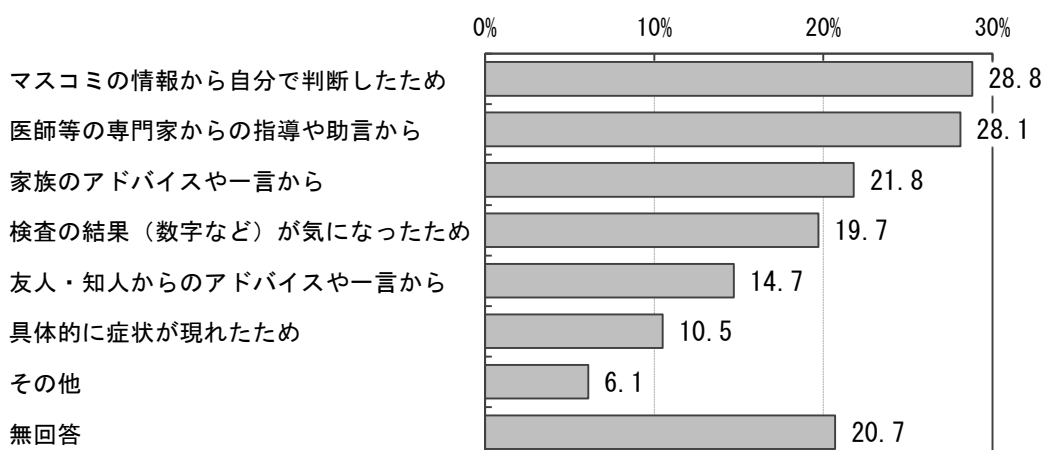
	規則的な 生活を 心がけている	ウォーキングなど、 定期的に運動を している	定期的に 健康診断を 受けている	気持ちを できる限り 明るく保つ	社会活動に 参加している （グループ活動など）	お酒を 飲みすぎない
回答数（人）	5,313	5,164	5,128	3,798	2,168	2,083
構成比（%）	40.6	39.5	39.2	29.1	16.6	15.9

	タバコをやめた	認知症予防に 取り組んでいる	その他	特にない	無回答
回答数（人）	1,434	827	98	325	349
構成比（%）	11.0	6.3	0.7	2.5	2.7

【元気：問 42－1】（ふだんから健康や介護予防のために気をつけている方のみ）
取り組むことになった主なきっかけ（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「マスコミの情報から自分で判断したため」が約 3 割（28.8%）を占め最も多く、次いで「医師等の専門家からの指導や助言から」（28.1%）、「家族のアドバイスや一言から」（21.8%）の順となっている。

元気高齢者（n=11,514）



元気高齢者	全 体	マスコミの情報から自分で判断したため	医師等の専門家からの指導や助言から
回答数（人）	11,514	3,321	3,232
構成比（%）	100.0	28.8	28.1

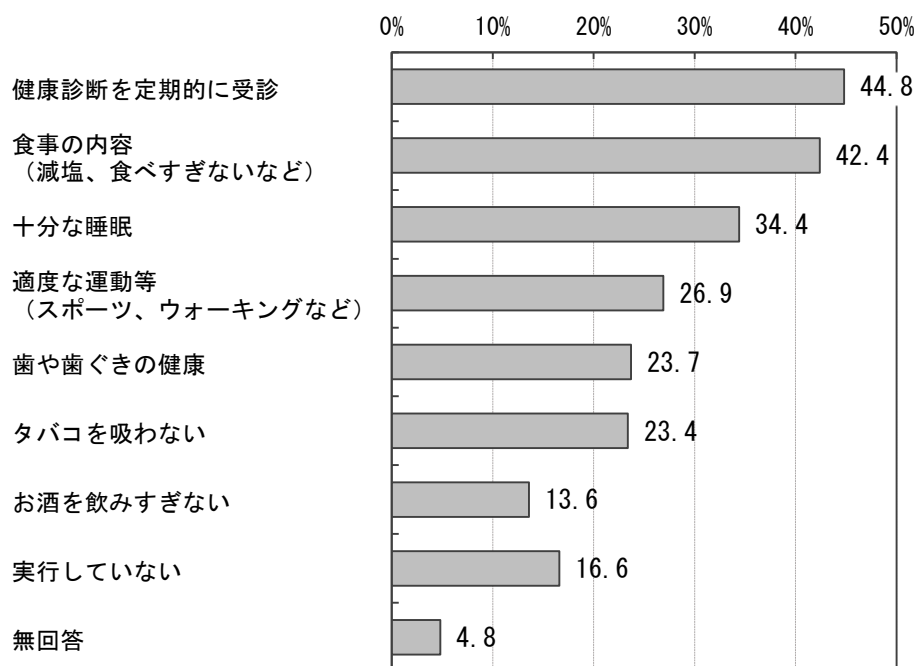
	家族のアドバイスや一言から	検査の結果（数字など）が気になったため	友人・知人からのアドバイスや一言から
回答数（人）	2,508	2,272	1,698
構成比（%）	21.8	19.7	14.7

	具体的に症状が現れたため	その他	無回答
回答数（人）	1,204	702	2,387
構成比（%）	10.5	6.1	20.7

【認定：問 27】40 歳以降における健康のための日常生活上の留意点（複数回答）

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「健康診断を定期的に受診」が4割以上（44.8%）を占め最も多く、次いで「食事の内容（減塩、食べすぎないなど）」（42.4%）、「十分な睡眠」（34.4%）の順となっている。一方で、「実行していない」は1割以上（16.6%）となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）



居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	健康診断を 定期的に受診	食事の内容 (減塩、食べすぎないなど)	十分な睡眠
回答数 (人)	35,474	15,906	15,045	12,199
構成比 (%)	100.0	44.8	42.4	34.4

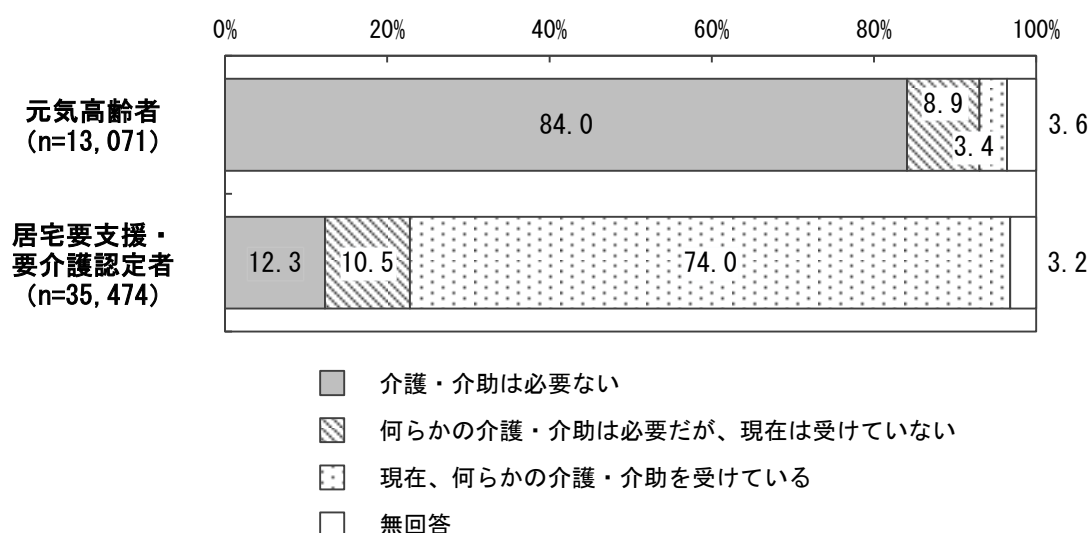
	適度な運動等 (スポーツ、ウォーキングなど)	歯や歯ぐきの健康	タバコを吸わない	お酒を飲みすぎない
回答数 (人)	9,527	8,423	8,306	4,818
構成比 (%)	26.9	23.7	23.4	13.6

	実行していない	無回答
回答数 (人)	5,892	1,707
構成比 (%)	16.6	4.8

介護の状況について

【元気：問４・認定：問３７】日常生活上の介護の必要性

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「介護・介助は必要ない」が８割以上（８４．０％）と大半を占めている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「現在、何らかの介護・介助を受けている」が７割以上（７４．０％）と大半を占めている。



元気高齢者	全 体	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護・介助を受けている	無回答
回答数（人）	13,071	10,984	1,162	450	475
構成比（％）	100.0	84.0	8.9	3.4	3.6

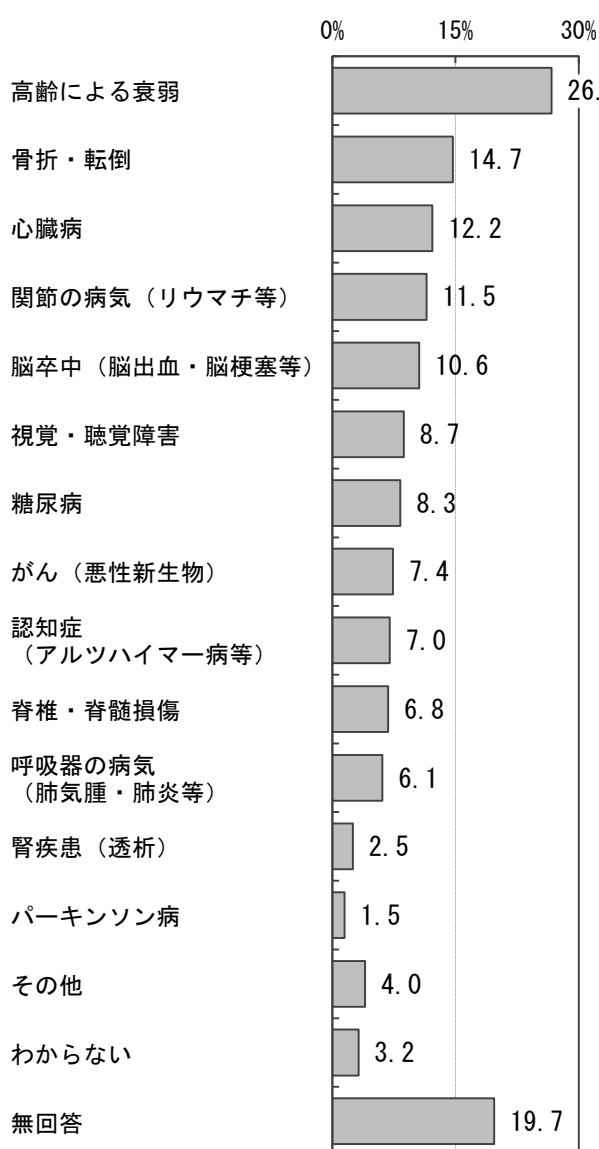
居宅要支援・要介護認定者	全 体	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護・介助を受けている	無回答
回答数（人）	35,474	4,356	3,728	26,261	1,129
構成比（％）	100.0	12.3	10.5	74.0	3.2

【元気：問4－1・認定：問37－1】（介護が必要な方のみ）

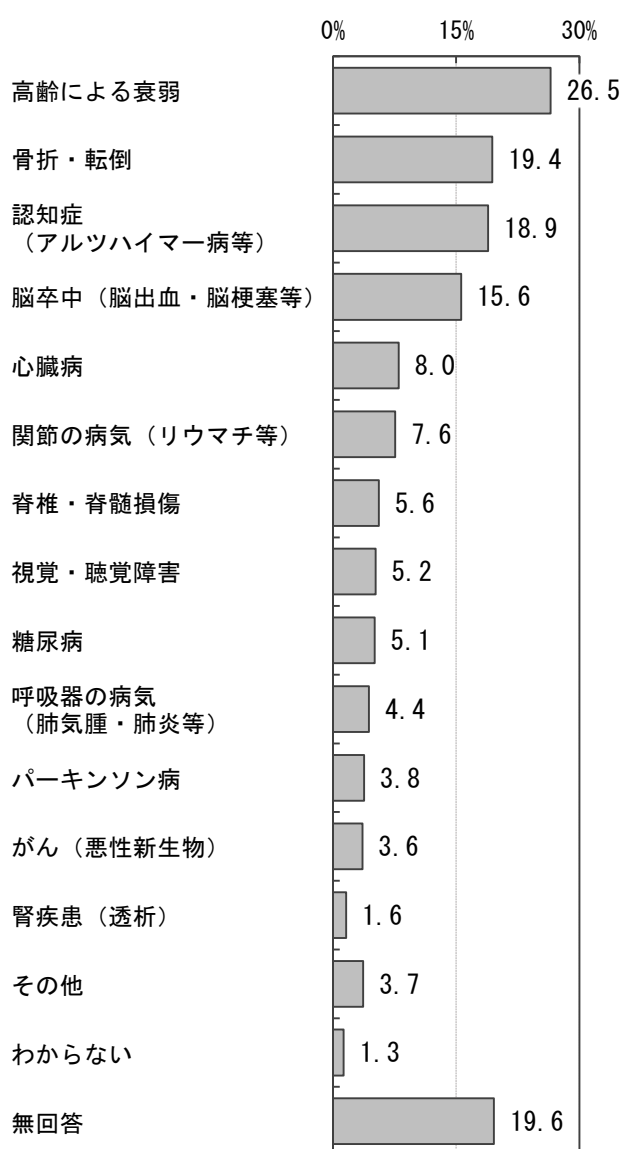
介護・介助が必要になった主原因（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「高齢による衰弱」が2割以上（26.7%）を占め最も多く、次いで「骨折・転倒」（14.7%）、「心臓病」（12.2%）の順となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「高齢による衰弱」が2割以上（26.5%）を占め最も多く、次いで「骨折・転倒」（19.4%）、「認知症（アルツハイマー病等）」（18.9%）の順となっている。

元気高齢者（n=1,612）



居宅要支援・要介護認定者（n=29,989）



元気高齢者	全 体	高齢による衰弱	骨折・転倒	心臓病	関節の病気 (リウマチ等)
回答数(人)	1,612	431	237	196	186
構成比(%)	100.0	26.7	14.7	12.2	11.5

	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	視覚・聴覚障害	糖尿病	がん (悪性新生物)	認知症 (アルツハイマー病等)
回答数(人)	171	141	134	119	113
構成比(%)	10.6	8.7	8.3	7.4	7.0

	脊椎・脊髄損傷	呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等)	腎疾患(透析)	パーキンソン病	その他
回答数(人)	110	98	41	24	65
構成比(%)	6.8	6.1	2.5	1.5	4.0

	わからない	無回答
回答数(人)	51	317
構成比(%)	3.2	19.7

居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	高齢による衰弱	骨折・転倒	認知症 (アルツハイマー病等)	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)
回答数(人)	29,989	7,937	5,826	5,665	4,664
構成比(%)	100.0	26.5	19.4	18.9	15.6

	心臓病	関節の病気 (リウマチ等)	脊椎・脊髄損傷	視覚・聴覚障害	糖尿病
回答数(人)	2,388	2,292	1,674	1,571	1,522
構成比(%)	8.0	7.6	5.6	5.2	5.1

	呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等)	パーキンソン病	がん (悪性新生物)	腎疾患(透析)	その他
回答数(人)	1,316	1,149	1,085	479	1,110
構成比(%)	4.4	3.8	3.6	1.6	3.7

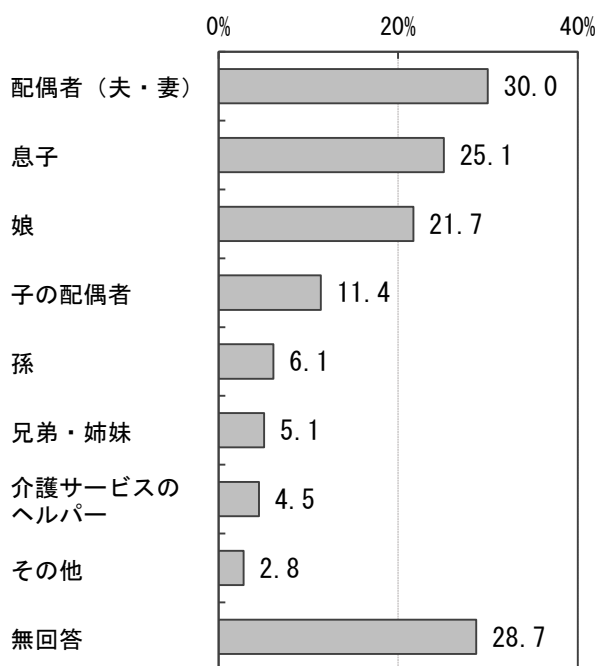
	わからない	無回答
回答数(人)	384	5,864
構成比(%)	1.3	19.6

【元気：問4－2・認定：問37－2】（現在、介護を必要としている方のみ）

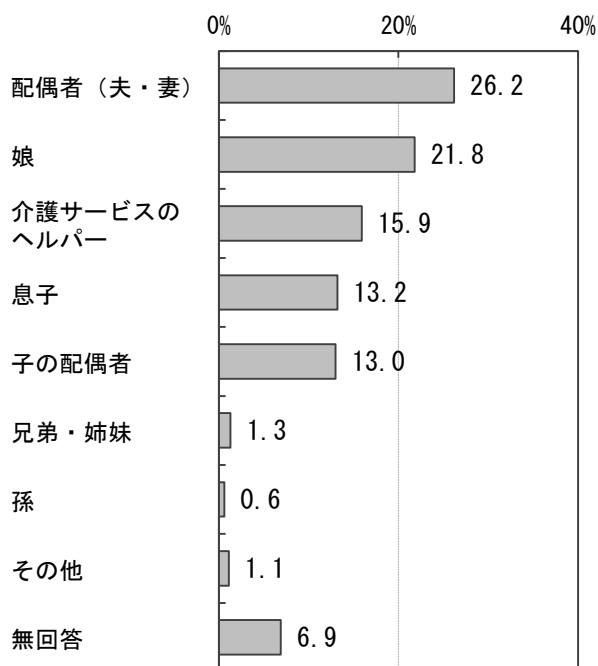
主な介護・介助者（元気：複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「配偶者（夫・妻）」が3割（30.0%）を占め最も多く、次いで「息子」（25.1%）、「娘」（21.7%）の順となっており、家族の介護・介助を受けている人が多い。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「配偶者（夫・妻）」が2割以上（26.2%）を占め最も多く、次いで「娘」（21.8%）、「介護サービスのヘルパー」（15.9%）の順となっている。

元気高齢者（n=1,612）



居宅要支援・要介護認定者（n=26,261）



元気高齢者	全 体	配偶者（夫・妻）	息子	娘	子の配偶者
回答数（人）	1,612	484	405	349	183
構成比（%）	100.0	30.0	25.1	21.7	11.4

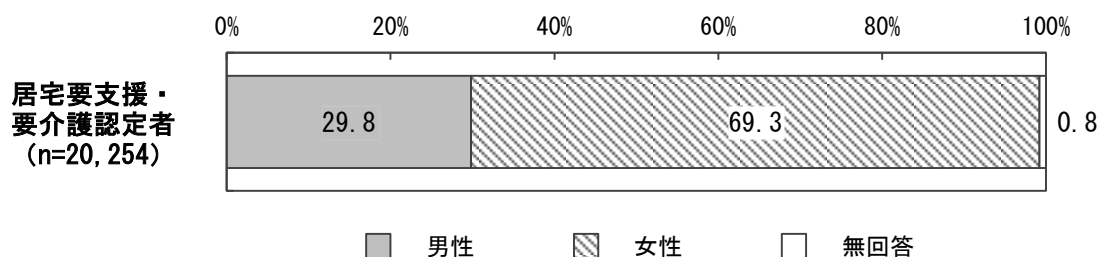
	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
回答数（人）	98	83	73	45	462
構成比（%）	6.1	5.1	4.5	2.8	28.7

居宅要支援・要介護認定者	全 体	配偶者（夫・妻）	娘	介護サービスのヘルパー	息子
回答数（人）	26,261	6,877	5,724	4,186	3,460
構成比（%）	100.0	26.2	21.8	15.9	13.2

	子の配偶者	兄弟・姉妹	孫	その他	無回答
回答数（人）	3,411	338	152	292	1,821
構成比（%）	13.0	1.3	0.6	1.1	6.9

【認定：問 37-3】（現在、介護を受けている方のみ：介護サービスのヘルパーを除く）
主な介護・介助者の性別

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「女性」が約 7 割（69.3％）を占め、「男性」（29.8％）を大幅に上回っている。

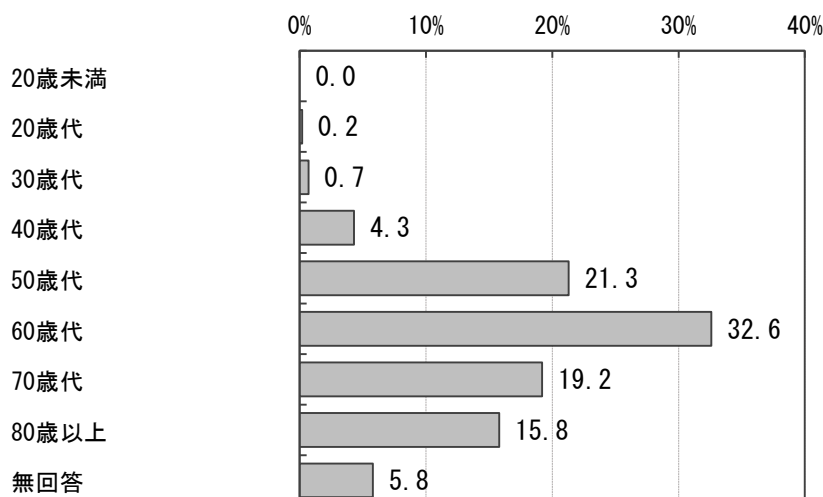


居宅要支援・要介護認定者	全 体	男性	女性	無回答
回答数（人）	20,254	6,038	14,044	172
構成比（％）	100.0	29.8	69.3	0.8

【認定：問 37-4】（現在、介護を受けている方のみ：介護サービスのヘルパーを除く）
主な介護・介助者の年齢

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「60 歳代」が 3 割以上（32.6％）を占め最も多く、次いで「50 歳代」（21.3％）、「70 歳代」（19.2％）の順となっている。また、『60 歳以上』は 7 割近く（67.6％）となっている。

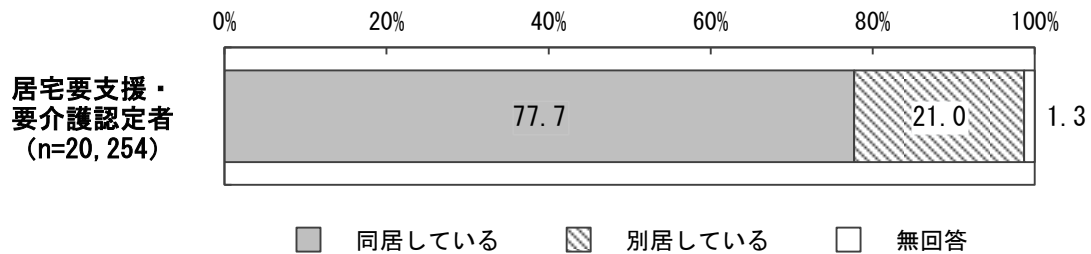
居宅要支援・要介護認定者 (n=20,254)



居宅要支援・要介護認定者	全 体	20 歳未満	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳以上	無回答
回答数（人）	20,254	1	34	140	868	4,323	6,609	3,891	3,210	1,178
構成比（％）	100.0	0.0	0.2	0.7	4.3	21.3	32.6	19.2	15.8	5.8

【認定：問 37-5】（現在、介護を受けている方のみ：介護サービスのヘルパーを除く）
主な介護・介助者との同居の有無

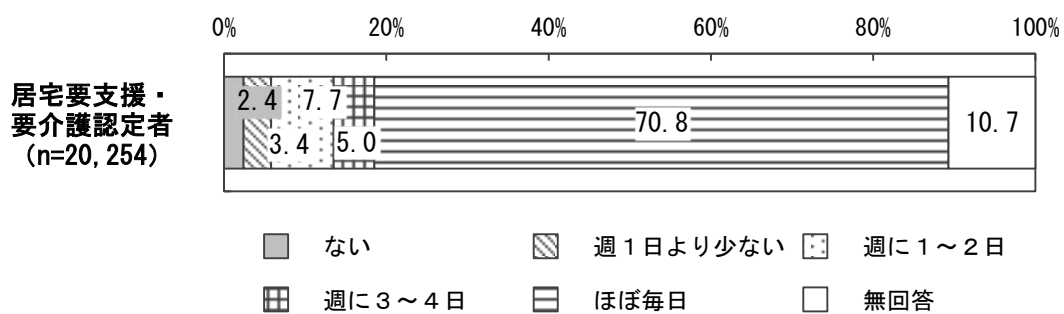
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「同居している」が8割近く（77.7%）と大半を占めている。



居宅要支援・要介護認定者	全 体	同居している	別居している	無回答
回答数（人）	20,254	15,736	4,246	272
構成比（%）	100.0	77.7	21.0	1.3

【認定：問 37-6】（現在、介護を受けている方のみ：介護サービスのヘルパーを除く）
家族・親族の介護の頻度

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「ほぼ毎日」が約7割（70.8%）と大半を占めている。また、『週1日以上』は8割以上（83.5%）となっている。

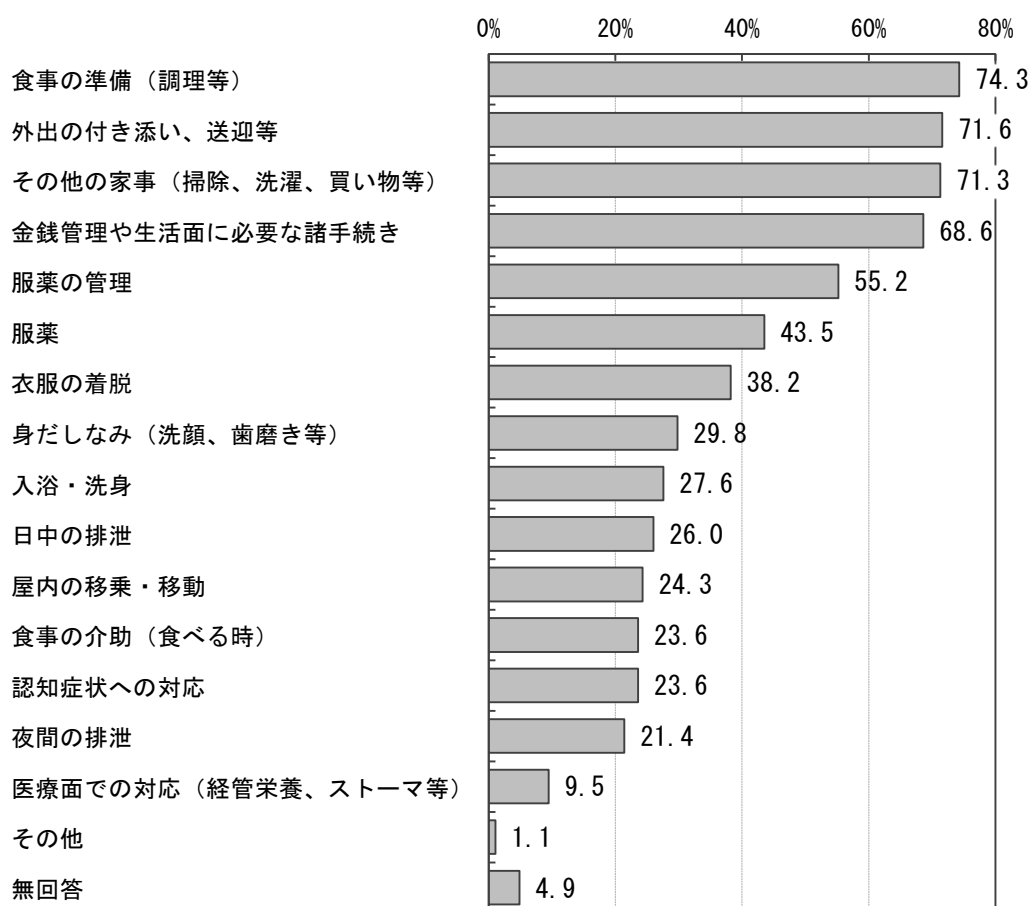


居宅要支援・要介護認定者	全 体	ない	週1日より少ない	週に1～2日	週に3～4日	ほぼ毎日	無回答
回答数（人）	20,254	489	689	1,551	1,014	14,341	2,170
構成比（%）	100.0	2.4	3.4	7.7	5.0	70.8	10.7

【認定：問 37ー7】（現在、介護を受けている方のみ：介護サービスのヘルパーを除く）
 主な介護・介助者が行っている介護（複数回答）

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「食事の準備（調理等）」が7割以上（74.3%）を占め最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」（71.6%）、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」（71.3%）の順となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=20,254）



居宅要支援・要介護認定者	全 体	食事の準備（調理等）	外出の付き添い、送迎等	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	服薬の管理
回答数（人）	20,254	15,050	14,504	14,449	13,899	11,178
構成比（％）	100.0	74.3	71.6	71.3	68.6	55.2

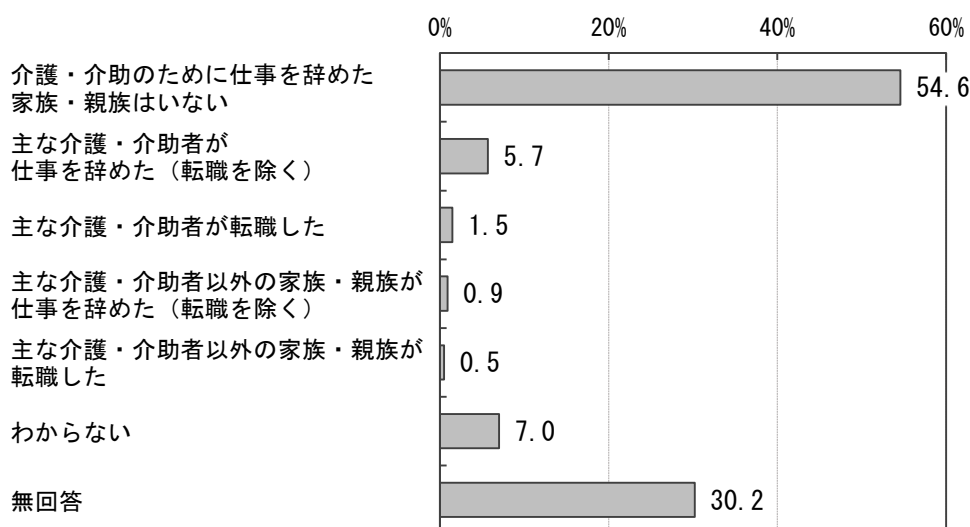
	服薬	衣服の着脱	身だしなみ（洗顔、歯磨き等）	入浴・洗身	日中の排泄	屋内の移乗・移動
回答数（人）	8,808	7,745	6,040	5,595	5,267	4,918
構成比（％）	43.5	38.2	29.8	27.6	26.0	24.3

	食事の介助（食べる時）	認知症状への対応	夜間の排泄	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	その他	無回答
回答数（人）	4,790	4,774	4,344	1,931	217	992
構成比（％）	23.6	23.6	21.4	9.5	1.1	4.9

【認定：問 38】介護・介助を理由として、過去 1 年間に仕事を辞めたり、
転職したりした家族・親族の有無（複数回答）

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「介護・介助のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が半数以上（54.6%）を占め最も多く、『介護・介助のために仕事を辞めた家族・親族がいる（全体から「介護・介助のために仕事を辞めた家族・親族はいない」と「わからない」及び「無回答」を引いた割合）』は約 1 割（8.2%）となっている。『介護・介助のために仕事を辞めた家族・親族がいる』人は、「主な介護・介助者が仕事を辞めた（転職を除く）」が 1 割未満（5.7%）となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）

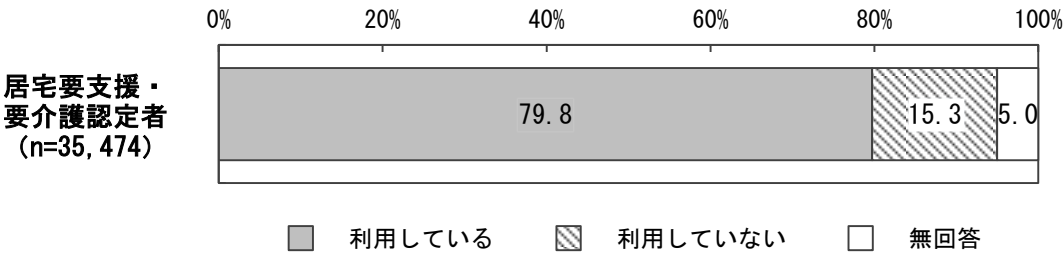


居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	介護・介助のために 仕事を辞めた 家族・親族はいない	主な介護・介助者が 仕事を辞めた （転職を除く）	主な介護・介助者が 転職した
回答数（人）	35,474	19,353	2,018	526
構成比（%）	100.0	54.6	5.7	1.5

	主な介護・介助者 以外の家族・親族が 仕事を辞めた （転職を除く）	主な介護・介助者 以外の家族・親族が 転職した	わからない	無回答
回答数（人）	324	189	2,488	10,703
構成比（%）	0.9	0.5	7.0	30.2

【認定：問 39】介護保険サービスの利用状況

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「利用している」が約 8 割（79.8%）と大半を占めている。



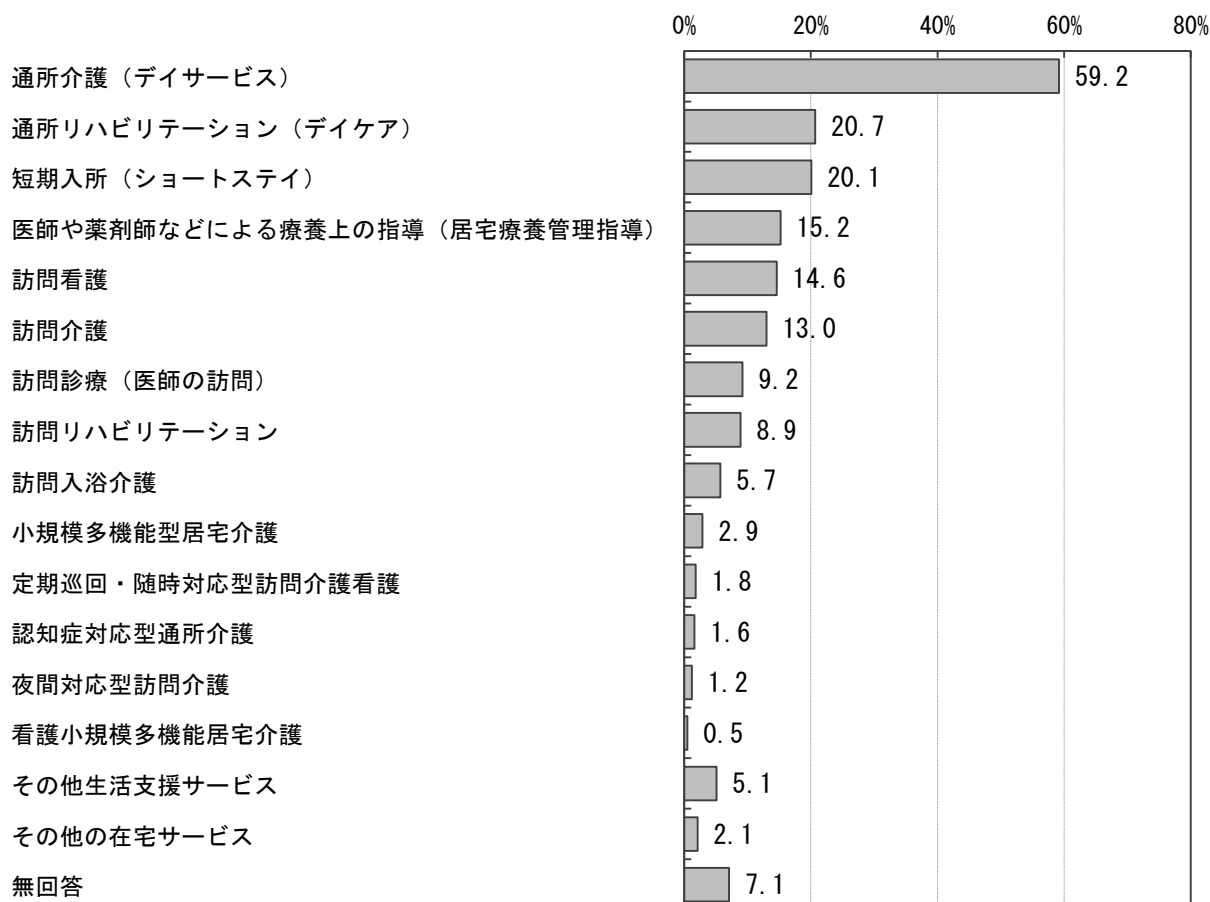
居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	利用している	利用していない	無回答
回答数（人）	35,474	28,297	5,420	1,757
構成比（%）	100.0	79.8	15.3	5.0

【認定：問 39－1】（介護保険サービスを利用している方のみ）

利用している在宅サービス（複数回答）

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「通所介護（デイサービス）」が約6割（59.2%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「通所リハビリテーション（デイケア）」（20.7%）、「短期入所（ショートステイ）」（20.1%）の順となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=28,297）



居宅要支援・要介護認定者	全 体	通所介護 （デイサービス）	通所 リハビリテーション （デイケア）	短期入所 （ショートステイ）	医師や薬剤師など による療養上の指導 （居宅療養管理指導）
回答数（人）	28,297	16,763	5,848	5,680	4,307
構成比（%）	100.0	59.2	20.7	20.1	15.2

	訪問看護	訪問介護	訪問診療 （医師の訪問）	訪問 リハビリテーション	訪問入浴介護
回答数（人）	4,131	3,671	2,602	2,516	1,608
構成比（%）	14.6	13.0	9.2	8.9	5.7

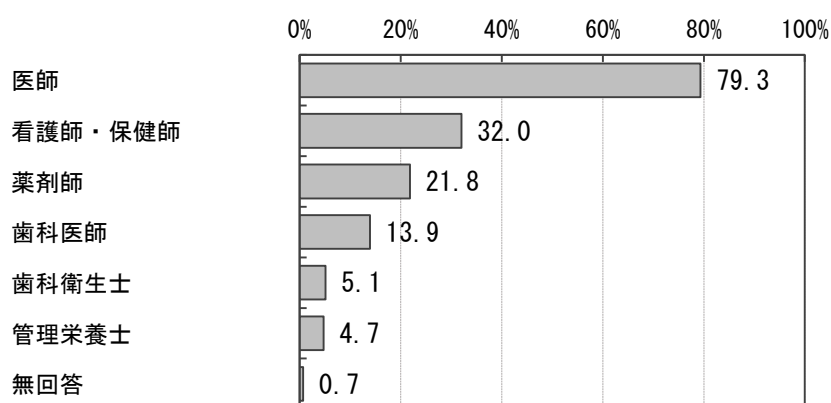
	小規模多機能型 居宅介護	定期巡回・随時 訪問介護看護	認知症対応型 通所介護	夜間対応型 訪問介護	看護小規模多機能 居宅介護
回答数（人）	828	503	458	338	155
構成比（%）	2.9	1.8	1.6	1.2	0.5

	その他 生活支援サービス	その他の 在宅サービス	無回答
回答数（人）	1,435	595	2,020
構成比（%）	5.1	2.1	7.1

【認定：問 39－１－１】（居宅療養管理指導を利用している方のみ）
管理指導をしている人（職種）（複数回答）

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「医師」が約８割（79.3％）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「看護師・保健師」（32.0％）、「薬剤師」（21.8％）の順となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=4,307）

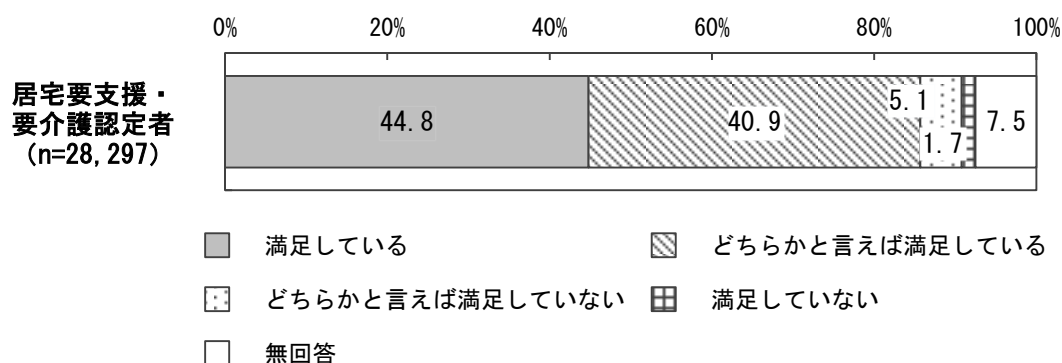


居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	医師	看護師・ 保健師	薬剤師	歯科医師	歯科衛生士	管理栄養士	無回答
回答数（人）	4,307	3,417	1,378	941	599	219	201	32
構成比（％）	100.0	79.3	32.0	21.8	13.9	5.1	4.7	0.7

【認定：問 39－2】（介護保険サービスを利用している方のみ）

利用している介護保険サービスの満足度

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「満足している」が4割以上（44.8%）を占め最も多く、「どちらかと言えば満足している」（40.9%）と合わせた『満足している』が8割以上（85.7%）となっている。一方で、「どちらかと言えば満足していない」（5.1%）と「満足していない」（1.7%）を合わせた『満足していない』は1割未満（6.8%）となっている。

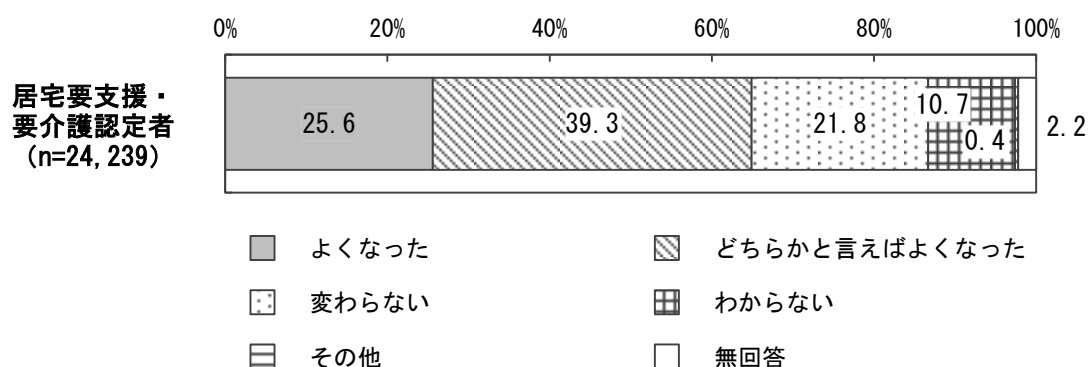


居宅要支援・要介護認定者	全 体	満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば満足していない	満足していない	無回答
回答数（人）	28,297	12,667	11,572	1,442	486	2,130
構成比（%）	100.0	44.8	40.9	5.1	1.7	7.5

【認定：問 39－2－1】（利用している介護保険サービスに満足している方のみ）

介護保険サービスを利用したことによる心身の状態の変化

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「どちらかと言えばよかった」が約4割（39.3%）を占め最も多く、「よかった」（25.6%）と合わせた『よかった』は6割以上（64.9%）となっている。一方で、「変わらない」は約2割（21.8%）となっている。

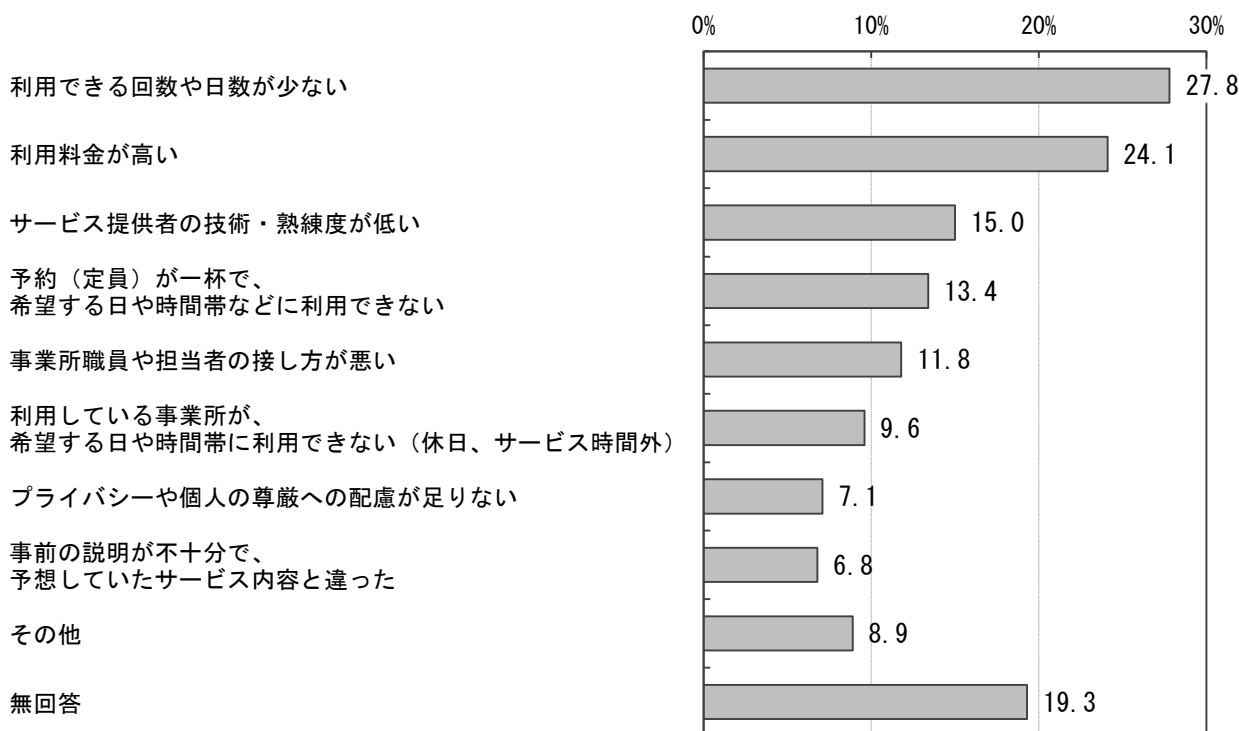


居宅要支援・要介護認定者	全 体	よかった	どちらかと言えばよかった	変わらない	わからない	その他	無回答
回答数（人）	24,239	6,209	9,536	5,289	2,597	85	523
構成比（%）	100.0	25.6	39.3	21.8	10.7	0.4	2.2

【認定：問 39－2－2】（利用している介護保険サービスに満足していない方のみ）
不満な点（複数回答）

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「利用できる回数や日数が少ない」が3割近く（27.8%）を占め最も多く、次いで「利用料金が高い」（24.1%）、「サービス提供者の技術・熟練度が低い」（15.0%）の順となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=1,928）



居宅要支援・要介護認定者	全 体	利用できる回数や日数が少ない	利用料金が高い
回答数（人）	1,928	536	465
構成比（%）	100.0	27.8	24.1

	サービス提供者の技術・熟練度が低い	予約（定員）が一杯で、希望する日や時間帯などに利用できない	事業所職員や担当者の接し方が悪い
回答数（人）	290	259	228
構成比（%）	15.0	13.4	11.8

	利用している事業所が、希望する日や時間帯に利用できない（休日、サービス時間外）	プライバシーや個人の尊厳への配慮が足りない	事前の説明が不十分で、予想していたサービス内容と違った
回答数（人）	186	137	131
構成比（%）	9.6	7.1	6.8

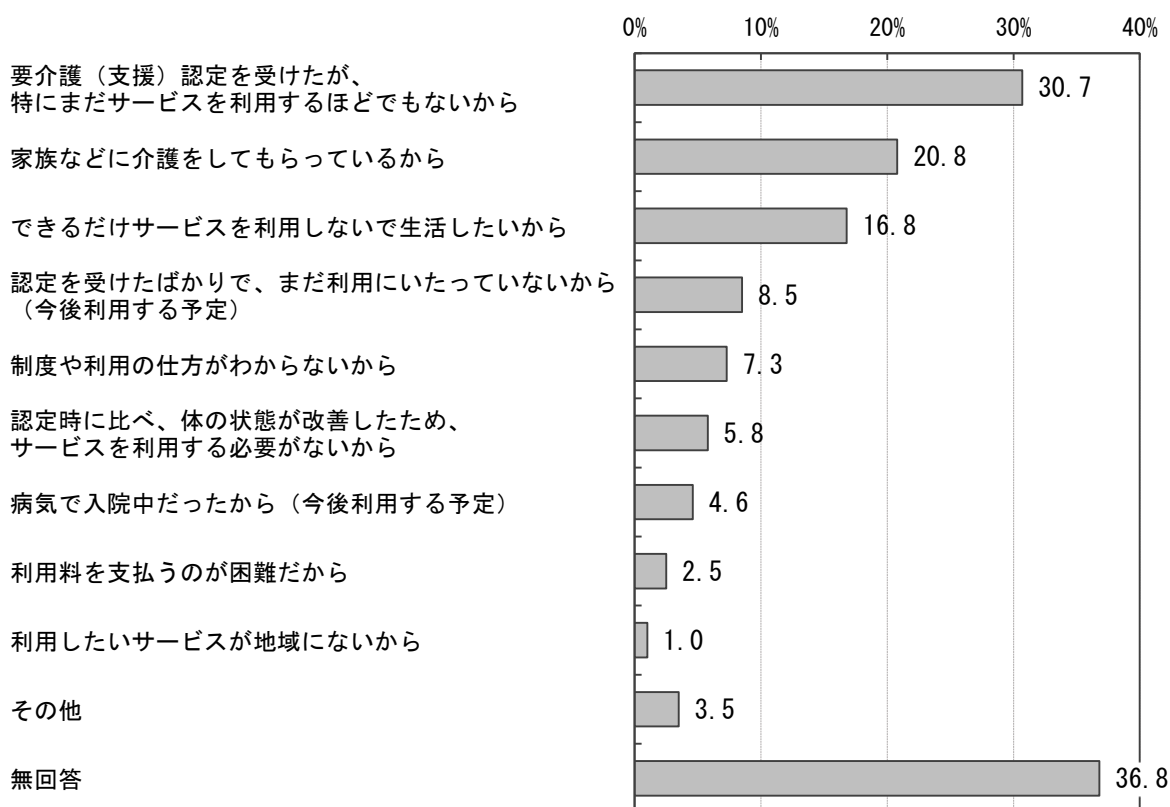
	その他	無回答
回答数（人）	172	373
構成比（%）	8.9	19.3

【認定：問 39－3】（介護保険サービスを利用していない方のみ）

介護保険サービスを利用しない理由（複数回答）

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「要介護（支援）認定を受けたが、特にまだサービスを利用するほどでもないから」が約３割（30.7％）を占め最も多く、次いで「家族などに介護をしてもらっているから」（20.8％）、「できるだけサービスを利用しないで生活したいから」（16.8％）の順となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=5,420）



居宅要支援・要介護認定者	全 体	要介護（支援）認定を受けたが、特にまだサービスを利用するほどでもないから	家族などに介護をもらっているから
回答数（人）	5,420	1,665	1,128
構成比（％）	100.0	30.7	20.8

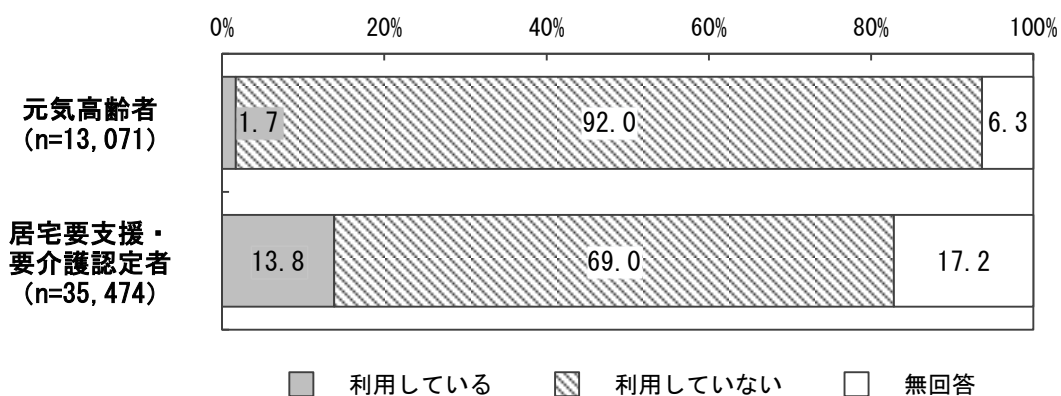
	できるだけサービスを利用しないで生活したいから	認定を受けたばかりで、まだ利用にいたっていないから（今後利用する予定）	制度や利用の仕方がわからないから
回答数（人）	909	463	393
構成比（％）	16.8	8.5	7.3

	認定時に比べ、体の状態が改善したため、サービスを利用する必要がないから	病気で入院中だったから（今後利用する予定）	利用料を支払うのが困難だから
回答数（人）	314	251	135
構成比（％）	5.8	4.6	2.5

	利用したいサービスが地域にないから	その他	無回答
回答数（人）	55	187	1,992
構成比（％）	1.0	3.5	36.8

【元気：問 47・認定：問 40】介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「利用していない」が9割以上（92.0％）と大半を占めている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「利用していない」が約7割（69.0％）と大半を占めている。



元気高齢者	全 体	利用している	利用していない	無回答
回答数（人）	13,071	220	12,025	826
構成比（％）	100.0	1.7	92.0	6.3

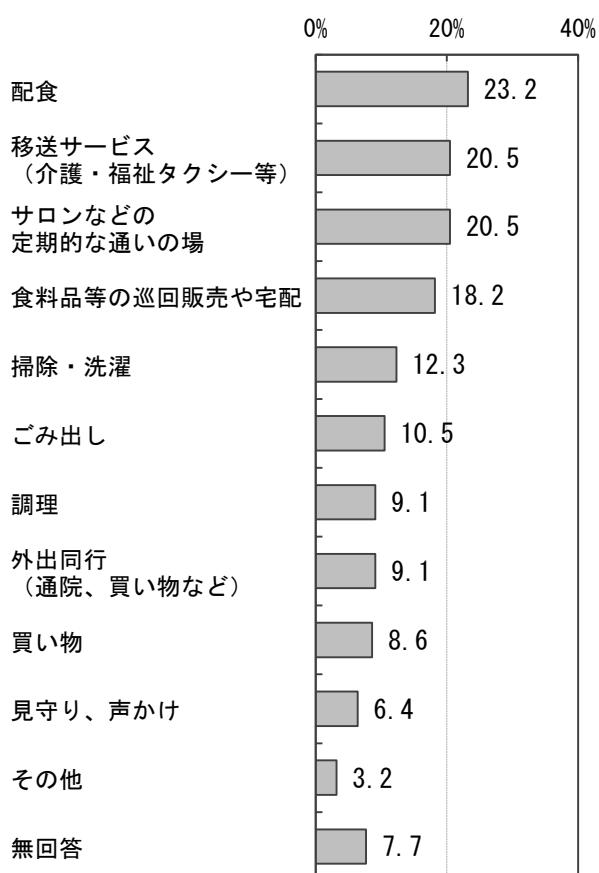
居宅要支援・要介護認定者	全 体	利用している	利用していない	無回答
回答数（人）	35,474	4,896	24,478	6,100
構成比（％）	100.0	13.8	69.0	17.2

【元気：問 47－1・認定：問 40－1】

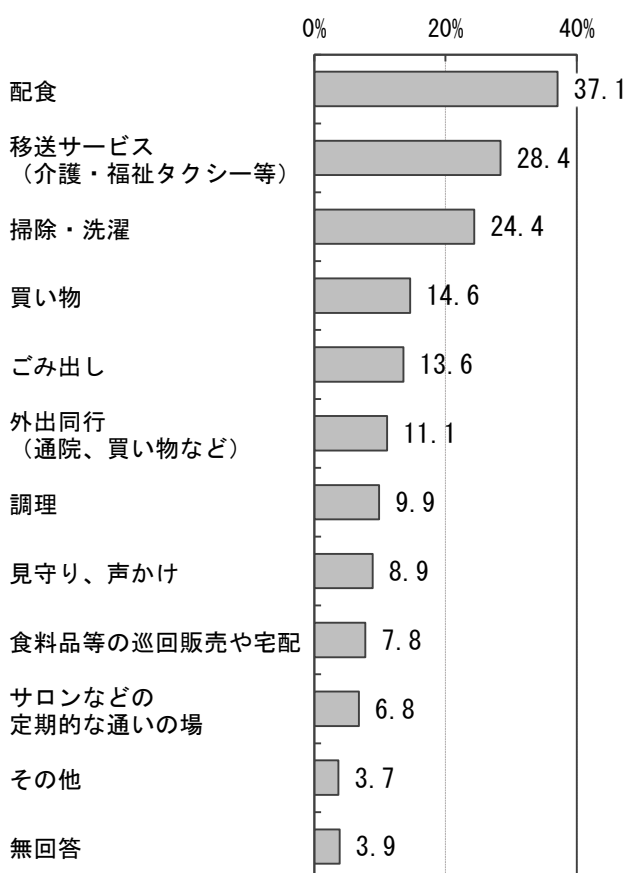
（介護保険サービス以外の支援・サービスを利用している方のみ）
利用している支援・サービス（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「配食」が2割以上（23.2%）を占め最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「サロンなどの定期的な通いの場」（それぞれ 20.5%）、「食料品等の巡回販売や宅配」（18.2%）の順となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「配食」が4割近く（37.1%）を占め最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（28.4%）、「掃除・洗濯」（24.4%）の順となっている。

元気高齢者（n=220）



居宅要支援・要介護認定者（n=4,896）



元気高齢者	全 体	配食	移送サービス (介護・福祉タクシー等)	サロンなどの 定期的な通いの場	食料品等の 巡回販売や宅配
回答数（人）	220	51	45	45	40
構成比（％）	100.0	23.2	20.5	20.5	18.2

	掃除・洗濯	ごみ出し	調理	外出同行 (通院、買い物など)	買い物
回答数（人）	27	23	20	20	19
構成比（％）	12.3	10.5	9.1	9.1	8.6

	見守り、声かけ	その他	無回答
回答数（人）	14	7	17
構成比（％）	6.4	3.2	7.7

居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	配食	移送サービス (介護・福祉タクシー等)	掃除・洗濯	買い物
回答数（人）	4,896	1,815	1,392	1,194	716
構成比（％）	100.0	37.1	28.4	24.4	14.6

	ごみ出し	外出同行 (通院、買い物など)	調理	見守り、声かけ	食料品等の 巡回販売や宅配
回答数（人）	665	544	487	437	380
構成比（％）	13.6	11.1	9.9	8.9	7.8

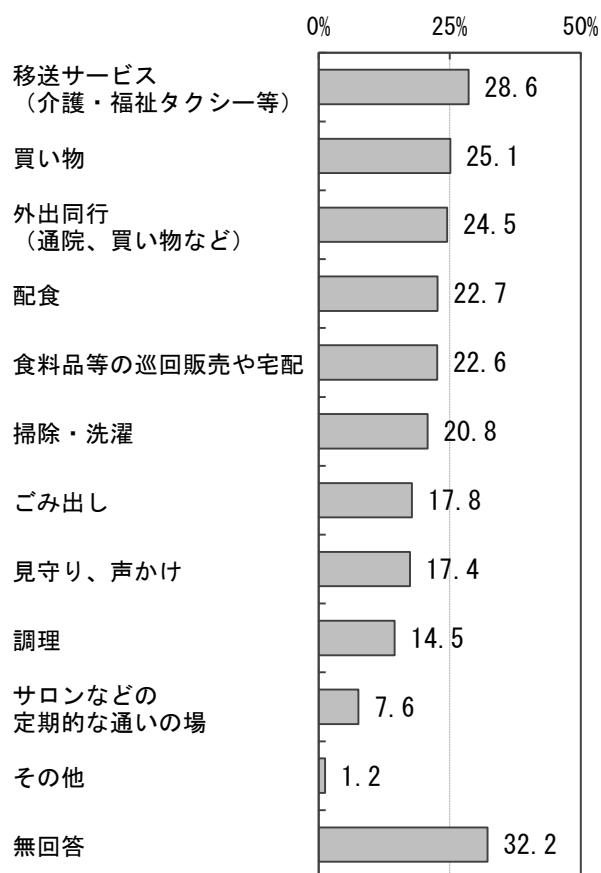
	サロンなどの 定期的な通いの場	その他	無回答
回答数（人）	334	182	191
構成比（％）	6.8	3.7	3.9

【元気：問 48・認定：問 41】

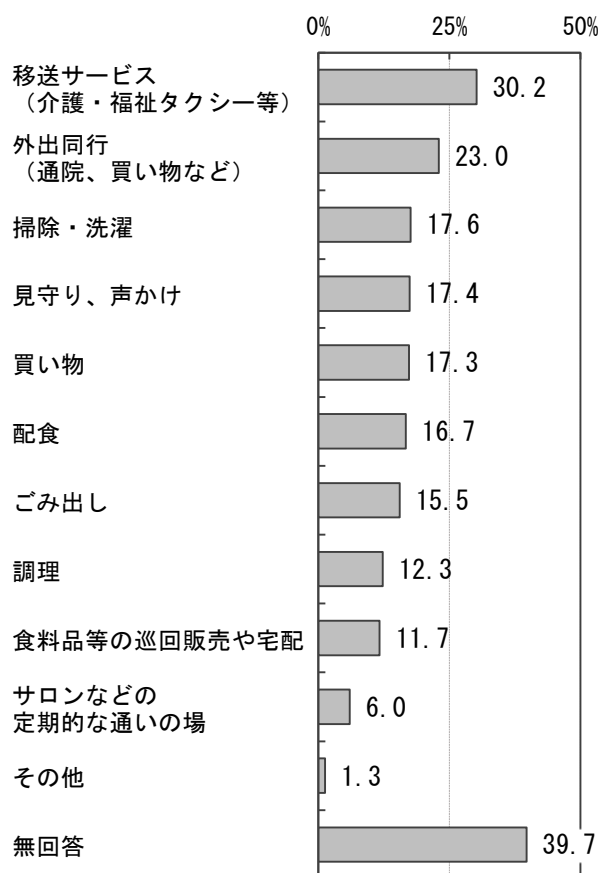
今後の自宅での生活の継続に必要と感じる支援・サービス（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が約 3 割（28.6%）を占め最も多く、次いで「買い物」（25.1%）、「外出同行（通院、買い物など）」（24.5%）の順となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が約 3 割（30.2%）を占め最も多く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」（23.0%）、「掃除・洗濯」（17.6%）の順となっている。

元気高齢者（n=13,071）



居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）



元気高齢者	全 体	移送サービス (介護・福祉タクシー等)	買い物	外出同行 (通院、買い物など)	配食
回答数（人）	13,071	3,734	3,280	3,202	2,969
構成比（％）	100.0	28.6	25.1	24.5	22.7

	食料品等の 巡回販売や宅配	掃除・洗濯	ごみ出し	見守り、声かけ	調理
回答数（人）	2,957	2,714	2,322	2,278	1,890
構成比（％）	22.6	20.8	17.8	17.4	14.5

	サロンなどの 定期的な通いの場	その他	無回答
回答数（人）	994	156	4,207
構成比（％）	7.6	1.2	32.2

居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	移送サービス (介護・福祉タクシー等)	外出同行 (通院、買い物など)	掃除・洗濯	見守り、声かけ
回答数（人）	35,474	10,717	8,165	6,257	6,164
構成比（％）	100.0	30.2	23.0	17.6	17.4

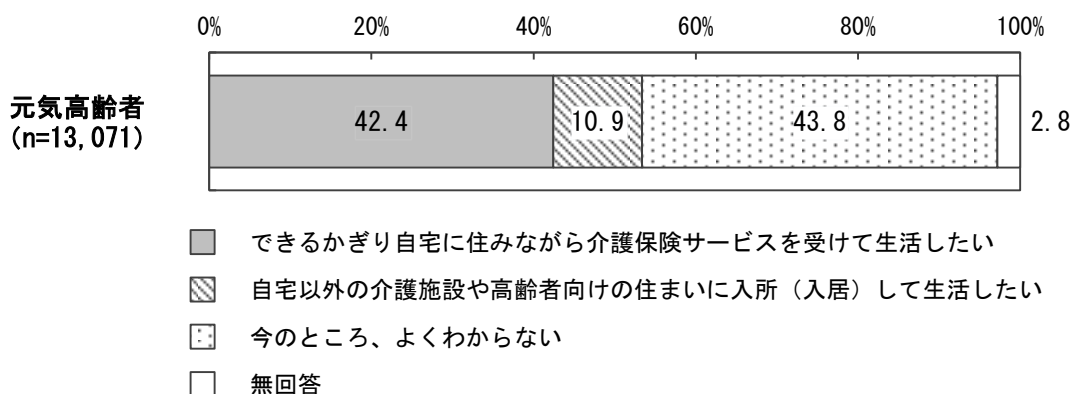
	買い物	配食	ごみ出し	調理	食料品等の 巡回販売や宅配
回答数（人）	6,122	5,929	5,509	4,377	4,160
構成比（％）	17.3	16.7	15.5	12.3	11.7

	サロンなどの 定期的な通いの場	その他	無回答
回答数（人）	2,131	468	14,067
構成比（％）	6.0	1.3	39.7

希望する介護サービスについて

【元気：問 44】介護が必要になった場合に介護を受けたい場所

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「できるかぎり自宅に住みながら介護保険サービスを受けて生活したい」が4割以上（42.4%）を占め多く、介護が必要になっても自宅での生活を望む人が多い。一方で、「自宅以外の介護施設や高齢者向けの住まいに入所（入居）して生活したい」は約1割（10.9%）となっている。



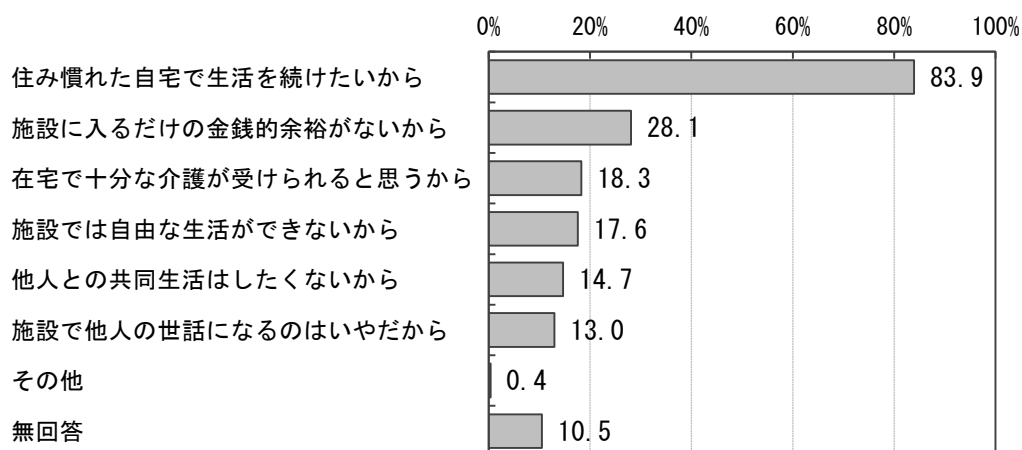
元気高齢者	全 体	できるかぎり 自宅に住みながら 介護保険サービス を受けて生活したい	自宅以外の介護施設や 高齢者向けの住まい に入所（入居） して生活したい	今のところ、 よくわからない	無回答
回答数（人）	13,071	5,546	1,431	5,726	368
構成比（%）	100.0	42.4	10.9	43.8	2.8

【元気：問 44－１】（できるかぎり自宅で介護を受けたい方のみ）

自宅で介護保険サービスを利用したい理由（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「住み慣れた自宅で生活を続けたいから」が８割以上（83.9％）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「施設に入るだけの金銭的余裕がないから」（28.1％）、「在宅で十分な介護が受けられると思うから」（18.3％）の順となっている。

元気高齢者（n=5,546）



元気高齢者	全 体	住み慣れた自宅で生活を続けたいから	施設に入るだけの金銭的余裕がないから
回答数（人）	5,546	4,654	1,557
構成比（％）	100.0	83.9	28.1

	在宅で十分な介護が受けられると思うから	施設では自由な生活ができないから	他人との共同生活はしたくないから
回答数（人）	1,015	978	813
構成比（％）	18.3	17.6	14.7

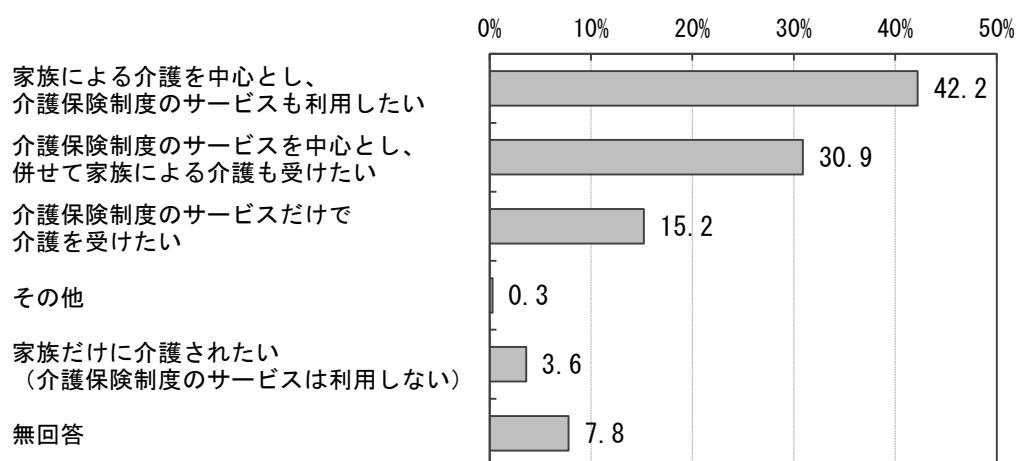
	施設で他人の世話になるのはいやだから	その他	無回答
回答数（人）	720	20	580
構成比（％）	13.0	0.4	10.5

【元気：問 44－2】（できるかぎり自宅で介護を受けたい方のみ）

自宅での介護保険サービスの利用

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「家族による介護を中心とし、介護保険制度のサービスも利用したい」が4割以上（42.2%）を占め最も多く、次いで「介護保険制度のサービスを中心とし、併せて家族による介護も受けたい」（30.9%）、「介護保険制度のサービスだけで介護を受けたい」（15.2%）の順となっている。一方で、「家族だけに介護されたい（介護保険制度のサービスは利用しない）」は1割未満（3.6%）となっている。

元気高齢者（n=5,546）



元気高齢者	全 体	家族による介護を中心とし、 介護保険制度のサービスも 利用したい	介護保険制度のサービスを 中心とし、併せて家族による 介護も受けたい
回答数（人）	5,546	2,338	1,716
構成比（%）	100.0	42.2	30.9

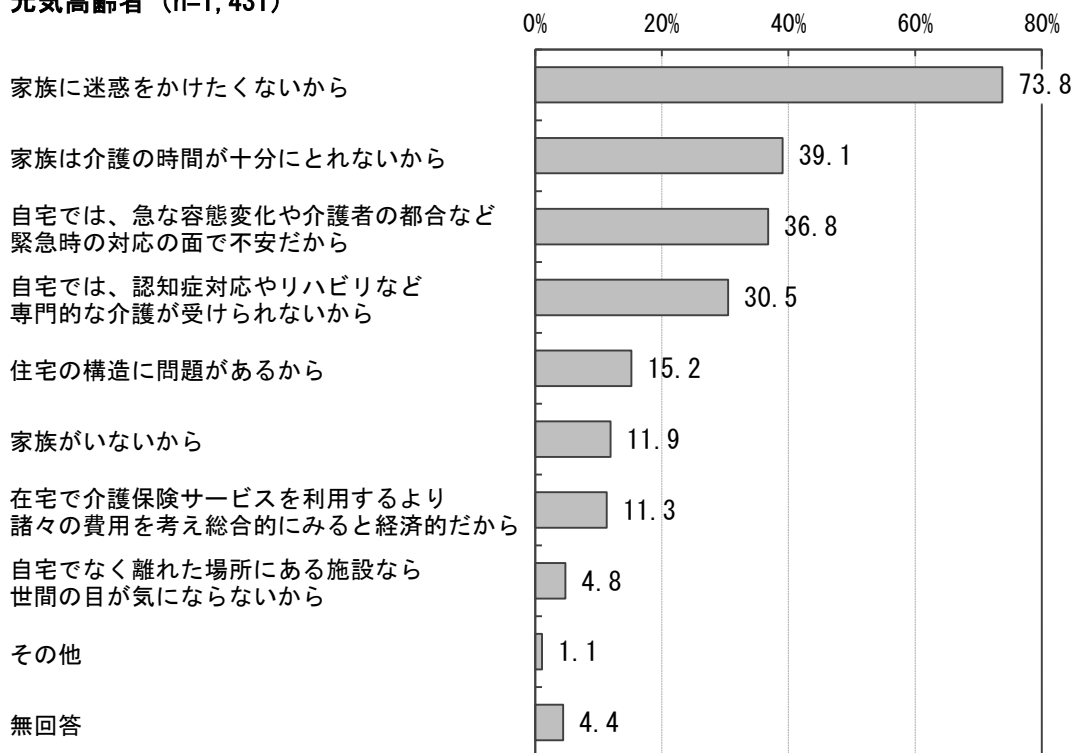
	介護保険制度のサービス だけで介護を受けたい	その他	家族だけに介護されたい (介護保険制度のサービスは 利用しない)
回答数（人）	843	18	199
構成比（%）	15.2	0.3	3.6

	無回答
回答数（人）	432
構成比（%）	7.8

【元気：問 44－3】（施設や高齢者向け住まいへの入所（入居）を希望する方のみ）
施設や高齢者向け住まいへの入所（入居）を希望する理由（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「家族に迷惑をかけたくないから」が7割以上（73.8%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「家族は介護の時間が十分にとれないから」（39.1%）、「自宅では、急な容態変化や介護者の都合など緊急時の対応の面で不安だから」（36.8%）の順となっている。

元気高齢者（n=1,431）



元気高齢者	全 体	家族に迷惑をかけたくないから	家族は介護の時間が十分にとれないから
回答数（人）	1,431	1,056	560
構成比（%）	100.0	73.8	39.1

	自宅では、急な容態変化や介護者の都合など緊急時の対応の面で不安だから	自宅では、認知症対応やリハビリなど専門的な介護が受けられないから	住宅の構造に問題があるから
回答数（人）	527	437	218
構成比（%）	36.8	30.5	15.2

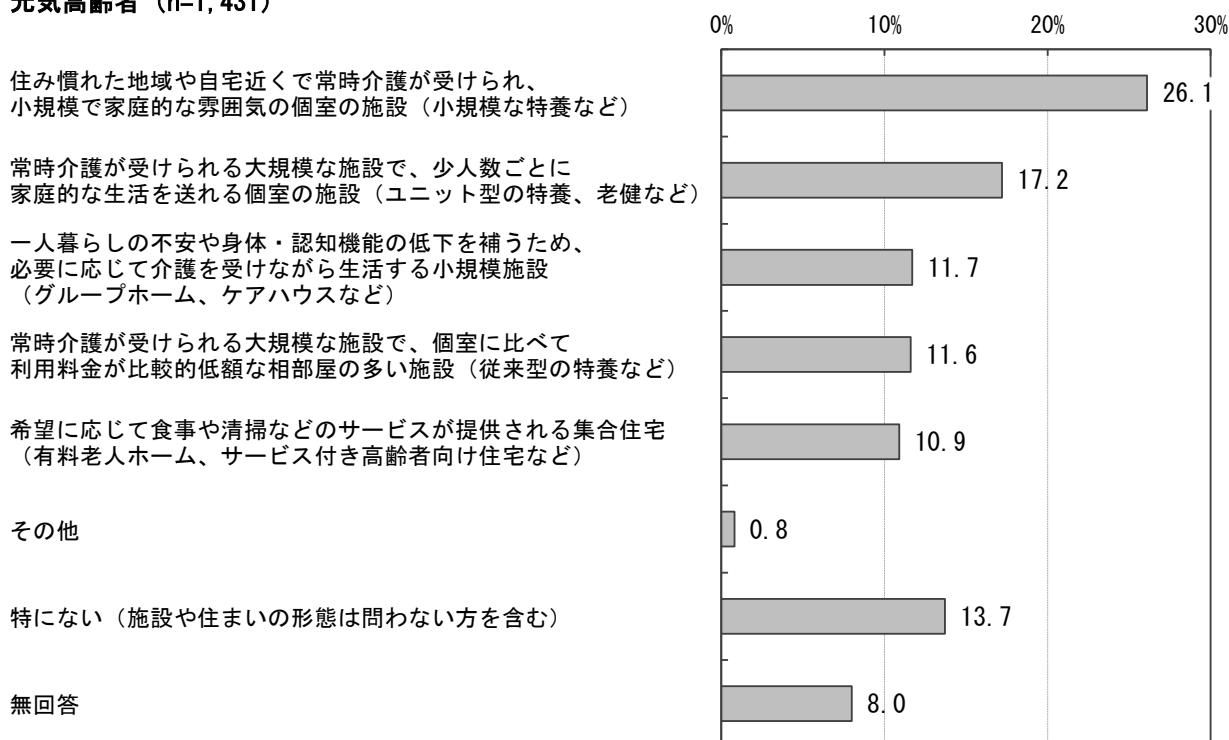
	家族がいないから	在宅で介護サービスを利用するより諸々の費用を考え総合的にみると経済的だから	自宅でなく離れた場所にある施設なら世間の目が気にならないから
回答数（人）	170	162	68
構成比（%）	11.9	11.3	4.8

	その他	無回答
回答数（人）	16	63
構成比（%）	1.1	4.4

【元気：問 44－4】（施設や高齢者向け住まいへの入所（入居）を希望する方のみ） 入所（入居）を希望する施設や高齢者向けの住まいの形態

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「住み慣れた地域や自宅近くで常時介護が受けられ、小規模で家庭的な雰囲気の個室の施設（小規模な特養など）」が2割以上（26.1%）を占め最も多く、次いで「常時介護が受けられる大規模な施設で、少人数ごとに家庭的な生活を送れる個室の施設（ユニット型の特養、老健など）」（17.2%）の順となっている。一方で、「特にない（施設や住まいの形態は問わない方を含む）」は1割以上（13.7%）となっている。

元気高齢者（n=1,431）



元気高齢者	全 体	住み慣れた地域や自宅近くで常時介護が受けられ、小規模で家庭的な雰囲気の個室の施設（小規模な特養など）	常時介護が受けられる大規模な施設で、少人数ごとに家庭的な生活を送れる個室の施設（ユニット型の特養、老健など）
回答数（人）	1,431	374	246
構成比（%）	100.0	26.1	17.2

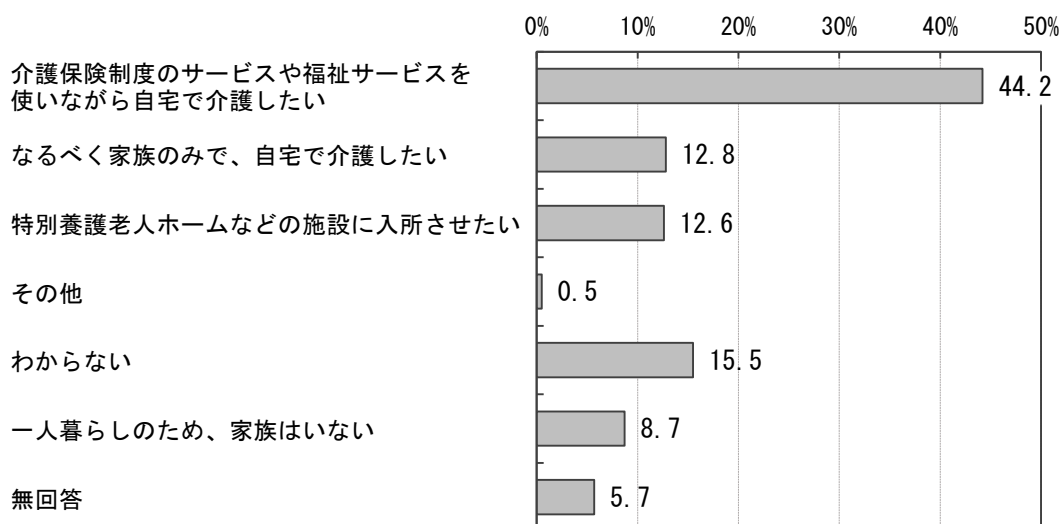
	一人暮らしの不安や身体・認知機能の低下を補うため、必要に応じて介護を受けながら生活する小規模施設（グループホーム、ケアハウスなど）	常時介護が受けられる大規模な施設で、個室に比べて利用料金が比較的低額な相部屋の多い施設（従来型の特養など）	希望に応じて食事や清掃などのサービスが提供される集合住宅（有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など）
回答数（人）	168	166	156
構成比（%）	11.7	11.6	10.9

	その他	特にない（施設や住まいの形態は問わない方を含む）	無回答
回答数（人）	11	196	114
構成比（%）	0.8	13.7	8.0

【元気：問 46】 家族に介護が必要になった場合の介護方法

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「介護保険制度のサービスや福祉サービスを使いながら自宅で介護したい」が4割以上（44.2％）を占め最も多く、「なるべく家族のみで、自宅で介護したい」（12.8％）と合わせた『自宅で介護したい』が6割近く（57.0％）となっている。一方で、「特別養護老人ホームなどの施設に入所させたい」は1割以上（12.6％）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



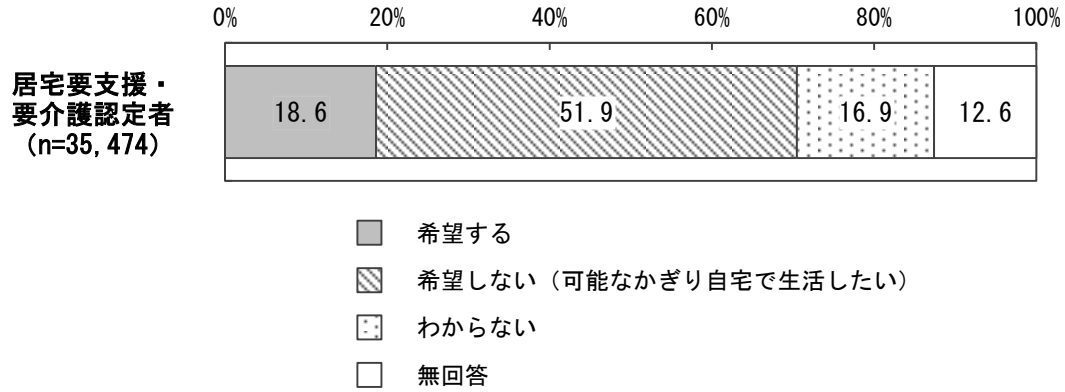
元気高齢者	全 体	介護保険制度のサービスや福祉サービスを使いながら自宅で介護したい	なるべく家族のみで、自宅で介護したい
回答数（人）	13,071	5,771	1,678
構成比（％）	100.0	44.2	12.8

	特別養護老人ホームなどの施設に入所させたい	その他	わからない
回答数（人）	1,644	66	2,024
構成比（％）	12.6	0.5	15.5

	一人暮らしのため、家族はいない	無回答
回答数（人）	1,137	751
構成比（％）	8.7	5.7

【認定：問 43】 自宅以外の施設や高齢者向け住まいへの入所（入居）意向

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「希望しない（可能なかぎり自宅で生活したい）」が約半数（51.9％）を占め、「希望する」（18.6％）を大幅に上回っている。

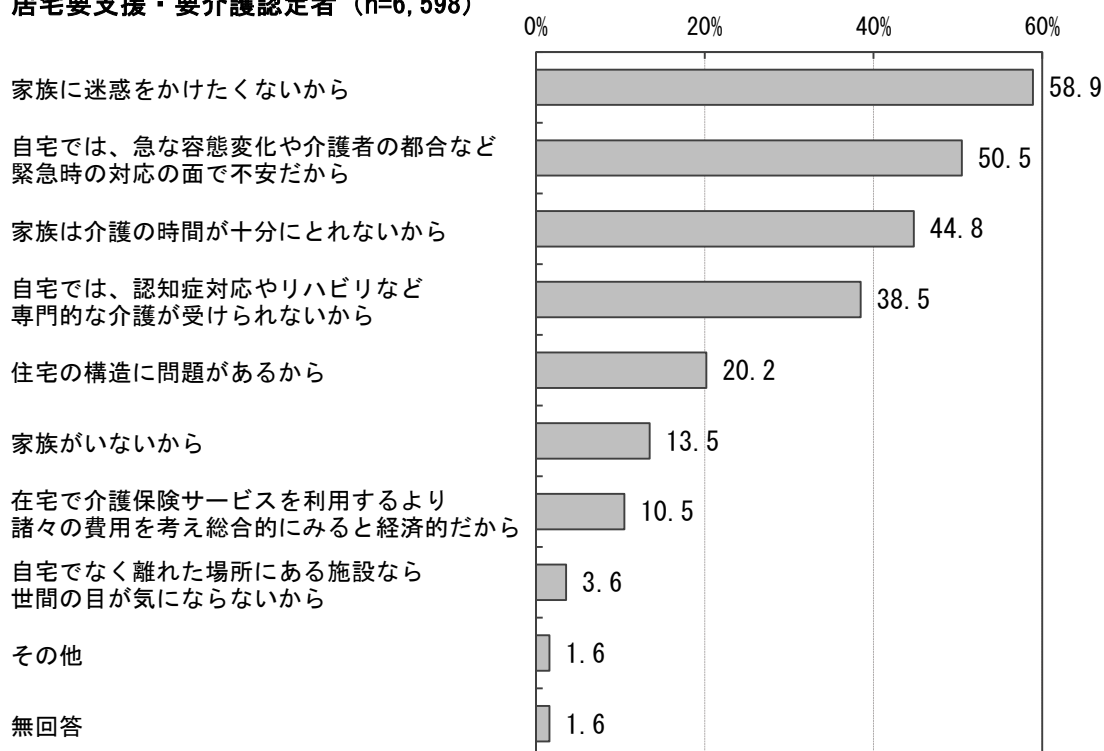


居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	希望する	希望しない (可能なかぎり 自宅で生活したい)	わからない	無回答
回答数 (人)	35,474	6,598	18,422	5,990	4,464
構成比 (%)	100.0	18.6	51.9	16.9	12.6

【認定：問 43-1】（施設や高齢者向け住まいへの入所（入居）を希望する方のみ）
施設や高齢者向け住まいへの入所（入居）を希望する理由（複数回答）

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「家族に迷惑をかけたくないから」が約6割（58.9%）を占め最も多く、次いで「自宅では、急な容態変化や介護者の都合など緊急時の対応の面で不安だから」（50.5%）、「家族は介護の時間が十分にとれないから」（44.8%）の順となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=6,598）



居宅要支援・要介護認定者	全 体	家族に迷惑をかけたくないから	自宅では、急な容態変化や介護者の都合など緊急時の対応の面で不安だから
回答数（人）	6,598	3,889	3,335
構成比（%）	100.0	58.9	50.5

	家族は介護の時間が十分にとれないから	自宅では、認知症対応やリハビリなど専門的な介護が受けられないから	住宅の構造に問題があるから
回答数（人）	2,955	2,538	1,335
構成比（%）	44.8	38.5	20.2

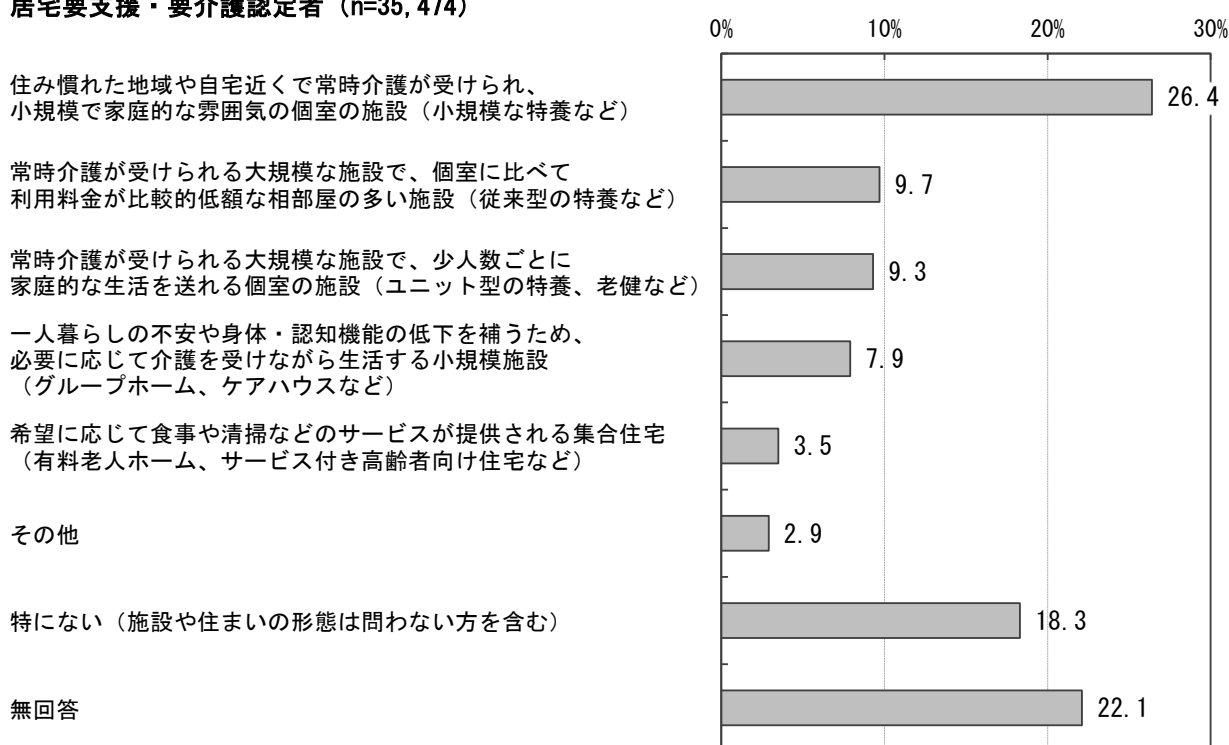
	家族がいないから	在宅で介護保険サービスを利用するより諸々の費用を考え総合的にみると経済的だから	自宅でなく離れた場所にある施設なら世間の目が気にならないから
回答数（人）	890	695	238
構成比（%）	13.5	10.5	3.6

	その他	無回答
回答数（人）	107	105
構成比（%）	1.6	1.6

【認定：問 44】入所（入居）を希望する施設や高齢者向けの住まいの形態

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「住み慣れた地域や自宅近くで常時介護が受けられ、小規模で家庭的な雰囲気個室の施設（小規模な特養など）」が2割以上（26.4%）を占め最も多く、次いで「常時介護が受けられる大規模な施設で、個室に比べて利用料金が比較的低額な相部屋の多い施設（従来型の特養など）」（9.7%）の順となっている。一方で、「特にない（施設や住まいの形態は問わない方を含む）」は約2割（18.3%）となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）



居宅要支援・要介護認定者	全 体	住み慣れた地域や自宅近くで常時介護が受けられ、小規模で家庭的な雰囲気個室の施設（小規模な特養など）	常時介護が受けられる大規模な施設で、個室に比べて利用料金が比較的低額な相部屋の多い施設（従来型の特養など）
回答数（人）	35,474	9,353	3,430
構成比（%）	100.0	26.4	9.7

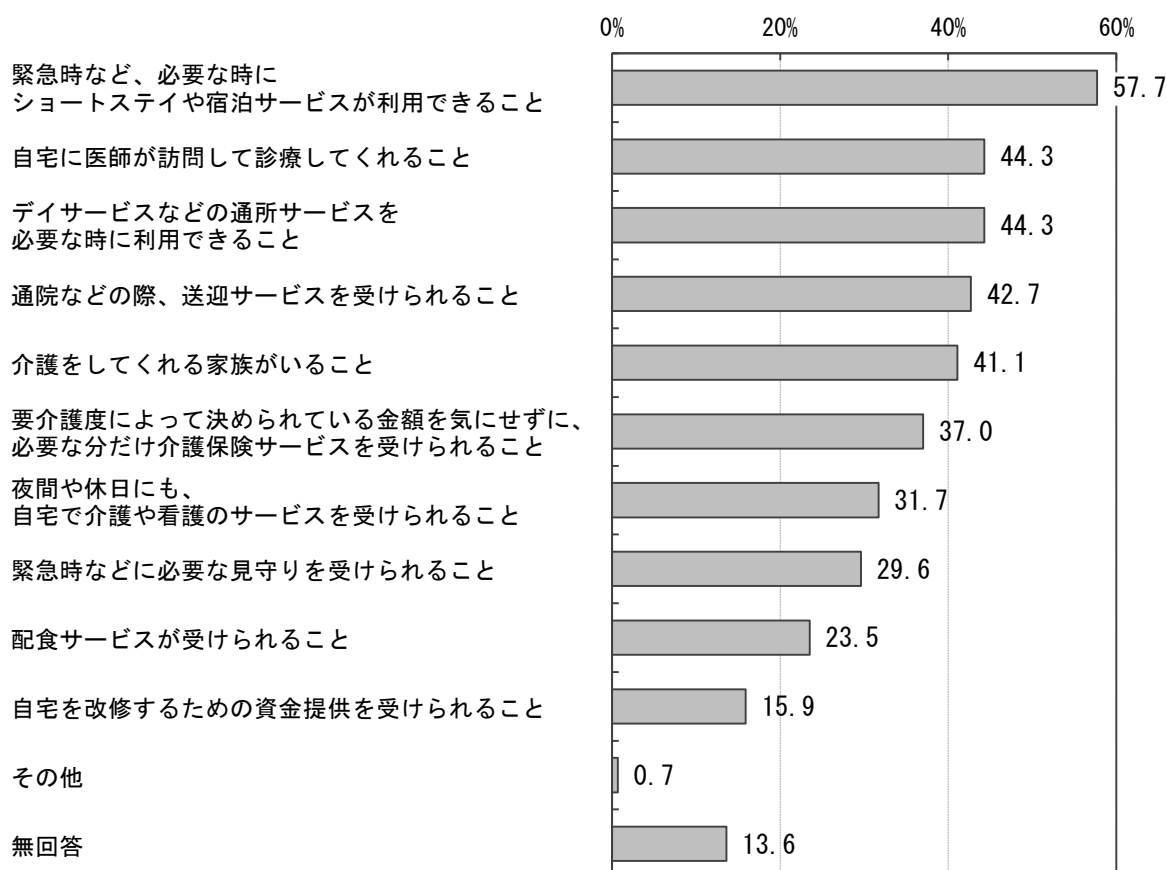
	常時介護が受けられる大規模な施設で、少人数ごとに家庭的な生活を送れる個室の施設（ユニット型の特養、老健など）	一人暮らしの不安や身体・認知機能の低下を補うため、必要に応じて介護を受けながら生活する小規模施設（グループホーム、ケアハウスなど）	希望に応じて食事や清掃などのサービスが提供される集合住宅（有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など）
回答数（人）	3,284	2,815	1,226
構成比（%）	9.3	7.9	3.5

	その他	特にない（施設や住まいの形態は問わない方を含む）	無回答
回答数（人）	1,026	6,495	7,845
構成比（%）	2.9	18.3	22.1

【認定：問 45】ずっと自宅で暮らし続けるためにあれば良いと思う支援（複数回答）

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「緊急時など、必要な時にショートステイや宿泊サービスが利用できること」が6割近く（57.7%）を占め最も多く、次いで「自宅に医師が訪問して診療してくれること」、「デイサービスなどの通所サービスを必要な時に利用できること」（それぞれ44.3%）、「通院などの際、送迎サービスを受けられること」（42.7%）の順となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）



居宅要支援・要介護認定者	全 体	緊急時など、必要な時にショートステイや宿泊サービスが利用できること	自宅に医師が訪問して診療してくれること	デイサービスなどの通所サービスを必要な時に利用できること	通院などの際、送迎サービスを受けられること
回答数（人）	35,474	20,480	15,727	15,725	15,134
構成比（%）	100.0	57.7	44.3	44.3	42.7

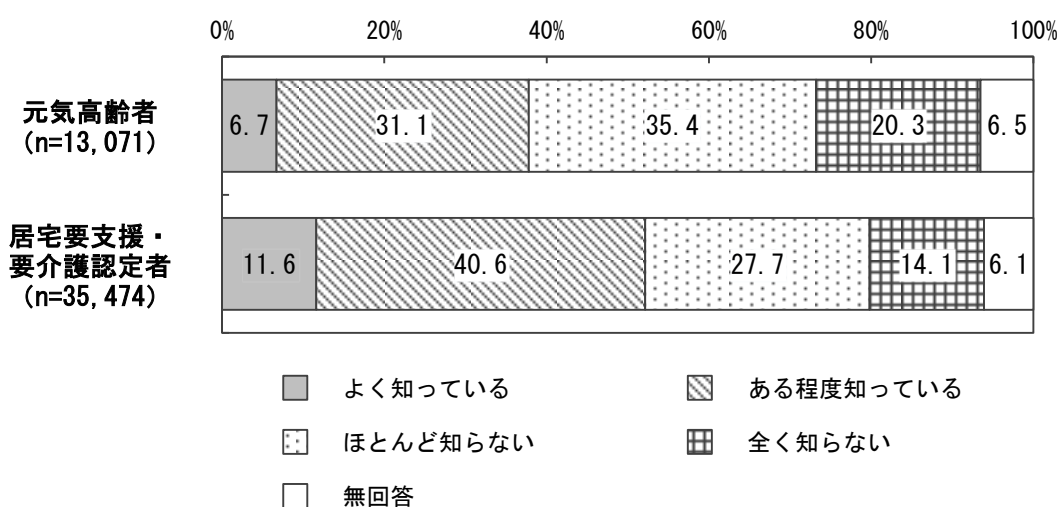
	介護をしてくれる家族がいること	要介護度によって決められている金額を気にせずに、必要な分だけ介護保険サービスを受けられること	夜間や休日にも、自宅で介護や看護のサービスを受けられること	緊急時などに必要な見守りを受けられること	配食サービスを受けられること
回答数（人）	14,589	13,139	11,242	10,487	8,326
構成比（%）	41.1	37.0	31.7	29.6	23.5

	自宅を改修するための資金提供を受けられること	その他	無回答
回答数（人）	5,644	251	4,824
構成比（%）	15.9	0.7	13.6

地域包括支援センターについて

【元気：問 54・認定：問 32】地域包括支援センターの認知

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「ほとんど知らない」が3割以上（35.4%）を占め最も多く、「よく知っている」（6.7%）と「ある程度知っている」（31.1%）を合わせた『知っている』は4割近く（37.8%）となっている。一方で、「ほとんど知らない」（35.4%）と「全く知らない」（20.3%）を合わせた『知らない』は半数以上（55.7%）で、『知っている』を上回っている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「ある程度知っている」が約4割（40.6%）を占め最も多く、「よく知っている」（11.6%）と合わせた『知っている』は半数以上（52.2%）となっている。一方で、「ほとんど知らない」（27.7%）と「全く知らない」（14.1%）を合わせた『知らない』は約4割（41.8%）で、『知っている』が『知らない』を上回っている。



元気高齢者	全 体	よく知っている	ある程度知っている	ほとんど知らない	全く知らない	無回答
回答数（人）	13,071	880	4,066	4,629	2,652	844
構成比（％）	100.0	6.7	31.1	35.4	20.3	6.5

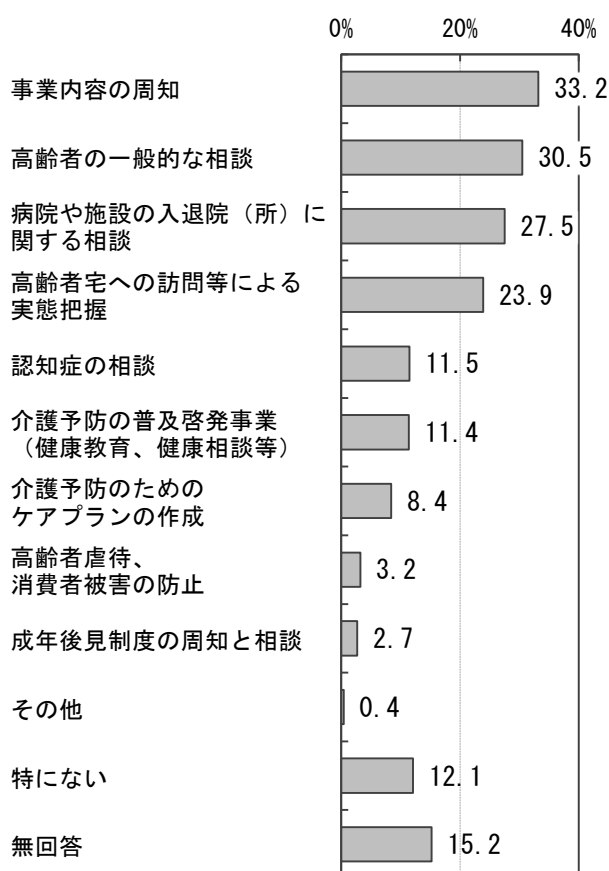
居宅要支援・要介護認定者	全 体	よく知っている	ある程度知っている	ほとんど知らない	全く知らない	無回答
回答数（人）	35,474	4,106	14,402	9,815	4,990	2,161
構成比（％）	100.0	11.6	40.6	27.7	14.1	6.1

【元気：問 55・認定：問 33】

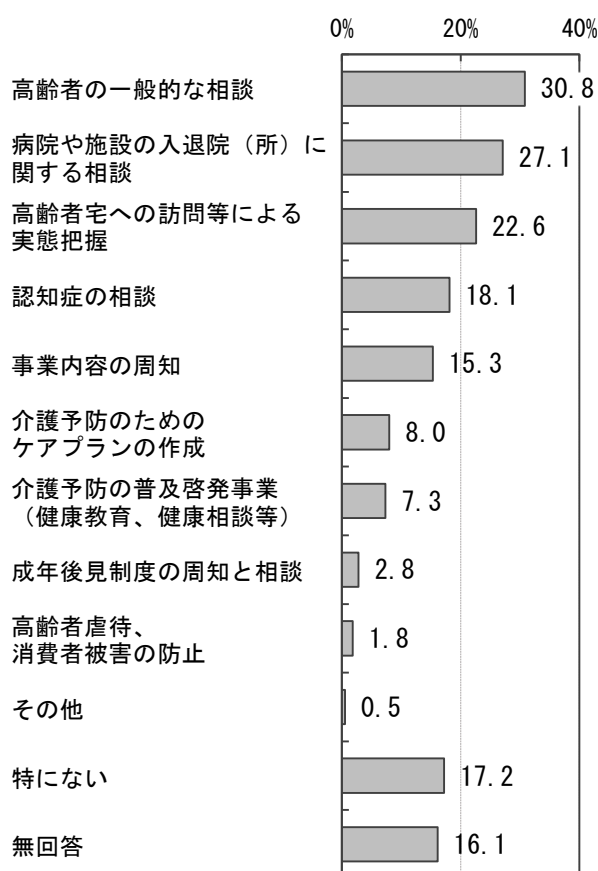
地域包括支援センターに今後力を入れてほしい事業（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「事業内容の周知」が3割以上（33.2%）を占め最も多く、次いで「高齢者の一般的な相談」（30.5%）、「病院や施設の入退院（所）に関する相談」（27.5%）の順となっている。一方で、「特にない」は1割以上（12.1%）となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「高齢者の一般的な相談」が約3割（30.8%）を占め最も多く、次いで「病院や施設の入退院（所）に関する相談」（27.1%）、「高齢者宅への訪問等による実態把握」（22.6%）の順となっている。一方で、「特にない」は2割近く（17.2%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）



Ⅱ 元気高齢者等実態調査/居宅要支援・要介護認定者等実態調査

元気高齢者	全 体	事業内容の周知	高齢者の 一般的な相談	病院や施設の 入退院（所）に 関する相談	高齢者宅への 訪問等による 実態把握
回答数（人）	13,071	4,340	3,987	3,599	3,122
構成比（％）	100.0	33.2	30.5	27.5	23.9

	認知症の相談	介護予防の 普及啓発事業 (健康教育、健康相談等)	介護予防のための ケアプランの作成	高齢者虐待、 消費者被害の防止	成年後見制度の 周知と相談
回答数（人）	1,504	1,485	1,096	412	350
構成比（％）	11.5	11.4	8.4	3.2	2.7

	その他	特にない	無回答
回答数（人）	54	1,582	1,991
構成比（％）	0.4	12.1	15.2

居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	高齢者の 一般的な相談	病院や施設の 入退院（所）に 関する相談	高齢者宅への 訪問等による 実態把握	認知症の相談
回答数（人）	35,474	10,933	9,626	8,033	6,425
構成比（％）	100.0	30.8	27.1	22.6	18.1

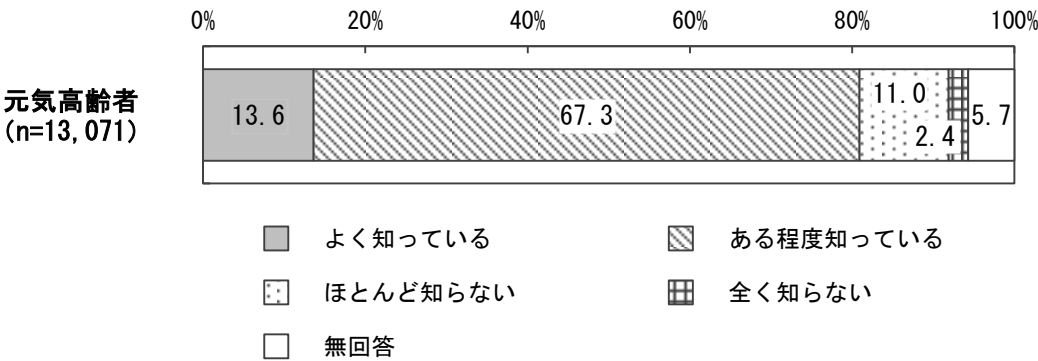
	事業内容の周知	介護予防のための ケアプランの作成	介護予防の 普及啓発事業 (健康教育、健康相談等)	成年後見制度の 周知と相談	高齢者虐待、 消費者被害の防止
回答数（人）	5,420	2,845	2,582	1,004	644
構成比（％）	15.3	8.0	7.3	2.8	1.8

	その他	特にない	無回答
回答数（人）	182	6,116	5,713
構成比（％）	0.5	17.2	16.1

認知症について

【元気：問 56】 認知症の症状の認知

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「ある程度知っている」が7割近く（67.3%）を占め最も多く、「よく知っている」（13.6%）と合わせた『知っている』が約8割（80.9%）となっている。一方で、「ほとんど知らない」（11.0%）と「全く知らない」（2.4%）を合わせた『知らない』は1割以上（13.4%）となっている。

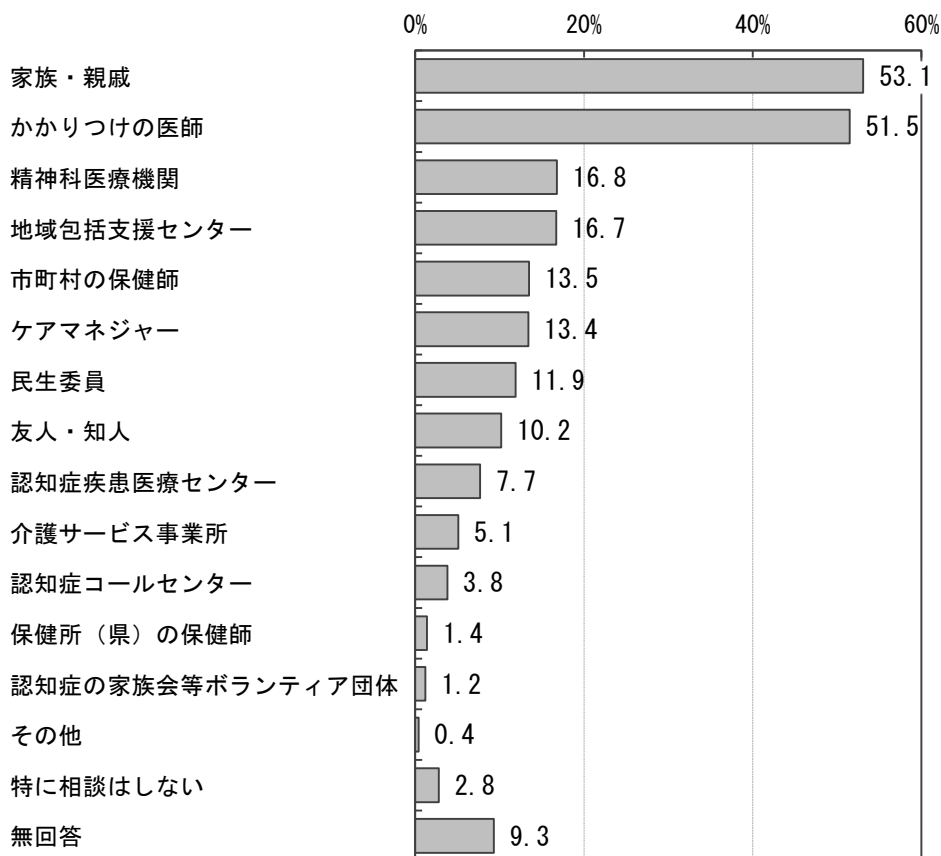


元気高齢者	全 体	よく 知っている	ある程度 知っている	ほとんど 知らない	全く 知らない	無回答
回答数（人）	13,071	1,772	8,801	1,437	310	751
構成比（%）	100.0	13.6	67.3	11.0	2.4	5.7

【元気：問 58】身近な方に認知症の疑いがあるときの相談先（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「家族・親戚」（53.1%）及び「かかりつけの医師」（51.5%）がともに半数以上を占めて多く、その他の項目に比べて突出している。次いで「精神科医療機関」（16.8%）、「地域包括支援センター」（16.7%）の順となっている。一方で、「特に相談はしない」は1割未満（2.8%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）



元気高齢者	全 体	家族・親戚	かかりつけの医師	精神科医療機関	地域包括支援センター
回答数（人）	13,071	6,937	6,736	2,198	2,183
構成比（%）	100.0	53.1	51.5	16.8	16.7

	市町村の保健師	ケアマネジャー	民生委員	友人・知人	認知症疾患医療センター
回答数（人）	1,765	1,749	1,559	1,331	1,008
構成比（%）	13.5	13.4	11.9	10.2	7.7

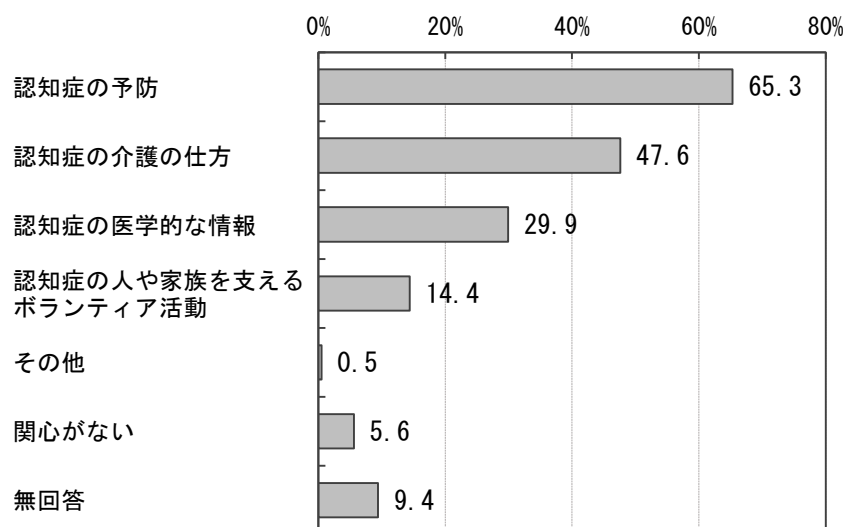
	介護サービス事業所	認知症コールセンター	保健所（県）の保健師	認知症の家族会等ボランティア団体	その他
回答数（人）	663	501	188	151	52
構成比（%）	5.1	3.8	1.4	1.2	0.4

	特に相談はしない	無回答
回答数（人）	366	1,217
構成比（%）	2.8	9.3

【元気：問 60】 認知症への関心事項（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「認知症の予防」が6割以上（65.3%）を占め最も多く、次いで「認知症の介護の仕方」（47.6%）、「認知症の医学的な情報」（29.9%）の順となっている。一方で、「関心がない」は1割未満（5.6%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）

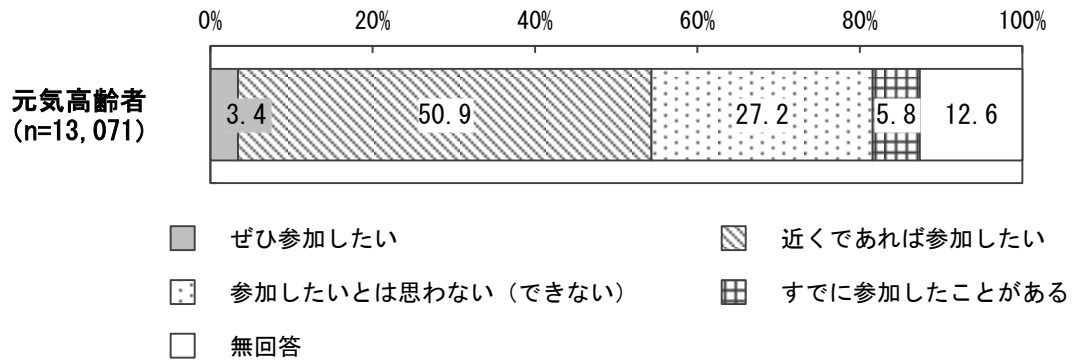


元気高齢者	全 体	認知症の予防	認知症の 介護の仕方	認知症の 医学的な情報
回答数（人）	13,071	8,541	6,219	3,905
構成比（%）	100.0	65.3	47.6	29.9

	認知症の人や家族を 支えるボランティア活動	その他	関心がない	無回答
回答数（人）	1,882	70	736	1,227
構成比（%）	14.4	0.5	5.6	9.4

【元気：問 61】 認知症サポーター養成講座等への参加意向

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「近くであれば参加したい」が約半数（50.9％）を占め最も多く、「ぜひ参加したい」（3.4％）と合わせた『参加したい』は半数以上（54.3％）となっている。一方で、「参加したいとは思わない（できない）」は3割近く（27.2％）となっている。



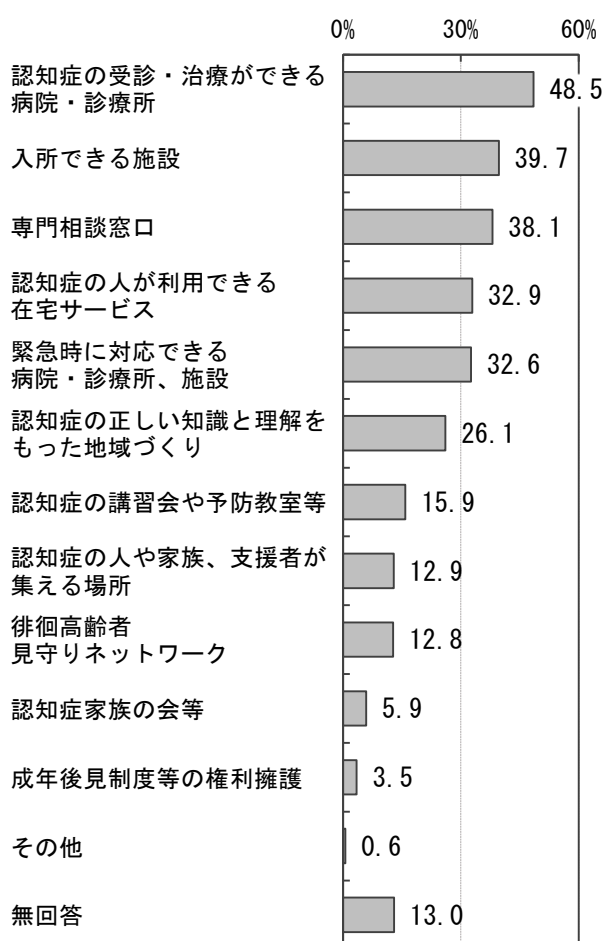
元気高齢者	全 体	ぜひ参加したい	近くであれば参加したい	参加したいとは思わない（できない）	すでに参加したことがある	無回答
回答数（人）	13,071	448	6,657	3,557	761	1,648
構成比（％）	100.0	3.4	50.9	27.2	5.8	12.6

【元気：問 62・認定：問 36】

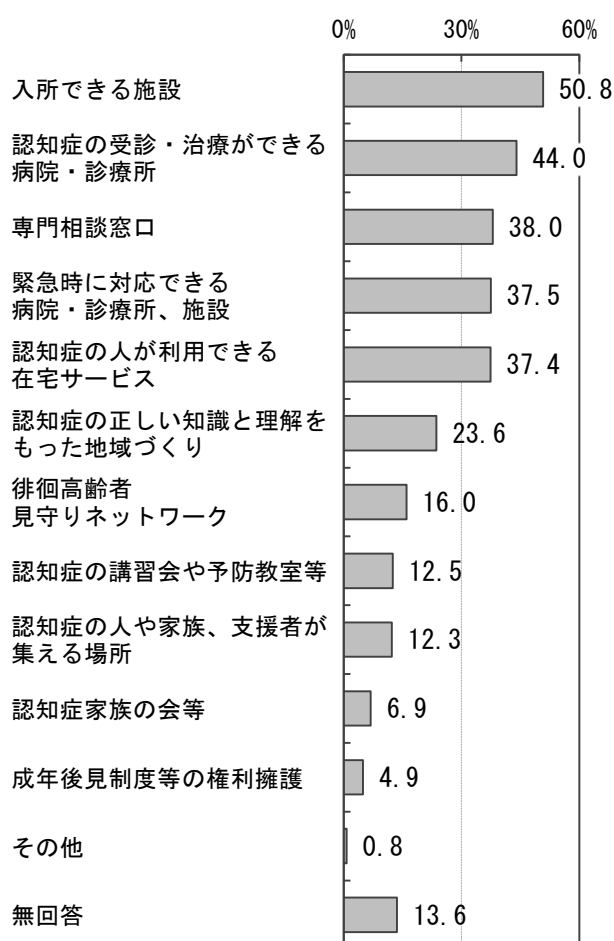
認知症の方が安心して暮らしていくための施策（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「認知症の受診・治療ができる病院・診療所」が約半数（48.5％）を占め最も多く、次いで「入所できる施設」（39.7％）、「専門相談窓口」（38.1％）の順となっている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「入所できる施設」が約半数（50.8％）を占め最も多く、次いで「認知症の受診・治療ができる病院・診療所」（44.0％）、「専門相談窓口」（38.0％）の順となっている。

元気高齢者（n=13,071）



居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）



Ⅱ 元気高齢者等実態調査/居宅要支援・要介護認定者等実態調査

元気高齢者	全 体	認知症の受診・治療ができる病院・診療所	入所できる施設	専門相談窓口
回答数（人）	13,071	6,336	5,186	4,985
構成比（％）	100.0	48.5	39.7	38.1

	認知症の人が利用できる在宅サービス	緊急時に対応できる病院・診療所、施設	認知症の正しい知識と理解をもった地域づくり	認知症の講習会や予防教室等
回答数（人）	4,296	4,256	3,412	2,072
構成比（％）	32.9	32.6	26.1	15.9

	認知症の人や家族、支援者が集える場所	徘徊高齢者見守りネットワーク	認知症家族の会等	成年後見制度等の権利擁護
回答数（人）	1,689	1,679	767	460
構成比（％）	12.9	12.8	5.9	3.5

	その他	無回答
回答数（人）	82	1,697
構成比（％）	0.6	13.0

居宅要支援・要介護認定者	全 体	入所できる施設	認知症の受診・治療ができる病院・診療所	専門相談窓口
回答数（人）	35,474	18,036	15,596	13,483
構成比（％）	100.0	50.8	44.0	38.0

	緊急時に対応できる病院・診療所、施設	認知症の人が利用できる在宅サービス	認知症の正しい知識と理解をもった地域づくり	徘徊高齢者見守りネットワーク
回答数（人）	13,308	13,269	8,366	5,673
構成比（％）	37.5	37.4	23.6	16.0

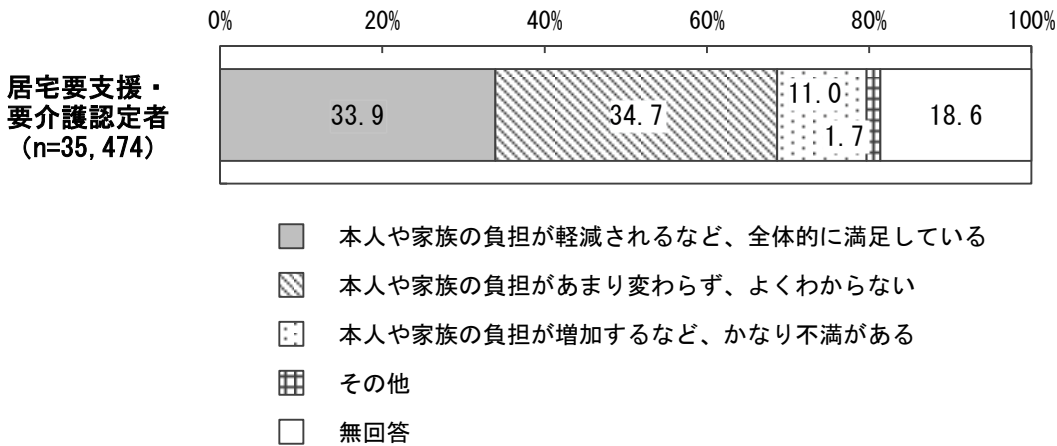
	認知症の講習会や予防教室等	認知症の人や家族、支援者が集える場所	認知症家族の会等	成年後見制度等の権利擁護
回答数（人）	4,432	4,377	2,460	1,750
構成比（％）	12.5	12.3	6.9	4.9

	その他	無回答
回答数（人）	284	4,837
構成比（％）	0.8	13.6

高齢者施策について

【認定：問 48】介護保険制度に対する評価

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「本人や家族の負担が軽減されるなど、全体的に満足している」が3割以上（33.9%）を占めて多く、「本人や家族の負担が増加するなど、かなり不満がある」（11.0%）を大幅に上回っている。

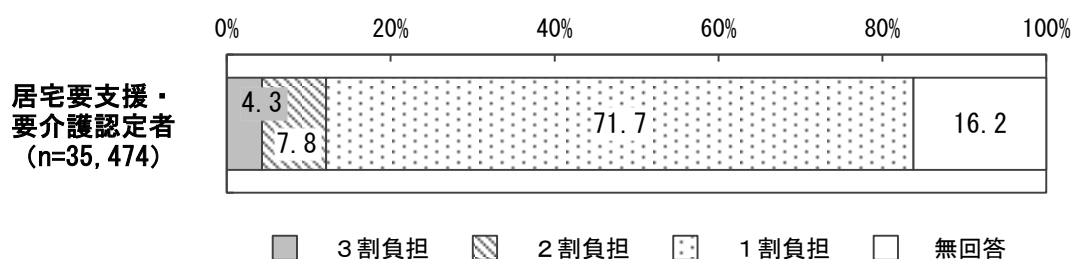


居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	本人や家族の負担が 軽減されるなど、 全体的に満足している	本人や家族の負担が あまり変わらず、 よくわからない
回答数（人）	35,474	12,037	12,315
構成比（%）	100.0	33.9	34.7

	本人や家族の負担が 増加するなど、 かなり不満がある	その他	無回答
回答数（人）	3,914	618	6,590
構成比（%）	11.0	1.7	18.6

【認定：問 49】介護保険サービス利用料の自己負担割合

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「1割負担」が約7割（71.7%）と大半を占めている。

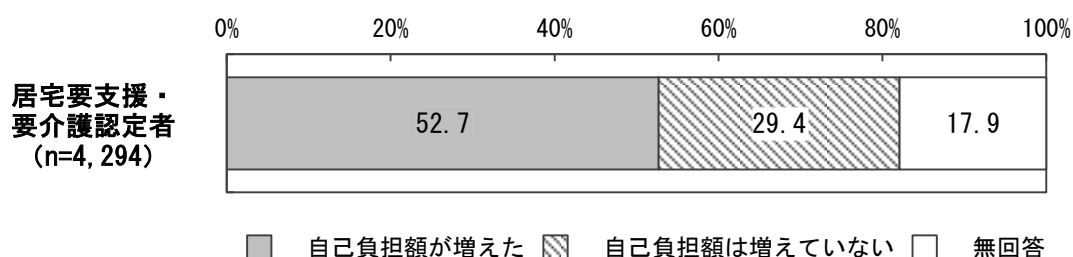


居宅要支援・要介護認定者	全 体	3割負担	2割負担	1割負担	無回答
回答数（人）	35,474	1,520	2,774	25,429	5,751
構成比（%）	100.0	4.3	7.8	71.7	16.2

【認定：問 49-1】

（介護保険サービス利用料の自己負担割合が2～3割負担の方のみ）
2～3割負担になったことによる利用料の自己負担額の変化

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「自己負担額が増えた」が半数以上（52.7%）を占め、「自己負担額は増えていない」（29.4%）を大幅に上回っている。

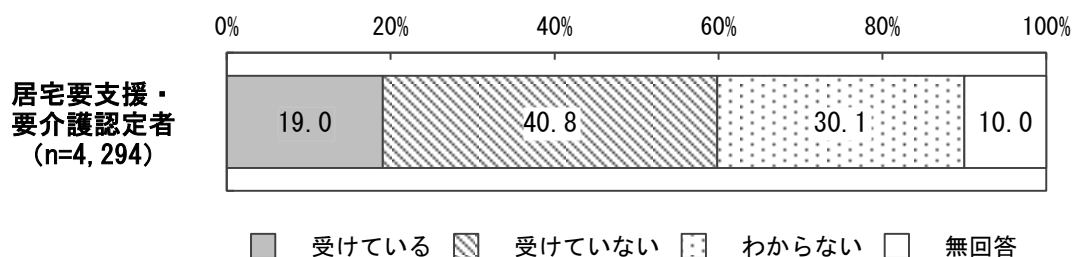


居宅要支援・要介護認定者	全 体	自己負担額が増えた	自己負担額は増えていない	無回答
回答数（人）	4,294	2,263	1,262	769
構成比（%）	100.0	52.7	29.4	17.9

【認定：問 49－2】

（介護保険サービス利用料の自己負担割合が2～3割負担の方のみ）
高額介護サービス費の支給の有無

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「受けていない」が約4割（40.8％）を占め、「受けている」（19.0％）を大幅に上回っている。

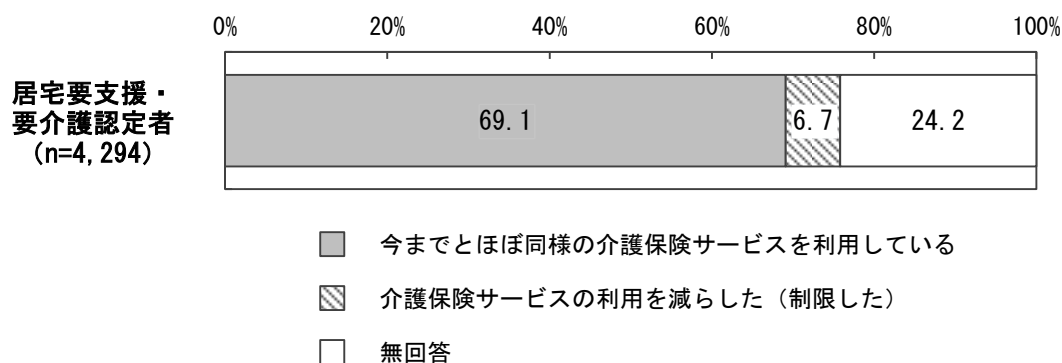


居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	受けている	受けていない	わからない	無回答
回答数（人）	4,294	815	1,754	1,294	431
構成比（％）	100.0	19.0	40.8	30.1	10.0

【認定：問 49－3】

（介護保険サービス利用料の自己負担割合が2～3割負担の方のみ）
2～3割負担になったことによる介護保険サービス利用の変化

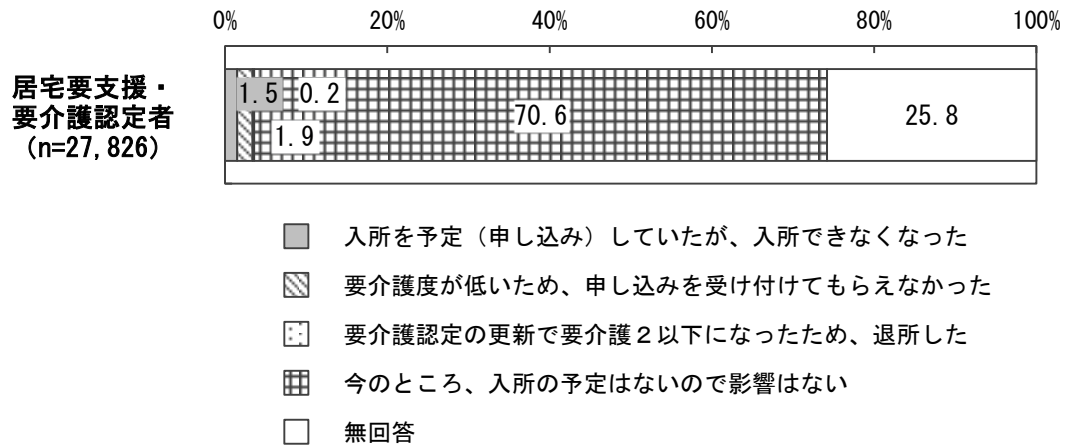
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「今までとほぼ同様の介護保険サービスを利用している」が約7割（69.1％）と大半を占めている。



居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	今までとほぼ同様の 介護保険サービスを 利用している	介護保険サービスの 利用を減らした （制限した）	無回答
回答数（人）	4,294	2,968	287	1,039
構成比（％）	100.0	69.1	6.7	24.2

【認定：問 50】 特別養護老人ホーム入所が原則要介護3以上の方になった影響

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「今のところ、入所の予定はないので影響はない」が約7割（70.6%）を占め最も多く、『何らかの影響があった』は1割未満（3.6%）となっている。



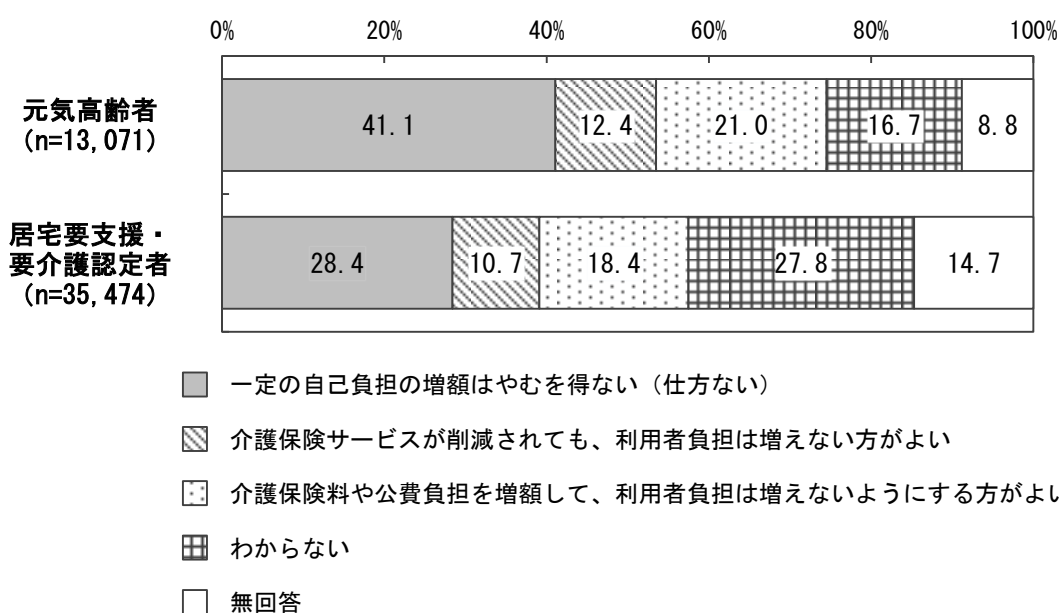
居宅要支援・要介護認定者	全 体	入所を予定（申し込み）していたが、入所できなくなった	要介護度が低いため、申し込みを受け付けてもらえなかった
回答数（人）	27,826	413	533
構成比（%）	100.0	1.5	1.9

	要介護認定の更新で要介護2以下になったため、退所した	今のところ、入所の予定はないので影響はない	無回答
回答数（人）	47	19,656	7,177
構成比（%）	0.2	70.6	25.8

【元気：問 63・認定：問 51】

一定以上の所得がある方の介護保険サービス利用時の自己負担を3割とする
制度改正に対する考え方

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「一定の自己負担の増額はやむを得ない（仕方ない）」が約4割（41.1%）を占め最も多く、「介護保険サービスが削減されても、利用者負担は増えない方がよい」（12.4%）と「介護保険料や公費負担を増額して、利用者負担は増えないようにする方がよい」（21.0%）を合わせた『自己負担は増えない方がよい』（33.4%）を上回っている。
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「一定の自己負担の増額はやむを得ない（仕方ない）」が約3割（28.4%）を占め最も多く、「介護保険サービスが削減されても、利用者負担は増えない方がよい」（10.7%）と「介護保険料や公費負担を増額して、利用者負担は増えないようにする方がよい」（18.4%）を合わせた『自己負担は増えない方がよい』（29.1%）とほぼ同率となっている。



元気高齢者	全 体	一定の自己負担の増額はやむを得ない（仕方ない）	介護保険サービスが削減されても、利用者負担は増えない方がよい
回答数（人）	13,071	5,366	1,619
構成比（％）	100.0	41.1	12.4

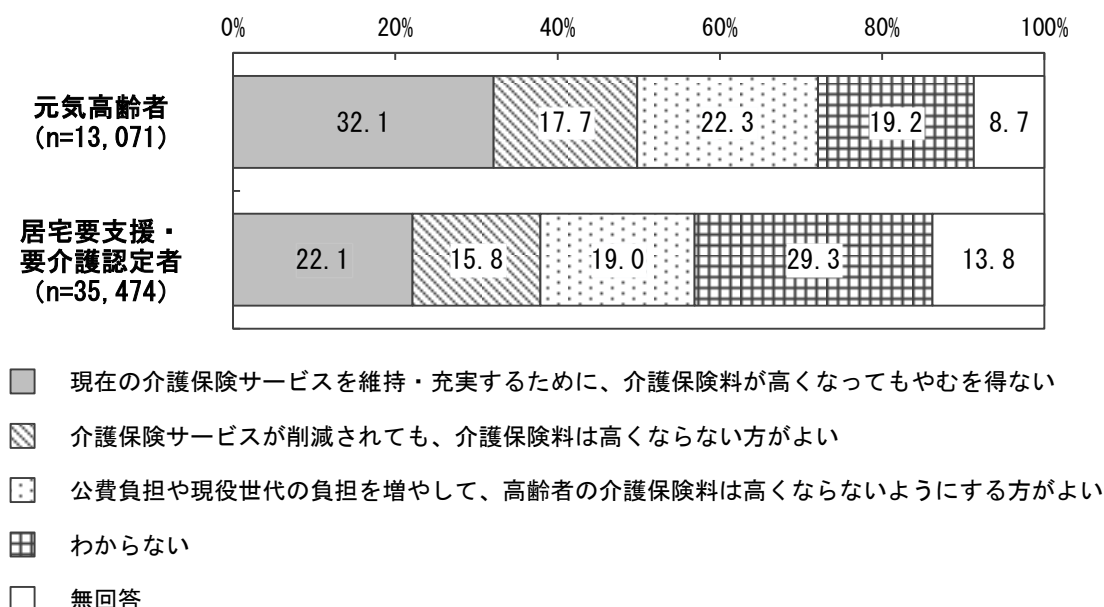
	介護保険料や公費負担を増額して、利用者負担は増えないようにする方がよい	わからない	無回答
回答数（人）	2,745	2,186	1,155
構成比（％）	21.0	16.7	8.8

居宅要支援・要介護認定者	全 体	一定の自己負担の増額はやむを得ない（仕方ない）	介護保険サービスが削減されても、利用者負担は増えない方がよい
回答数（人）	35,474	10,076	3,793
構成比（％）	100.0	28.4	10.7

	介護保険料や公費負担を増額して、利用者負担は増えないようにする方がよい	わからない	無回答
回答数（人）	6,542	9,854	5,209
構成比（％）	18.4	27.8	14.7

【元気：問 64・認定：問 52】介護保険サービスと保険料の関係に対する考え方

- 元気高齢者等実態調査では、「現在の介護保険サービスを維持・充実するために、介護保険料が高くなってもやむを得ない」が3割以上（32.1%）を占め最も多くなっているものの、「介護保険サービスが削減されても、介護保険料は高くない方がよい」（17.7%）と「公費負担や現役世代の負担を増やして、高齢者の介護保険料は高くないようにする方がよい」（22.3%）を合わせた『介護保険料は高くない方がよい』（40.0%）を下回っている。
- 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「現在の介護保険サービスを維持・充実するために、介護保険料が高くなってもやむを得ない」が2割以上（22.1%）を占め最も多くなっているものの、「介護保険サービスが削減されても、介護保険料は高くない方がよい」（15.8%）と「公費負担や現役世代の負担を増やして、高齢者の介護保険料は高くないようにする方がよい」（19.0%）を合わせた『介護保険料は高くない方がよい』（34.8%）を下回っている。



元気高齢者	全 体	現在の介護保険サービスを維持・充実するために、介護保険料が高くなってもやむを得ない	介護保険サービスが削減されても、介護保険料は高くない方がよい
回答数（人）	13,071	4,199	2,318
構成比（%）	100.0	32.1	17.7

	公費負担や現役世代の負担を増やして、高齢者の介護保険料は高くないようにする方がよい	わからない	無回答
回答数（人）	2,910	2,513	1,131
構成比（%）	22.3	19.2	8.7

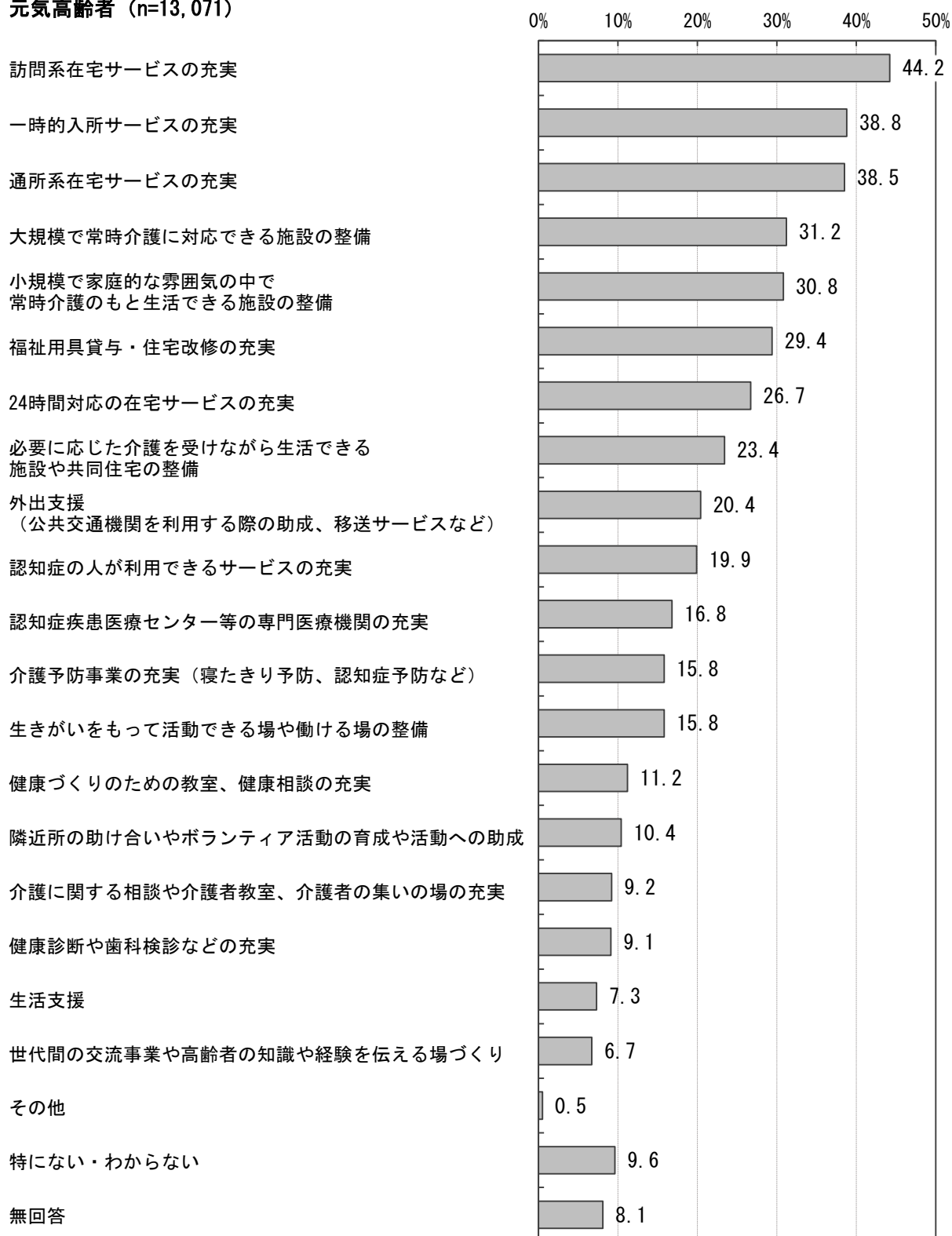
居宅要支援・要介護認定者	全 体	現在の介護保険サービスを維持・充実するために、介護保険料が高くなってもやむを得ない	介護保険サービスが削減されても、介護保険料は高くない方がよい
回答数（人）	35,474	7,840	5,599
構成比（%）	100.0	22.1	15.8

	公費負担や現役世代の負担を増やして、高齢者の介護保険料は高くないようにする方がよい	わからない	無回答
回答数（人）	6,725	10,411	4,899
構成比（%）	19.0	29.3	13.8

【元気：問 65・認定：問 53】今後、介護や高齢者に必要な施策（複数回答）

- ・ 元気高齢者等実態調査では、「訪問系在宅サービスの充実」が4割以上（44.2%）を占め最も多く、次いで「一時的入所サービスの充実」（38.8%）、「通所系在宅サービスの充実」（38.5%）の順となっており、自宅での生活を継続するための各種サービスの充実を望む人が多い。一方で、「特にない・わからない」は約1割（9.6%）となっている。

元気高齢者（n=13,071）

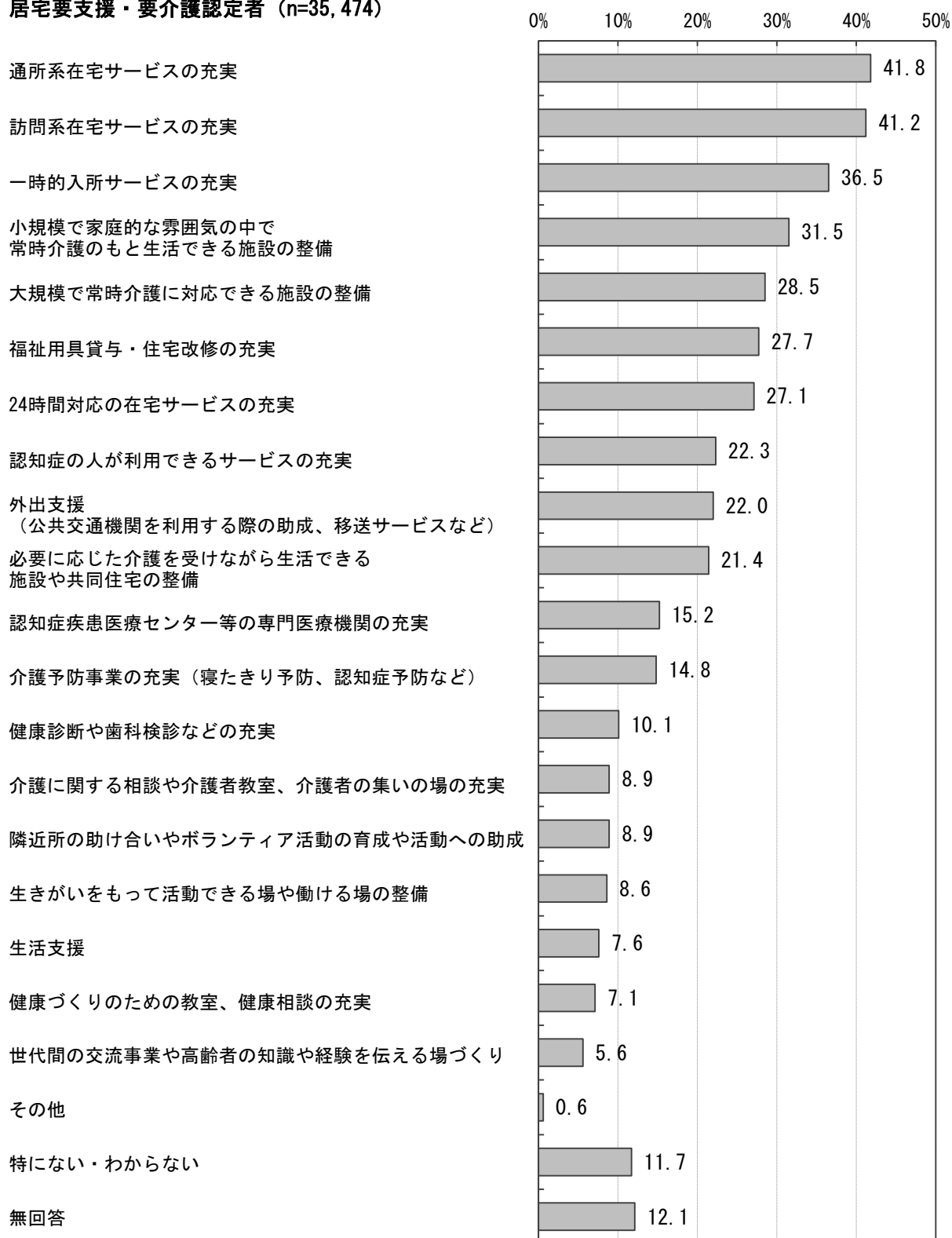


Ⅱ 元気高齢者等実態調査/居宅要支援・要介護認定者等実態調査

元気高齢者	全 体	訪問系 在宅サービスの充実	一時的入所サービスの 充実	通所系 在宅サービスの充実
回答数（人）	13,071	5,778	5,077	5,035
構成比（％）	100.0	44.2	38.8	38.5
	大規模で常時介護に 対応できる施設の整備	小規模で家庭的な 雰囲気の中で 常時介護のもと 生活できる施設の整備	福祉用具貸与・ 住宅改修の充実	24 時間対応の 在宅サービスの充実
回答数（人）	4,084	4,024	3,849	3,485
構成比（％）	31.2	30.8	29.4	26.7
	必要に応じた介護を 受けながら生活できる 施設や共同住宅の整備	外出支援 (公共交通機関を 利用する際の助成、 移送サービスなど)	認知症の人が 利用できるサービスの 充実	認知症疾患医療 センター等の 専門医療機関の充実
回答数（人）	3,064	2,662	2,598	2,195
構成比（％）	23.4	20.4	19.9	16.8
	介護予防事業の充実 (寝たきり予防、 認知症予防など)	生きがいをもって 活動できる場や 働ける場の整備	健康づくりのための 教室、健康相談の充実	隣近所の助け合いや ボランティア活動の 育成や活動への助成
回答数（人）	2,067	2,059	1,462	1,354
構成比（％）	15.8	15.8	11.2	10.4
	介護に関する相談や 介護者教室、介護者の 集いの場の充実	健康診断や 歯科検診などの充実	生活支援	世代間の交流事業や 高齢者の知識や経験を 伝える場づくり
回答数（人）	1,209	1,187	949	881
構成比（％）	9.2	9.1	7.3	6.7
	その他	特にない・わからない	無回答	
回答数（人）	68	1,250	1,059	
構成比（％）	0.5	9.6	8.1	

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「通所系在宅サービスの充実」が約4割（41.8％）を占め最も多く、次いで「訪問系在宅サービスの充実」（41.2％）、「一時的入所サービスの充実」（36.5％）の順となっており、自宅での生活を継続するための各種サービスの充実を望む人が多い。一方で、「特にない・わからない」は約1割（11.7％）となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=35,474）



Ⅱ 元気高齢者等実態調査/居宅要支援・要介護認定者等実態調査

居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	通所系 在宅サービスの充実	訪問系 在宅サービスの充実	一時的入所サービスの 充実
回答数（人）	35,474	14,838	14,612	12,960
構成比（％）	100.0	41.8	41.2	36.5

	小規模で家庭的な 雰囲気の中で 常時介護のもと 生活できる施設の整備	大規模で常時介護に 対応できる施設の整備	福祉用具貸与・ 住宅改修の充実	24 時間対応の 在宅サービスの充実
回答数（人）	11,174	10,119	9,839	9,608
構成比（％）	31.5	28.5	27.7	27.1

	認知症の人が 利用できるサービスの 充実	外出支援 (公共交通機関を 利用する際の助成、 移送サービスなど)	必要に応じた介護を 受けながら生活できる 施設や共同住宅の整備	認知症疾患医療 センター等の 専門医療機関の充実
回答数（人）	7,915	7,818	7,578	5,399
構成比（％）	22.3	22.0	21.4	15.2

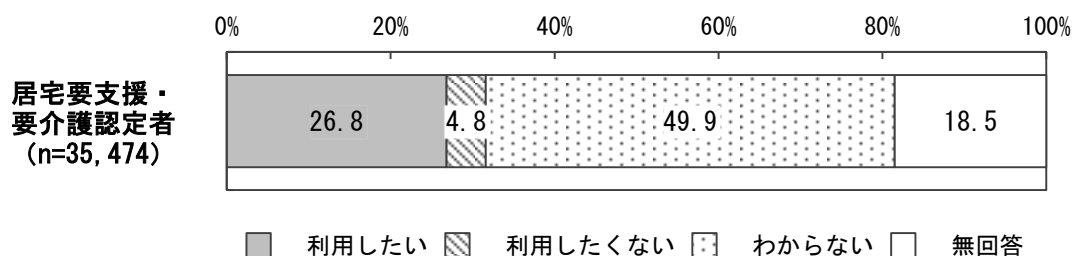
	介護予防事業の充実 (寝たきり予防、 認知症予防など)	健康診断や 歯科検診などの充実	介護に関する相談や 介護者教室、介護者の 集いの場の充実	隣近所の助け合いや ボランティア活動の 育成や活動への助成
回答数（人）	5,243	3,574	3,140	3,173
構成比（％）	14.8	10.1	8.9	8.9

	生きがいをもって 活動できる場や 働ける場の整備	生活支援	健康づくりのための 教室、健康相談の充実	世代間の交流事業や 高齢者の知識や経験を 伝える場づくり
回答数（人）	3,048	2,702	2,506	1,995
構成比（％）	8.6	7.6	7.1	5.6

	その他	特にない・わからない	無回答
回答数（人）	223	4,151	4,275
構成比（％）	0.6	11.7	12.1

【認定：問 54①】 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用意向

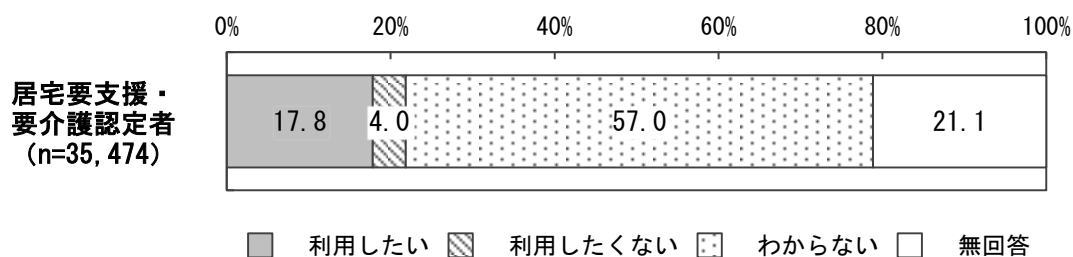
- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「利用したい」が2割以上（26.8％）を占め、「利用したくない」（4.8％）を大幅に上回っている。



居宅要支援・要介護認定者	全 体	利用したい	利用したくない	わからない	無回答
回答数（人）	35,474	9,491	1,715	17,695	6,573
構成比（％）	100.0	26.8	4.8	49.9	18.5

【認定：問 54②】 看護小規模多機能居宅介護の利用意向

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「利用したい」が2割近く（17.8％）を占め、「利用したくない」（4.0％）を上回っている。①定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用意向と比較すると、利用意向は低くなっている。

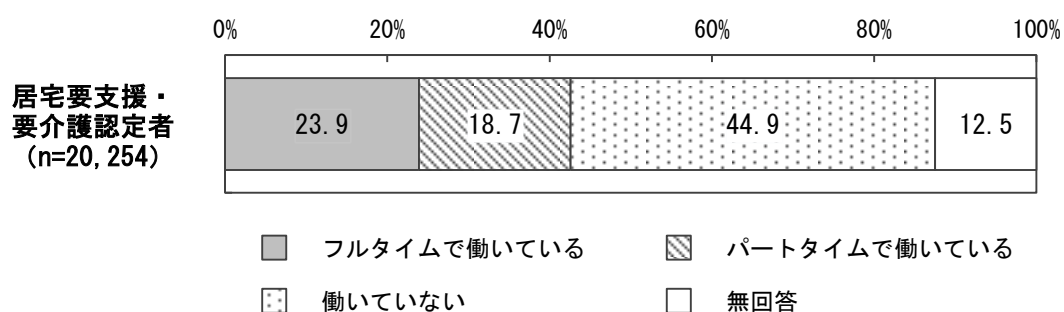


居宅要支援・要介護認定者	全 体	利用したい	利用したくない	わからない	無回答
回答数（人）	35,474	6,319	1,435	20,228	7,492
構成比（％）	100.0	17.8	4.0	57.0	21.1

主な介護・介助者について（主な介護・介助者が回答）

【認定：問 56】 主な介護者の現在の勤務形態

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「働いていない」が4割以上（44.9%）を占め最も多く、次いで「フルタイムで働いている」（23.9%）、「パートタイムで働いている」（18.7%）の順となっている。また、『働いている』は4割以上（42.6%）となっている。

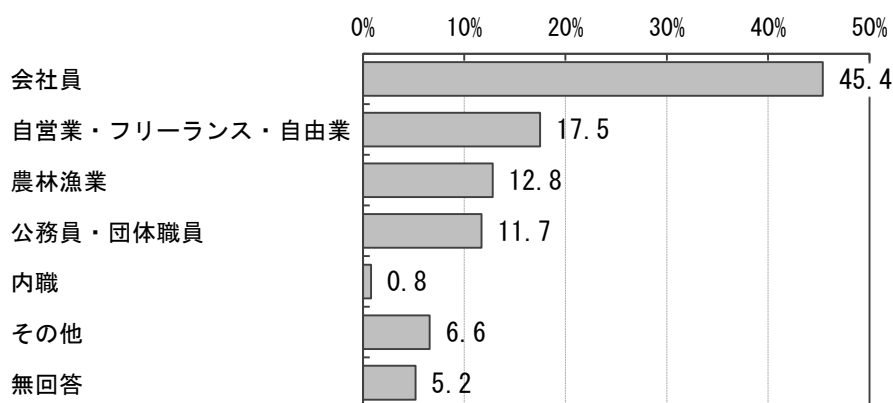


居宅要支援・要介護認定者	全 体	フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	働いていない	無回答
回答数（人）	20,254	4,848	3,779	9,090	2,537
構成比（%）	100.0	23.9	18.7	44.9	12.5

【認定：問 56－１】（働いている方のみ）主な介護者の現在の職業

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「会社員」が４割以上（45.4％）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「自営業・フリーランス・自由業」（17.5％）、「農林漁業」（12.8％）の順となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=8,627）



居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	会社員	自営業・ フリーランス・自由業	農林漁業
回答数（人）	8,627	3,916	1,510	1,103
構成比（％）	100.0	45.4	17.5	12.8

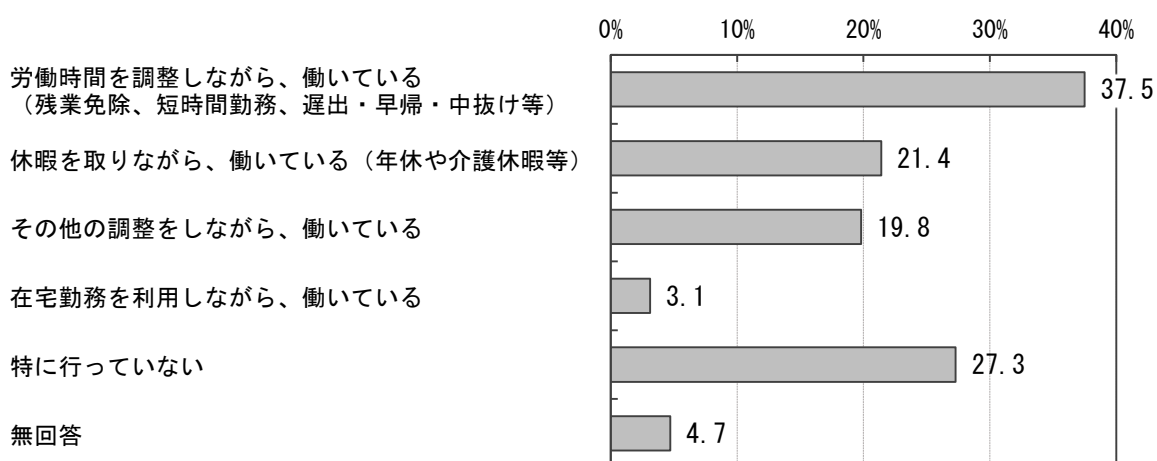
	公務員・団体職員	内職	その他	無回答
回答数（人）	1,007	66	573	452
構成比（％）	11.7	0.8	6.6	5.2

【認定：問 56－2】（働いている方のみ）

介護・介助をするにあたっての働き方についての調整等（複数回答）

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「労働時間を調整しながら、働いている（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」が4割近く（37.5%）を占め最も多く、次いで「休暇を取りながら、働いている（年休や介護休暇等）」（21.4%）、「在宅勤務を利用しながら、働いている」（3.1%）の順となっている。一方で、「特に行っていない」は3割近く（27.3%）となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=8,627）



居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	労働時間を調整しながら、 働いている (残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)	休暇を取りながら、 働いている (年休や介護休暇等)
回答数 (人)	8,627	3,235	1,845
構成比 (%)	100.0	37.5	21.4

	その他の調整をしながら、 働いている	在宅勤務を利用しながら、 働いている	特に行っていない
回答数 (人)	1,706	268	2,358
構成比 (%)	19.8	3.1	27.3

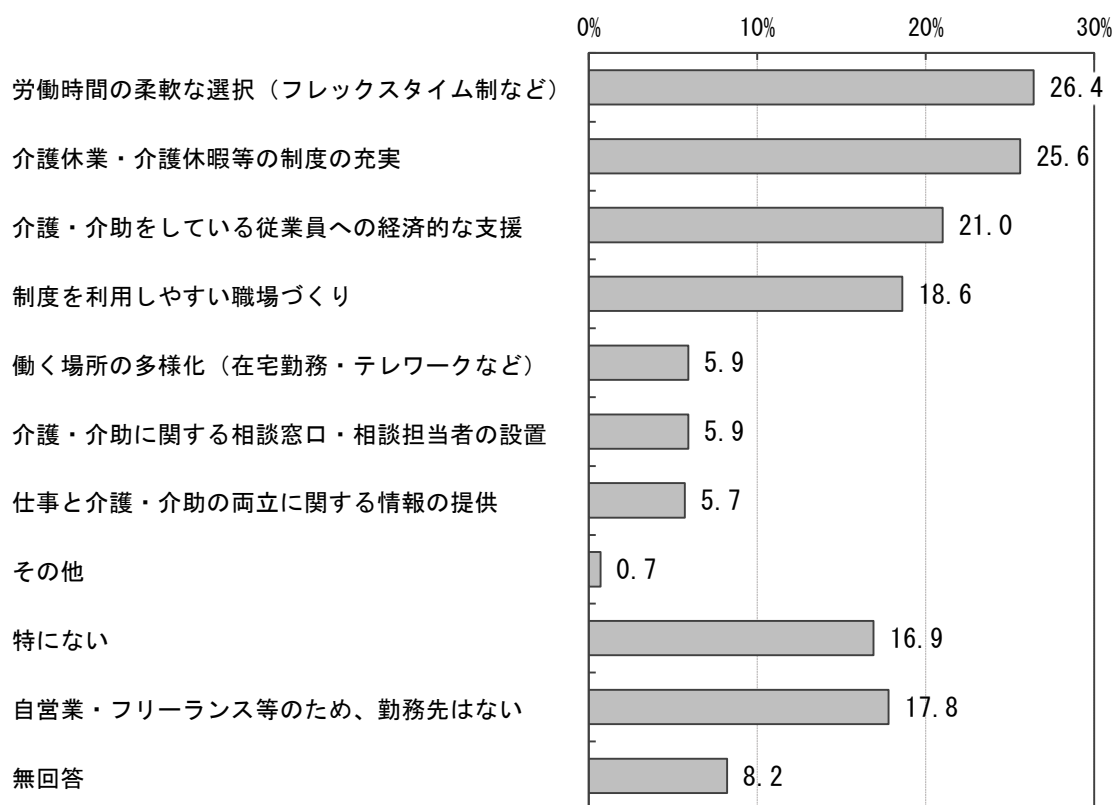
	無回答
回答数 (人)	407
構成比 (%)	4.7

【認定：問 56－3】（働いている方のみ）

仕事と介護・介助の両立に効果があると思う勤務先からの支援（複数回答）

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が2割以上（26.4%）を占め最も多く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」（25.6%）、「介護・介助をしている従業員への経済的な支援」（21.0%）の順となっている。一方で、「特にない」は1割以上（16.9%）となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=8,627）



居宅要支援・要介護認定者	全 体	労働時間の柔軟な選択 （フレックスタイム制など）	介護休業・介護休暇等の 制度の充実
回答数（人）	8,627	2,279	2,211
構成比（%）	100.0	26.4	25.6

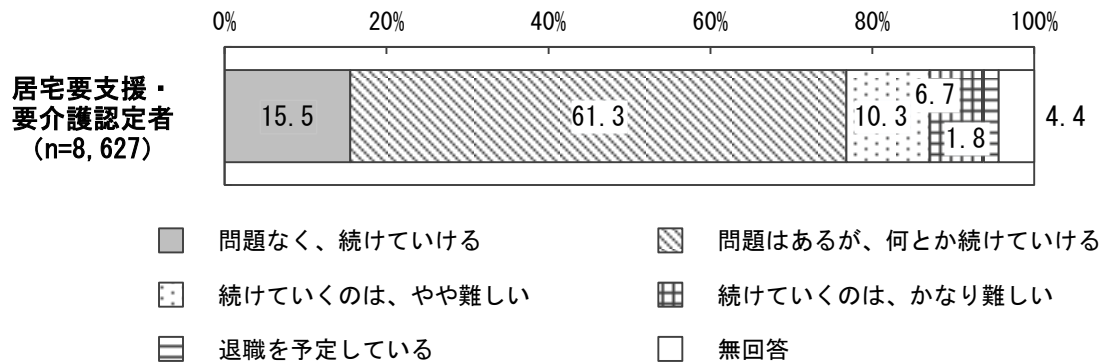
	介護・介助をしている 従業員への経済的な支援	制度を利用しやすい 職場づくり	働く場所の多様化 （在宅勤務・テレワークなど）
回答数（人）	1,813	1,601	507
構成比（%）	21.0	18.6	5.9

	介護・介助に関する 相談窓口・相談担当者の設置	仕事と介護・介助の 両立に関する情報の提供	その他
回答数（人）	508	496	61
構成比（%）	5.9	5.7	0.7

	特にない	自営業・フリーランス等 のため、勤務先はない	無回答
回答数（人）	1,457	1,537	706
構成比（%）	16.9	17.8	8.2

【認定：問 56－4】（働いている方のみ）今後の就労と介護・介助の両立

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「問題はあるが、何とか続けていける」が約6割（61.3%）を占め最も多く、「問題なく、続けていける」（15.5%）と合わせた『働きながら介護・介助を続けていける』が7割以上（76.8%）となっている。一方で、「続けていくのは、やや難しい」（10.3%）と「続けていくのは、かなり難しい」（6.7%）を合わせた『働きながら介護・介助を続けていくのは難しい』は2割近く（17.0%）となっている。

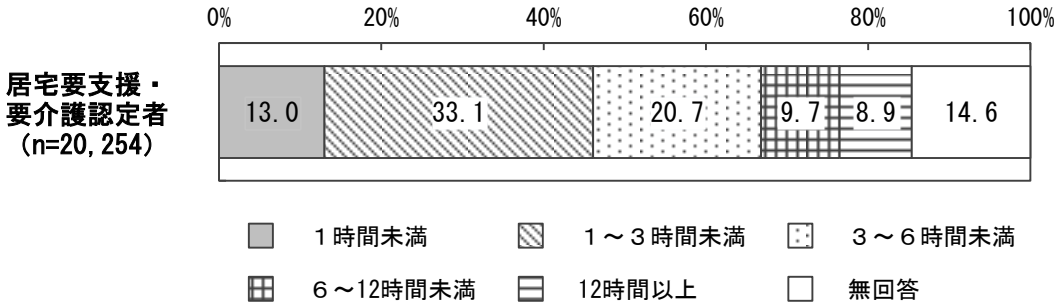


居宅要支援・要介護認定者	全 体	問題なく、続けていける	問題はあるが、何とか続けていける	続けていくのは、やや難しい
回答数（人）	8,627	1,335	5,291	892
構成比（%）	100.0	15.5	61.3	10.3

	続けていくのは、かなり難しい	退職を予定している	無回答
回答数（人）	574	157	378
構成比（%）	6.7	1.8	4.4

【認定：問 57】主な介護者の方が介護にかけている１日当たりの時間

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「１～３時間未満」が３割以上（33.1％）を占め最も多く、次いで「３～６時間未満」（20.7％）、「１時間未満」（13.0％）の順となっている。また、『３時間未満』は４割以上（46.1％）となっている。



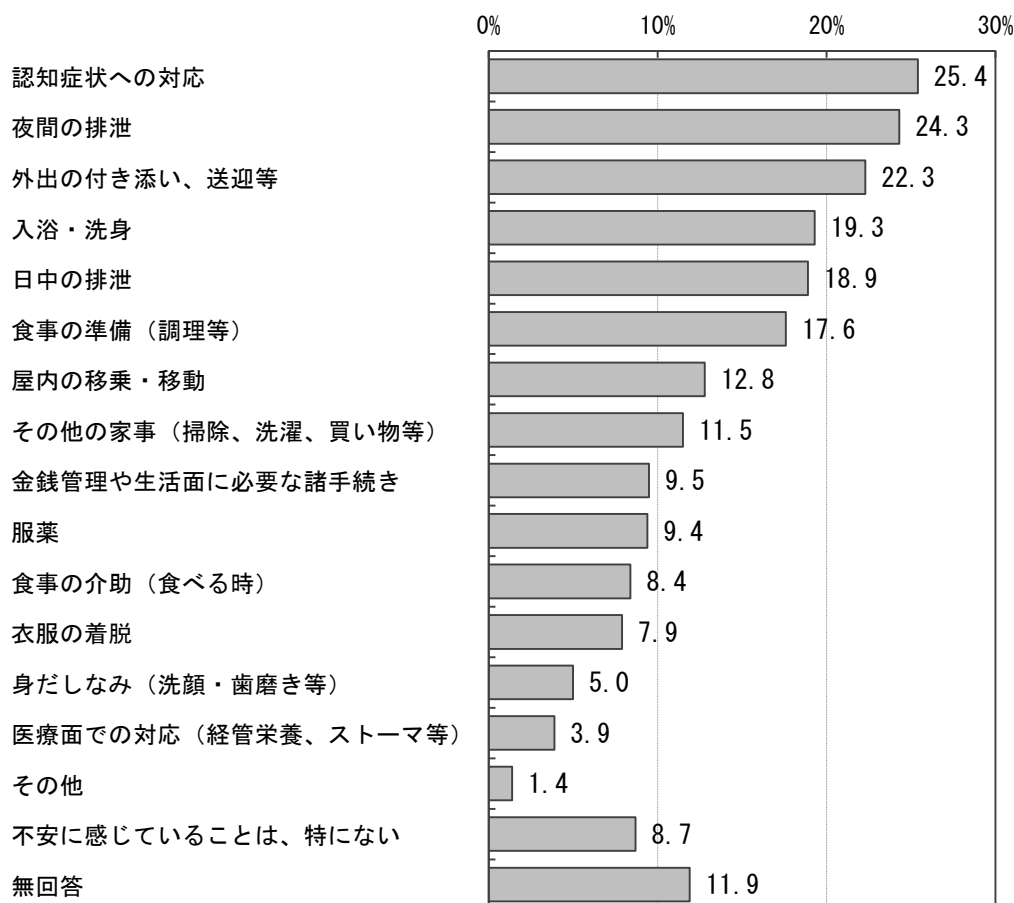
居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	1 時間未満	1 ～ 3 時間 未満	3 ～ 6 時間 未満	6 ～ 12 時間 未満	12 時間以上	無回答
回答数（人）	20,254	2,630	6,702	4,199	1,960	1,812	2,951
構成比（％）	100.0	13.0	33.1	20.7	9.7	8.9	14.6

【認定：問 58】

現在の生活を継続していくにあたって、主な介護・介助の方が不安に感じる介護等
(複数回答)

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「認知症状への対応」が2割以上(25.4%)を占め最も多く、次いで「夜間の排泄」(24.3%)、「外出の付き添い、送迎等」(22.3%)の順となっている。一方で、「不安に感じていることは、特にない」は約1割(8.7%)となっている。

居宅要支援・要介護認定者 (n=20,254)



居宅要支援・要介護認定者	全 体	認知症状への対応	夜間の排泄	外出の付き添い、送迎等	入浴・洗身
回答数 (人)	20,254	5,144	4,915	4,518	3,908
構成比 (%)	100.0	25.4	24.3	22.3	19.3

	日中の排泄	食事の準備 (調理等)	屋内の移乗・移動	その他の家事 (掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き
回答数 (人)	3,837	3,557	2,598	2,336	1,931
構成比 (%)	18.9	17.6	12.8	11.5	9.5

	服薬	食事の介助 (食べる時)	衣服の着脱	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	医療面での対応 (経管栄養、ストーマ等)
回答数 (人)	1,912	1,696	1,598	1,019	800
構成比 (%)	9.4	8.4	7.9	5.0	3.9

	その他	不安に感じていることは、特にない	無回答
回答数 (人)	277	1,753	2,410
構成比 (%)	1.4	8.7	11.9

【認定：問 59】主な介護者の方が介護する上で困っていること（複数回答）

- ・ 居宅要支援・要介護認定者等実態調査では、「日中、家を空けるのを不安に感じる」が約4割（40.6%）を占め最も多く、次いで「精神的なストレスがたまっている」（40.0%）、「自分の自由になる時間、リフレッシュする時間が持てない」（26.2%）の順となっている。一方で、「特に困っていることはない」は約1割（8.4%）となっている。

居宅要支援・要介護認定者（n=20,254）



Ⅱ 元気高齢者等実態調査/居宅要支援・要介護認定者等実態調査

居宅要支援・ 要介護認定者	全 体	日中、家を空けるのを 不安に感じる	精神的なストレスが たまっている	自分の自由になる時間、 リフレッシュする 時間が持てない
回答数（人）	20,254	8,215	8,098	5,303
構成比（％）	100.0	40.6	40.0	26.2

	本人の言動が理解 できないことがある	身体的につらい （腰痛や肩こりなど）	現在の状況を理解 してもらるのが難しい	先々のことを考える 余裕がない
回答数（人）	5,235	4,919	4,483	4,463
構成比（％）	25.8	24.3	22.1	22.0

	本人に正確な症状を 伝えるのが難しい	自分の用事・都合を すませることが できない	経済的につらいと 感じた時がある	睡眠時間が不規則になり、 健康状態が おもわしくない
回答数（人）	4,073	3,997	3,381	3,088
構成比（％）	20.1	19.7	16.7	15.2

	本人が施設入所や 通所サービスを いやがって利用しない	自分の仕事に 影響が出ている	症状への対応が わからない	来客にも気を遣う
回答数（人）	2,423	2,289	2,123	2,021
構成比（％）	12.0	11.3	10.5	10.0

	介護・介助を家族等 他の人に任せてよいか、 悩むことがある	適切な介護方法が わからない	家族・親族に 介護・介助を 協力してもらえない	緊急時に 対応してくれる 事業者がいない
回答数（人）	1,790	1,646	1,489	1,436
構成比（％）	8.8	8.1	7.4	7.1

	夜間に対応してくれる 事業者がいない	サービスを思うように 利用できない、 サービスが足りない	誰に、何を、どのように 相談すればよいか、 わからない	移動する際の 交通手段がない
回答数（人）	1,253	1,198	979	858
構成比（％）	6.2	5.9	4.8	4.2

	本人に受診を勧めても 同意してもらえない	介護について相談 できる相手がいない	家族・親戚などとの 意見が合わない・ 理解が得られない	サービスを利用したら 本人の状態が悪化した （ことがある）
回答数（人）	666	628	566	502
構成比（％）	3.3	3.1	2.8	2.5

	ケアマネジャーとの 関係がうまくいかない	サービス事業者との 関係がうまくいかない	その他	特に困っていることは ない
回答数（人）	208	130	265	1,697
構成比（％）	1.0	0.6	1.3	8.4

	無回答
回答数（人）	2,939
構成比（％）	14.5